京城日報
夕刊
十二月四日（金）
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

易斷所 京城府明治町小唄坂 岡村介石

調査員派遣案は 飽迄原案を主張

第三項の修正には絶對反對

日本政府の回訓總論

【パリ三日發電】日本政府の訓令は中立地帶の設置の件並に決議草案に關する總論の部分のみが到着した、訓令の總論は全六頁に亘り大要左の如きものである

帝國政府は國際聯盟が東洋の事態を正解する必要を感じ從來これが實現に努力して來た例へば聯盟の對支技術的援助に賛意を表明した如きである、而してこれは技術的方面から始まり政治的方面に進むべきものであつたのに準備未だ成らざるに滿洲事件が突發した、實に聯盟は滿洲の事態研究の暇なきうちにこの大問題に當面したのである、帝國政府は聯盟の權威の支持者として努力するものだが聯盟が極東の眞の事態を知るを要す、この爲に帝國政府は支那調査委員派遣案を提議した本案については原案承認を切望す

以上の如く日本の訓令は飽くまで原案を固執するもので、これが論理的解決をなせば決議案第三項の修正案に飽くまで反對するものである

不攻撃の保障を得ば 決議案を受諾す

施肇基代表代辯者言明

【パリ三日發電】施代表支那代表の代辯者は日支紛爭の理事會決議案に對する支那の態度につき三日記者に左の如く言明した

支那は今や日本の態度が明確となり、理事會が支那政府に對し滿足な保障を與へるまで決議案に對する支那の最後的回答を與ふることを保留してゐる譯である、尤も支那は日本が錦州中立地帶設定後匪賊討伐其の他のための口實の下に支那側を攻撃せざることに對する充分の保障を與ふれば理事會決議案を現在の儘にて受諾する旨を言明してゐるのである

最大難關は 第五項の一點

【パリ三日發電】日本政府の回訓は未着だが理事會決議案第五項

一、九月三十日決議に依る日支兩政府の爲せる誓約が調査委員の現地到着までに實行されぬ場合委員は速かに適當と認むる勸告を附して右事態の報告を理事會に致すべし

一、日本軍の匪賊討伐は中立國オブザーヴァ立會にて爲すべし

右二點は實質上理事會決議案の對日要求にしてかつ調査委員は『日支兩國の軍事行動に關與せず』との規定に違反すと爲す日本の反對が報ぜられ決議案の運命に付き憂慮の念を與へてゐるが、聯盟では右二點は滿洲問題解決の爲の二つの基本的保障條項なりとしてゐるので、芳澤代表が何處まで反對を固執せば理事會の空氣も硬化せざるを得ざるべくかつ理事會の大多數は日本の匪賊討伐は常に中立國オブザーヴァの證明により正當化されねばならぬと主張し、此の二點は今後の最大難關たるべしと成行きを憂慮されてゐる

五日の公開會議 は立消えとならう

【パリ三日發電】理事會は決議草案に對する日支兩國政府よりの回訓をまち午前中の會議はそれ迄延期の態であるが、今日中には回訓が到着するものと期待されてゐるが兩國政府の回訓とも何等かの別個の要求をもたらし、この解決にはさらに交渉の必要が生ずること明らかで五日公開會議開催の希望は事實上立消えの形である、かくして十一月十六日開かれた日支紛爭に關する第二次聯盟理事會は更に第四週目に入るものとみられてゐる

三者三樣の主張

中立地區の設定 決定に困難あらん

【北京三日發電】錦州地方の中立地帶設定問題は支那側の外國軍隊の保障參加要求が一蹴され次いで現實問題として最も困難な地區限定の問題に入らんとしてゐるが日支双方及び聯盟の主張に多大の懸隔があるためその決定は容易でないと見られてゐる、即ち

一、日本軍部は灤州天津間を主張し、最少限度として山海關より灤州までとし、又錦州政權の遼寧省內に存置するを許さず

二、支那側は錦州以東の地區を確定し錦州政府を存在せしめんとし

三、聯盟は錦州山海關間を確定せんとしてゐる

しかして聯盟が若し日本の要求を容れて錦州政府及び錦州軍北東の關內撤退を決議するに至れば、支那內部に全國的に南京政府打倒及び反聯盟熱が高まり國民運動化すべき懼きがあるので成行が重大視されてゐる

中立地帶の 通過權主張

芳澤代表よりブ議長にする

【パリ三日發至急報】聯盟理事會日本代表芳澤大使は本日ブリアン議長と會見し中立地帶の兩方に當る地域、例へば天津等において支那人が日本人を襲撃する場合には日本軍は中立地帶を通過し得る權利を必要とすると述べて中立地帶の通過權を主張した、一方各國代表間には終日支那調査委員の任命に關する私的會議が行はれてゐて獨逸は依然その調査委員中に加はることを主張してゐる

あるから五日の土曜日には公開會議を開き萬事を片附けようといふところあつた

獨逸の割込運動

愈よ代表參加となれば ゾルフ駐日大使か

【ベルリン三日發電】日支紛爭解決の一策として聯盟理事會決議案に基づき設置さるゝこととなつた對支調査委員會には英、米、佛代表の外にドイツもまた參加の例に倣はしめんとする運動をなしてゐると傳へられるが、ドイツ聯邦政府當局は同委員會に行動の自由を與へるには出來得るだけ人員が少數なのを可とする意向で二名で十分だと見なしてゐる、然していよいよドイツ委員が加入する場合は前駐日大使ゾルフ博士に白羽の矢が立つものと見られてゐる、併しドイツ委員任命は支那側の誤解を招く惧れがあるので愼重を期してゐる

松平大使セシル卿會見

調査會の構成任務について

【パリ三日發電】松平大使は今日午後セシル卿と會見し支那調査委員會の構成並に中立國視察員の任務につき長時間に亘り協議するところあつた

近衛鐵道聯隊 若干名派遣

金谷參謀總長參內 御裁可を得て發令

【東京四日發至急報】金谷參謀總長は四日午前十一時參內近衛師團の鐵道聯隊若干名を更に派遣の御裁可を得、正午發令された

鐵道被害增大 修理のため派遣

【東京電報】關東軍の作戰に伴ふ鐵道被害增大に從ひ之が修理業務作業の爲め近衛師團長鐵道聯隊より將校以下若干名を滿洲に派遣する事となり本日御裁可の上發令された

長城以東の 支那軍配備

佛國オブザーヴァ 理事會に報告

【パリ三日發電】聯盟理事會のフランス代表部は三日國外北京滿洲駐箚佛國オブザーヴァの報告を理事會に提出した、右報告大要左の通りである

長城以東十一月廿六日における支那軍の增員數は二萬七千六百名でその中、第六七千名が警備隊勞力である、而して支那軍配備の狀況は滿洲事變勃發の九月十八日以前の正規兵員に相違した步、騎兵各一個旅及び工兵一個大隊を增加してゐる丈けである、而して各守備隊の狀況は異る

嘗なく何等指揮官よりの通告を接受せる模樣なし

中立地帶交渉 支那まだ乘出さず

外交部に顧部長を訪問して 重光公使意見交換

【南京三日發電】重光公使は三日午前十一時半外交部に顧維鈞部長を訪ひ約四十分に亘り會談し錦州問題につき私的意見の交換を爲したが、中立地帶問題に就ては顧維鈞は『聯盟の決定を俟つて協議するも遲くはあるまい』と逃げ、問題の核心に觸れることを避けた模樣である

別報 【東京電報】重光公使は三日顧外交部長を訪ひ錦州問題につき會談し、重光公使は『日本軍はすでに南滿洲鐵道地帶に引上げ開始の事實を告げ支那政府も錦州で必要な行動を執り誠意を示されたい』と希望を述べた、これに對し顧維鈞は支那が聯盟決議に毫末も違反せざるべきことを確言した

中立地帶設定の 意思など皆無

東北將領戰備に汲々

【瀋陽軍司令部發表】—支那側の錦州附近における兵力は止まず錦州方面に依然兵力を集中し防備を固うしつゝあるが、諸情況を綜合し見るに張學良初め東北將領は錦州附近を中立地帶となすが如き意思は毫頭なく機を待つて相當の決意をなす模樣である、最近支那側が同地方を中立地帶となすが如く宣傳してゐるのは全く我が鋭鋒を緩めんと企つるものに過ぎざるものである

京日小言

軍馬

府內山口病院の抱へ車夫宋仁成君の出征軍馬への寄贈の寄贈品人參一俵は、多分今頃は奉天行の汽車に積み込まれて安東驛あたりを通過して居ることであらう

宋君が『寒い滿洲で戰爭する兵隊さんもお氣の毒だが馬も可哀さうだ、どうか此人參を馬に食はして下さい』と一俵の荷車を龍山の軍司令部に引張込んだ時には物に動ぜぬ軍士連も感に打たれて『それを馬、馬、馬に下さると言はれるか、それは誠にか、か、辱けない。馬に代つて人間が御禮を申上げる』と滅多に曲げない腰を弓のやうに曲げて心からの謝意を表したに違ひない。惡に强い代りに人情には馬鹿に脆い日本軍が、わが陸軍同胞の斯うした純一無垢の生物愛を見せつけられて、アッとばかりに感激するのに不思議はないが、一般の中で此件の對話を聞いた人達も亦涙を流して光榮ある使命を其つて感激しつゝ且喜び『お互に捨身の奉公をしやう、シッカリやれ』などゝ申し合せた事であらう。

◇

一俵の人參がこれ程有意義の働きをする先例は滅多になからう。內地でも、出征軍人慰問と同時に軍馬慰問のやさしい運動が起されてゐるが、斯ういふ運動が起される處にわが國民の强い國家愛が現はれて居ると小言子は思ふ。軍馬にしても國を愛する點において人間と變りはない。彼等は宋君寄贈の人參を頬張つた後、山海關を驀破して張學良を蹄にかける決心をしてゐるかも知れない。馬の中には『人の戀路の邪魔する奴は、馬に蹴られて死ねばよい』などいふ一匹もないから面白い。

◇

ではないか。目指す處は廣漠たる滿蒙の平野、殺伐の朔風に鼻を立せて東奔西馳する處に新興國の强い力が象徵されて居る。『軍馬』の二字の中に更新の時代相が全部織り込まれて居るやうに思ふがドウだ。

◇

軍馬の如く、忍耐强く、勇敢であれば國難を蹴落すと譯もない事だ。駿馬の如き外交が我馬の如き外交になつたからには、國民も一層奮發して、遠く長鞭を滿蒙の闊大な天地に揮ふがよい。いつまでも國際聯盟などの尻馬に乘るとは禁物。

德川公爵 五度議長

あす傳達式

【東京電報】貴族院議長德川家達公は四日を以て滿七年（第四期目）の任期滿了したが五度重任に決定し內閣より上奏御裁可を仰ぎ五日午前十一時宮中南溜の間で傳達式を擧行、若槻首相から左の辭令を傳達される事になつた

正二位勳一等 公爵 德川家達

貴族院令第十一條に依り貴族院議長に任ず

二宮參謀次長 けさ發退城

昨三日奉天滿洲視察の歸途入城、各所訪問師團に投宿した二宮參謀次長一行の二宮治重中將は今四日午前十時京城發列車で歸東、篠田參謀、牛島內務局長、兒玉軍參謀長等多數の見送りを受け兒玉朝鮮軍參謀長、長谷川師團長等は龍山より迎談に臨られ龍山部隊軍士の見送りのため龍山まで同車した

室二十師團長 忠南道巡視

室第二十師團長は五日朝十時發列車で忠南道管內を巡視するはずであるがその日程は左の通り

五日鳥致院を經て忠州に至り一泊し六日は忠州管內を視閱して清州に至り一泊七日清州から鳥致院を經て午後六時五十二分着列車で一先づ歸城更に九日朝十時發大田を經て江景に赴き一泊十日江景商業學校の教練査閱を視察の上大田經由で同夜十時六分着列車で歸任

勞農總領事 本府へ就任挨拶

新たに京城駐在ソヴエート聯邦總領事に任命されたイトキン氏は四日午前十一時本府を訪問今井田政務總監、渡邊殖產局長、穗積外事課長に面會、正式に就任挨拶を述べ正午辭去した

電氣瓦斯府營 準備調查會

常任委員開會

京城府の電氣ガス府營準備調査會の常任委員會は四日午後二時から府廳で開會されたが、この會合により最後的決定を見るものとし期待されてゐる

支那財界恐慌 漸く表面化す

聯盟の決議成立後に 對日經濟絕交緩和か

【上海三日發電】對日經濟絕交を主要原因とする支那經濟界の恐慌は年末を控へて表面化し各地に倒產續出、排日政權の蹤行貿易界に逼迫として起りつゝあり國民政府の御用財閥たる浙江財閥も資金收難に喘ぎ、一方日支斷交による國民政府の信用失墜から公債を除く一般銀行の資金は減少しつゝあり、浙江系銀行は手もと不如意となりつゝあり、國民政府は聯盟の決議成立をまつて對日經濟絕交を緩和するものと見られる

山田總長夫妻 神宮正式參拜

けさ十一時

新任京城帝國大學總長山田三良博士夫妻は今四日午前十一時正式に朝鮮神宮に參拜した

木村滿鐵理事 東京在勤となる

【東京電報】滿鐵理事木村鋭市氏は今回東京在勤を命ぜらる

成瀨貴院翰長 辭表を提出す

【東京電報】貴族院書記官長成瀨達氏は後進に途をひらくため辭職を決意し四日正式辭表を德川議長に提出した、後任は現庶務課長長世吉氏とならう

サルヴアドルに 革命起る

大統領追放

【ニューヨーク三日發電】中米サルヴアドル來電に依れば三日軍人革命起り大統領追放さる

聯立內閣運動—再燃の兆見ゆ？

犬養總裁等の態度 聯立轉換を傳へらる

【東京電報】安達內相の聲明ははじめ政友會の床次系に非常な反響を與へたが、最近に至つては床次一派は黨內において先づ犬養總裁を說得し然る後聯立內閣を出現せんとの意嚮から現狀維持論に傾きつゝあつたので、安達內相を中心とする民政黨一部の聯立內閣運動は相手を失つて一時下火となり政局は小康を保つてゐたが、其の後政友會の情勢は床次系と反對に初めは聯立內閣說を相手にしなかつた犬養總裁を始めとし鈴木、久原、森の諸氏等が高橋是淸翁の意見に基いて聯立內閣說に轉換した模樣で、この情報を得た民政黨の安達系は三日頃來俄かに緊張して活躍運動を行ひつゝあり、安達內相の聯立內閣に關する聲明はこゝに又復活するの形勢となつた

暗雲を切開いた 農林局案

一般よりも歡迎さる

行政整理準備委員會において本府に新に農林局設置に決定したとは既報の如くであるが、昨三日午後四時東上中の白根本府總務課長よりも同樣新局設置決定の旨本府當局へ入電があつた。これは過般本府で愼重審議の上決定した合理的且積極的なる行政整理案によるものであるが、その後中央の消極的整理方針により新局設置の雲行は一時險惡を傳へられてゐたもので今回總督の東上折衝によりいよいよ本府案の如く新農林局設置に決定したものである。この土地、山林兩部面に農務課を合併せる新局設置は總督、總監の大なる抱負と讃力の一部が具現したもので、これにより本府の合理的行政整理の實が揚がる一方、積極的に農林行政を統制し得るに至つたもので新農林局は一般から多大の期待をかけられてゐる

今井田總監 五日水原へ

今井田政務總監は農事試驗場創立二十五周年記念式に參列のため渡邊殖產局長、書記官を帶同、五日午前八時京城發列車で水原に赴くが總監は式後同試驗場內その他を視察の上同日午後五時頃歸京の豫定であると

水原高等農林 廿五年記念式

五日擧行さる

水原農事試驗場並に高等農林の創立二十五周年記念式は明五日午前十時より水原高農講堂において盛大に擧行されるが、當日は本府より今井田政務總監、渡邊殖產局長、湯村農務課長その他農務課技師及び京畿道よりは松本知事その他關係者が參列することになつてゐる

電氣府營調査 ビラを配布

京城府電氣及ガス事業府營期成會では既報の通り來る七日午後七時から府公會堂で府營問題に關する府民大會を開催するが、これに先だち同期成會では京城府における電氣ガス事業の沿革、府營實現の決定、府營の趣旨、府民結束の必要等を說いたビラを印刷し四日町洞總代を通じて府內各戶に配布した

大學クラブの名譽會長推戴 大學クラブでは今度今井田政務總監を名譽會長に推戴したのでその自祝宴を三日午後六時より長谷川町朝鮮ホテルに催し記念撮影をなした（寫眞前列中央が今井田名譽會長）

神宮參拜

（三日付）總數三八七名▲內鮮內地人二三五名▲朝鮮人五三名▲京城京畿道參拜者七〇名▲京城第二高等女學校二四名▲京都府立商業學校一二名▲前年度總數四一二名

人

◇二宮參謀次長 午前十時京城驛發歸任

◇森澤氏（京畿道警察部長）歸任

◇西崎鶴太郎氏（鎭南浦實業家）三日夕入城天眞樓へ

◇和田滋穗氏（朝鮮事業協會理事）同上

◇吉村良雄氏（京城モータース株式會社々長）三日朝入城備前屋へ

航空往來（四日）

出發 多田房次郎氏（福岡へ）

到着 多田房次郎氏（大連より）▲森田大氏（京城より）

あすの天氣（5）

高氣壓は支那中部から朝鮮に擴り滿洲北部及び本邦方面の氣壓は低い、朝鮮西部は晴りその他は天氣は良く氣溫は昨朝より稍々下つた、明日は次第に曇りがちとなるが晴

京城 晴後曇

昨日最低 零下二三度

今日正午 四三度

茂平次兒狀 四面にあり

強く育てよ

お子達の保健藥に

イーストが理想的なことは、化學藥のやうに副作用や習慣性の憂ひがない。服めば、服むほど効果がある。

◇

殊に發育期のお子達に缺くべからざる榮養が豐富で、元氣を與へ、潑剌たる健康を生かす而も小兒に禁物の胃腸病が不思議なほど快癒し、又頭を良くする。

◇

何の榮養よりも、先づイーストを與へて發育期を安全に護つてお上げなさい。小兒科の博士が薦めてゐます。

乳兒脚氣 綠便 粘液便 消化不良 榮養不良 發育不良 肥えない子 腺病質 体質虛弱者 などのお子達にお奨めしたい唯一の榮養强壯劑です。

各地藥店及び百貨店に販賣す 定價粉劑錠劑共 一圓・二圓・五圓

イースト

◦悲しき送り◦（上）骨と化して歸る勇士（下）見送る人々＝けさ龍山驛で

勇士の魂郷里へ

そゝがれる涙を後に

ねんごろなる默禱を受けて　けさ原隊を出發故郷に還へる

風凍る滿洲の曠野に赫々たる武勳を樹て名譽の戰死を遂げた故十六勇士の龍山部隊聯隊葬は三日午後盛大に執行され、式後遺骨は各隊にて通夜をなし、戰友のねんごろな最後の御通夜をなし、今四日午前十時七分龍山驛發釜山行列車にて故小松軍曹、武上伍長、石浦、中原、池見、松尾、竹下の各上等兵の七氏の遺骨は遺族に護られつゝそれぞれ故鄕に向つた。この日驛頭には最後の別れを惜む戰友や學校婦人會等の盛んな見送りがあり宮師團長、兒玉軍參謀長、服部聯隊長、司令部軍部の面も見えて目に涙をたゝへてゐた。なほ今田伍長の遺骨は一足先に京城より同列車に乘り龍山驛にて七勇士の遺骨と共に山口縣の郷里に向つた

遺族の御禮

三日の第二師團の戰死者合同慰靈祭終了につき、遺族一同は遺族代表の方面に丁寧なる御禮を述した

選擧違反事件　檢事原審通り求刑　控訴した

一審で[illegible]有罪から最低三ケ月を言渡されて控訴中であつた京城府會議員府內竹添町一九〇[illegible]氏外運動員八名にかゝる選擧違反は四日午前十一時より覆審法院末廣裁判長、酒見檢事立會の下に開廷、事實審理のゝち檢事は原審通り求刑、判決は十日に決定して閉廷した

山下控訴す

一審で禁錮一年を言渡された府內黃金町通聯盟事件山下德治及上甲米太郎の兩名は一審の判決に不服をとなへ四日京城覆審法院に控訴した

林軍司令官　懇ろに傷病兵を慰む

けふ衛戍病院を訪問

◇……林軍司令官は四日午前九時三十分衛戍病院に全傷病兵を見舞つた。先づ松野院長について戰傷病兵の傷の治療經過につき詳細聽取し同院衛戍外科部長等の案內で各病室をめぐり、各患者に當時の狀況を具さに聽取、一々懇切をつくして慰問した

◇……彼の陣頭たベッドに頰色が白にやせ衰へた傷をもたえて、各肉の刻々蝕まれゆく中にも大和魂の意轉を張り口を喰ひしばつてゐる勇者達の顏切の狀況に、將軍

林將軍の傷病兵慰問

も深くみ慰く同情をよせその間約一時間を慰問につぶしたのであつたが、各方面のあきたつ慰くましい同情と、松野院長以下看護婦主たる病院關係者の我身にひきくらべての手をつくす看護によつて、日に快方に向ふ

◇……傷兵達はいづれも喜び生れもつかぬ不具の運命をかこちながらも、今では觀念して明るい氣分にかへつて慰めの花や植木鉢に勇ましい胸の傷みを癒やしながら[illegible]

慶北迎日沖で發動船沈沒

乘組員救はる

二日午前四時慶北迎日灣沿岸石洞里より約二丁の沖合で發動機船第二慶尙丸（釜山大倉町光本八郎所有、船長宋仁[illegible]）が浦項港前大津里より釜山に向け航行中、船底部より浸水（原因不明）し居るを發見、直ちに陸岸に向け避難中浸水甚だしく遂に沈沒したが、乘組員六名は傳馬船にて漸く九龍浦に避難辛うじて溺死を免れた。なほ積荷は積荷三千九百五十一圓、船價四千五百圓、計八千四百五十一圓に達する

原通譯官の遺骨通過

十一月十五日敦化において支那敗殘兵の襲撃に名譽の戰死をとげた獨立守備隊第一大隊附通譯官半藏司（？）氏の遺骨は四日午前十時發列車で京城驛通過、一門の人々に護られて郷里大分縣下尾根和田村に向つた

支那人の自殺　剃刀で生命危篤

【仁川電話】仁川府支那街一番地華僑小學校教員吳[illegible]（三）は三日午後四時頃同校二階一室で剃刀を以つて咽喉部をかき切り苦悶中を發見、新町牧病院に擔ぎ込んだが、生命危篤、原因は去る二十八日平壤に亡きた福田華民國人の暴動に憤激した國民黨員が當時仁川署に檢擧された事も國民黨員で自責の念に驅られた結果ではないかといはれてゐる

ただ生きてる　哀れな人々

さんさんと照る陽に　「無心の子等遊ぶ」

宿命的ルンペンとして住むべき家を持つてゐる事を特色とする土幕民の生活程度は、彼等が單なる乞食ではなく、男子にあつては一定の職業についてゐる者が多く、若くは働かんとする意志及び能力を有してゐるからその生活程度は種々雜多である。現在京城府內外に散在する五千余名の土幕民の中には八割何割のものが百數十あり、土幕民中の最下層を占めて、府內七萬戶の芥箱を漁る事が唯一の生活手段としてをり、乞食との間に殆んど差のない階級である。その上を行くものには、アンペラの掘立て小屋から本建オンドル間の普通民家に劣らぬ堂々永久的の建物に住つてゐる者もある。こゝら邊になると屋內又は屋外の筋肉勞働者として定職があり、荷車押當稼をさげて出勤し、たまの樂しみには酒場や料理屋を見ようか、露店の夜店でもひやかさうかなど考へるシヤンとした階級までゐる

◇…………◇

次の表は今秋京城府が土幕民の調査を行つた昭和二年における警務局の調査と本年六月府の行つた調査とにより推定概算したもので殆んど實數と見てよいものである

土幕民職業別表

職業名	昭和二年	昭和六年
土工	九一	一六四
日傭稼	三六一	四六二
運搬店人夫	一七	三三
商店雇人	二八	三六
會社職工	一五	三六
工事人夫	一	二五
織物職工	二	二〇
製紙職工	二	八〇
果物行商	二	三二
野菜行商	二	三二
油行商	一五	一四
飴行商	四	一
人力車夫	一	六
荷車押子	三五	三五
左官	二	五三
大工	一六	一〇
石割	一八	三八
その他	二〇五	二〇〇
合計	一、二四三	一、五三八

この表によれば土幕民五千九百三名の中有業者は一千五百三十八名他はその家族と見るべきであるが拾ひ（チゲクン）と日傭稼六百余名は半失業者と見ねばなるまい、畢して彼等が日々數十錢の收穫を手にするか否かは疑問である工事人夫二百名が一時に出て來たのは窮民救濟事業の結果を物語るものであり、三年前に比較して有業者數は四百名近く增加してゐるが、生活の不安定なものが大部分を占めてゐるのが事實であらう。この外老寡者、病院者等生活能力を失はれた者が寄る邊もなくただ生き殘つてゐるといふ同情すべきルンペンもある

◇…………◇

ある日記者は新堂里の土幕村を訪れた記者は一老人と話を交した。朱命能といふ半眼の老人で、むしろ張りテント型の小屋に一人住ひ、與へられた職業道具があり四方にはボロきれ、紙屑、屑鐵など彼が府內の芥箱から漁り拾ひ集めて來た屑物が積み重ね、入口には一枚の古い手拭がさも大事さうに吊してあつた。小屋の入口に蹲つてゐた朱命さんは記者の問に答へた

——年はいくつ

——七十八歲

——一人しか居ないのか

——さうだ、ずつと一緒に居た七十五の妹が去年死んだのでもう誰も居ない

——こゝに來て何年になる

——今年で八年になる

——その前は何處に居たのか

——昭和四丁目に大きな建物を持つてゐたが、商賣は駄目になり、眼は病氣にかゝる、誰も世話をして呉れる者もなくてこゝに來た

——何をして食つてゐるのか

——每日郊外の町に出かけて鐵屑を買つたり色んなものを拾つてくる

ボロきれはいくら位になるのか

——六斤半で三錢に賣れる（おゝなんとそこには二錢位のボロしかない）

生きてゐて何か望みや樂しみがあるか

（朱命さんは默く無然としてゐたがやがて答へた）

——死ぬ譯にも行かずただ生きてゐるから生きてゐるだけだ

——たまにはまして呉れる者があるが陽氣になる程のんだことはない

◇…………◇

記者は更に腐りかぶき小屋と板張り小屋とをくつゝけた奇妙な住居の主人公千命德老人に敬意を表した。丁度冬の用意に板張り小屋のオンドルを修繕した所だ可愛らしい孫を乘までつけてゐる、千命さんは拾ひ集めた大事な財產の數々をひろげて日に當てゝゐた。古行李、古毛布、ボロ新聞、瓶、バケツ等々々、全部で十錢に賣れるかしらと記者は思つた、入口から內部のオンドルをのぞいた記者の眼にうつつたものは『淑宮面新堂里三百五十一番地』といふ番地札と標札とがならんでゐる軒先にいつの秋に貼られたか黑ずんだ『秋季清潔法施行濟證』の文字ある紙片、無斷に勝手な土地にたてた土幕民にも大掃除がある！記者はこれを見て泌み泌みとした感慨に打たれた。千命さんは息子と二人暮し、息子が印刷職工をして得る一日四十錢の賃銀が彼等親子二人の定收入である

◇…………◇

南面した小丘のあちこちに點在する土幕民の住居の上にも暖かい小春日和の太陽がさんさんとそゝいでゐた。オモニー達は洗濯に、夕食の用意にまめまめしく立働いてゐた。子供は眞黑な顏をしてとび廻つてゐた、こゝにも生活があり生きて行く人間が居るのであつた

湧き出づる麗はしの心

婦人團　傷病兵慰問

府技婦人會龍山支部の代表林紀禮、宮[illegible]、兒玉參謀長各夫人、工藤騎兵各隊長夫人等の幹部は四日午前十時衛戍病院を訪問また愛國婦人會朝鮮本部長今井田政務總監夫人副會長林田醫學校長夫人等二十五名は三日午後二時訪問何れも慰問品を贈り病室を巡つて傷病兵をやさしく慰問したが、藥器などの嗜好品分と護り、ひたすら靜養してゐるのも哀調切々たるものであつた

青年團が慰問

京城府聯合青年團では四日午後一時陸代表二十餘名が團長前田少將引率の下に衛戍病院に至り親しく傷病兵を慰問しリンゴ十數箱を贈り、引續き出動部隊の府內在住家族三十餘戶を四班に別けて慰問した

零細の錢　九百六十九圓餘

齒科醫專から軍部へ

京城齒科醫專の學生は、昨冬以來街頭に立ち、二日より、一錢銀貨、永樂町、本町四丁目等京城目ぬきの場所に立ち夜間出動して慰問標を揃へつけ勇敢に慰問金募集に活動した齒科醫專の學生は、募集金九百六十九圓三十九錢五厘を携へて、今四日午後一時半林軍司令官を訪問して右金額を贈呈した

齒科醫專生の同情金の持込み

齒科醫專生は忘年會を取りやめその費用二百圓で代表者五十ティ如何四十名は慰問金を[illegible]つた

匿名婦人　麗しい同情

府內櫻井町三丁目某婦人は在滿軍人の妻であるが、四日府社會課へ自ら出頭して金八圓五十錢を差出し

寒さ厳しき滿洲の野で御國の爲に決死の活動を續けてゐる軍人の御心勞を思ふ時私共は溫かい溫突の部屋で悠々と暮さして頂く有難さをあまりに勿體なく存じますので櫻井町、黃金町、孝子洞にお住居の知合ひの者と申し合せまして頂いたものです

と、その取次方を求め府係員を感泣させた。府では麗しい心情を感謝して早速陸軍大臣官房へ送金する筈

匿名氏の情

三日午後本町山口樂器店にて蓄音器レコード七枚を買つて『これは龍山衛戍病院の戰傷病兵に贈るものだから軍司令部に届けて貰ひたい』と氏名も明かさず立去つた人があつた。樂器店ではその無名氏の篤志に深く感謝してゐる

城大醫院　看護婦義金　忘年會を止して

京城帝國大學醫學部附屬醫院看護婦[illegible]

力技大會　內地側新らしく參加

朝鮮體育會、朝鮮日報共同主催の第二回全朝鮮力技大會は五、六の兩日午後七時から府內長谷川町公會堂において擧行されることになつたが今回は特に靑木竹丸、神田川德藏兩氏を招聘し朝鮮側出場選手と對抗試合をなすと

邸宅と十萬圓　龍門社に寄附　澁澤子の遺言で

【東京電話】故澁澤子爵は飛鳥山の邸宅を遺言により二日これを金十萬圓を附して財團法人龍門社に寄附することになつた。なほ東京市から贈られた十萬圓はその一部にて邸宅の敷地を保護する事に寄附することとなつた

部長横田高等法院長夫人等二十五名は三日午後二時訪問何れも慰問[illegible]長が十二月三日府廳を通じて國庫を通じて滿洲出動軍人慰問として金一百圓及び滿洲在住朝鮮人慰問金として四十四圓合計三百四十四圓を寄附した

堺利彦老　重態

卒倒して以來危險に陷る

【東京電話】勞農大衆黨顧問堺利彦氏は一昨年腦溢血で一度倒れて以來軍部の思ひとどめ演說會中の去る二日午後六時半頃黨の常任執行委員會を不快のため早目に退席し歸宅の途中、麴町九丁目の市電停留所附近で卒倒自宅に運び療養中であるが、意識明瞭なるも手足口が利けず、醫者は腦溢血の再發ひあり容態は危險で一切面會を謝絶しているが今朝は牛乳果汁等を少量を攝つたのみ（寫眞は堺氏）

麻雀　麻雀莊　[illegible]

金鑛煥起訴　豫審終結す

李宗林の指導下に朝鮮共產黨再建黨を組織して活動中であつた當時府內殖銀支店東一銀行員金鑛煥にかゝる治安維持法違反事件は京城地方法院檢事局の手で取調中のところ、四日起訴と決定し即日豫審に回附された

運轉手試驗改正

【京畿】道保安課では自動車運轉手試驗方法を改正する事になり目下立案中であるが從來一々原書に氣員をつけて出してゐたのをその他煩雜な方法を改め劃一的に改正する事になるらしい

京城　遊覽バス　京城タクシー　[illegible]

丁子屋より歲末景品付大賣出し

防寒の御用意は、丁子屋へ

特選毛布大會……一階　二枚續き毛布一圓六十錢より各種大特賣

防寒洋裝雜貨特賣……一階
裏毛メリヤス……五十錢より、毛メリヤス……一圓三十錢より
ネルワイシヤス……五十錢より、セーター……一圓九十錢より
毛絲チヨッキ……九十錢より、毛手袋……二十錢より
首卷……七十錢より、防寒靴……八十錢より

婦人コート御誂週間……二階
七日まで＝御仕立裁縫代無料奉仕＝

御仕立代無料奉仕
羽二重　古濱　御紋付豫約提供
メ切……十五日限り。お早く御申込を

京吳服均一提供……二階
御正月用
小紋錦紗　八圓、十一圓、十三圓
綸羽衣　八圓、十三圓、十三圓
訪問着　十八圓、十二圓、十五圓

本場大島紬　西陣御召　**特價提供**
本場大島紬　一反　十圓より、三十圓
西陣御召　一反　八圓より、二十五圓
殿方用御召　一反　十圓より、三十圓

お正月用
座ふとん賣出し
銘仙座蒲團　五帖　七圓五十錢より
八端座蒲團　五帖　十二圓より
仕立上り丹前（紺絣入）七圓五十錢より

冬足袋特賣
白キヤラコ二足　卅五錢、五十錢
黑朱子二足　四十錢
色別珍二足　廿五錢、五十錢
毛足袋一足　十錢
黑別珍一足　二十錢

男コドモ服オーバ賣出し……三階
特價服　三・五〇
特價オーバ　四・五〇

女コドモ服オーバ賣出し
特價服　貳・〇〇より　三圓八十錢まで
特價オーバ　參・〇〇より　五圓九十錢まで

婦人ケープ　特價提供　九圓均一

婦人毛肌衣
カシメ毛糸シヤツ　一・〇〇より
カシメ毛ベッチ　二・五〇まで
一・〇〇より
三・〇〇まで

ベビー用品賣出し
ベビー服、ビスマート、退平、フード帽子、毛タビ等特賣

コドモ雜貨　防寒用品賣出し
毛シヤツ　一・二〇より
スエーター　一・五〇まで
ユタカオバー　一・八〇より
ケープ　五・〇〇まで
毛糸首卷　一・九〇より
一・三〇まで
二・〇〇より
四・〇〇まで
一・九五より
一・八〇まで

クリスマス用品大賣出し……三階
カード、玩具、ストッキング其他装飾用品陳列

羽子板賣出し　新春日誌賣出し

眠り人形陳列會　新型カレンダ賣出し

家庭用電熱器具賣出し
ストーブ、安全コタツ、アイロン、七輪、各種炊事具

實用和洋家具敷物賣出し
各種敷物、カーテン、卓子掛　各種品揃

防寒旣成服大特賣……二階
防寒婦人コート　六圓より
防寒トンビ　十圓より
防寒オーバ　十二圓より

明五日より四階小ホールにて歲末福引景品の抽籤を開始いたします

福引景品
特等總桐箪笥◇一等洋服タンス、銘仙夜具壹組、朝鮮タンス三本◇二等桐タンス、蓄音器、茶タンス、丸帶、銘仙夜具、應接セット六本　以下十等迄福引景品洩れなく贈呈

歲末景品福引開始

丁子屋

すばらしい立體夜景

【ニューヨーク發】ダイヤモンドでちりばめられた幻想都市の夜景をかねてしかも打てば響く金鑛を所有するとによつて今や政治的にも全世界のすみずみまでその波紋を及ぼさずにはゐない現實都市ニューヨークの夜景だ。正に最高潮に達した黄金狂時代そのものを表現するかの如きスカイ・スクレパーの林立したニューヨーク市こそ現代の雄圖だ‼寫眞は六十六階のニュー・シティーズ・サービス・ビルより見た世界金融の中心、右下はニューヨーク取引所、右上探照燈を照してゐるのがロックフェラー・ビルである

ほゝえましき語り草　府内小學校　ペン行脚　（六）

年老ふる並木　先人の偉功を語る

龍山公立小學校の卷　4

の化事は又一段の光りを放つた。

大正後の翌年、即ち大正七年の三月一日、四教室を増築したのを手初めに、十年一月十二日には校舎二階に四教室を、同五月卅一日に理科教室並に準備室の各室を増築した、かくて名實ともにとゝのへた山本氏は十四年三月廿八日南大門校に榮轉した

五代目校長としてこの椅子についた岡島氏は在職八年といふ同校々長在職期の最長記錄をつくつた、所謂中興の領導ある校長としてそ

材料は殆んどすべて内地から直接取り寄せた杉で[illegible]今日にいたるも[illegible]往時と何の變ることのない堅牢さである、[illegible]氏の一大[illegible]的な精神がいたる所に[illegible]いてゐる

×

新たに設けられたこの校舎の建築と同時に數本のポプラ、數十株の櫻、並に又今は[illegible]たる淵上氏手植の銀杏等が或は門前に、又は校庭の一隅に植ゑられた、問題の各樹木は風霜に傷けられることなく現在、校庭を校舎をへいげいし、先人の功を永久に讃へてゐる。[illegible]留地の發展に伴ふ兒童の激增は遂に兩校の分立をみるにいたつた、即ち京釜線を境界線として東西にわけ東は同校、西を元町小學校となした、しかして高等科は從前通り同校にあり、元町は尋常校のみだつた、四十五年一月のことであつた

×

當時の校長は釜山から轉任した鈴木總次郎氏で三分一讓渡氏は三年一ヶ月の在職期をつゝがなく終へて前年の十月十九日に職を辭した

×

在職六年と二ヶ月、鈴木校長時代の出來事としては大正元年九月に明治天皇御大葬遙拜の[illegible]をみ、同二年九月八日には四教室を增築し更に同年十月二十八日勅語謄本が奉戴された、又一方十月卅一日高等科を元町小學校に移し從つて同校は尋常公立小學校となつた

×

鈴木總次郎氏の辭職とゝもに群山小學校から山本吉久氏が轉任された

軍用犬の話（上）

陸軍歩兵學校教官　陸軍歩兵中佐　和田義雄

軍用犬の資格條件

犬を軍用に使用する事は昨日今日はじまつたことでない。古書を調べて見ると西洋では紀元前『ギンベルン』族が攻城防禦にこれを使用してゐたやうであるし、又十六世紀にスペイン王チャールス五世が四百頭の猛犬を使つて敵軍を惱ましたことや、十八世紀末佛軍が軍用犬によつて[illegible]の行動を不助に終らしめた事などが見えてゐる。日本では桃太郎が鬼ヶ島征伐に犬を使つてゐるほか犬を戰場に使用したといふ歷史的記事は見つからないやうだ。軍用犬が目立つて發達したのは何といつても歐洲大戰爭中であつて、獨逸は開戰當初すでに六千頭の犬を戰場に送つてゐる。これに刺戟されて各國はきそふて軍用犬の使用に努め遂に今日の如き盛況を見るに至つたのであるが、文明科學の發達した今日、極めて原始的な犬の使用といふ事が科學の[illegible]ざる効果を擧げて居るといふ事實を見て吾人は大いに考へさせられるのである。然らば犬の何んな點が利用されるのか、それは左の能力において犬が人間に優つて居るからである

一、鋭敏なる嗅覺及び方位感を持つてゐる

二、體軀に比し筋力逞しく且快速なる運動を行し得る

三、不斷の警戒心を持つてゐる

四、天候、氣象の變動、地形の障碍による行動を制限せらるゝことが少ない

從つて右の條件を具備してゐない犬は少なくも軍用として役られないことになる

軍用犬の種類用途

軍用として役に立つ犬は色々種類があるが、その優秀なものは左の如くである

▲シエパード種▲ドーボルマンピンシエール種▲エアーデルテリヤ種▲コリー種▲ロットワイレル種▲エアーデル種

純日本犬も優秀な能力を持つてゐるやうであるが、管理法が惡かつたゝめ殆んど雜種となつてしまつて山間僻地に稀な存在をしかみないやうになつてしまつてゐる、大昔犬を軍用に使つたのはこれをして戰闘兵の役りをさしたやうであるが、現今の用途は犬の能力に鑑みて傳令、警戒、搜索、輓曳の勤務に使用してゐる

一、傳令犬　通信技術の進歩した今日犬を傳令に使ふなんて一寸考へられないが實際戰場に思ひを致せば砲彈のために電線は切られる、硝煙のため手旗は見えない

無線電信は妨害を受けて通じない傳令は用いても敵彈のためにやられてしまふ、軍隊指揮のために通信設備は寸時も缺くことを許さぬその場合お使ひをするものは體が小さくて敏捷な犬の外にないといふことになる

もう一つ鳩といふ傳令動物がゐるが、これは運動戰などにはつかへない。歸巢の鳩を使つても一地に一日以上馴らしてからでないと使用出來ないといふ不便があつて目まぐるしい戰場での御用はつとまらぬ。犬を二點間に往復傳令させるものとして通信距離は一里以内速度は一里を八分乃至二十分で走る、どういふ具合にして犬にお使ひをさせるかといふと一頭の犬を二人で飼つてゐる

いよ\/通信をするとなつたら犬と人が一人殘つて他の一人が先方部隊の處へ行く、さうすると人間では判らないがその通つたあとにその人の臭氣が殘る。これを臭氣線といふ。犬はその臭氣線を辿つて先方へ到着するので首輪につけた通信文が先方指揮官の手に渡されるといふ事になる。かうして見ると人の臭は十人十色で同じ臭氣を出す人はないらしいが犬はそれを嗅ぎ分ける能力が[illegible]

犬を抱いて遠くへ捨てに行つても歸つて來るのはこの理由である。かくして甲乙二點間に完全な往復傳令線が出來上るのである。（續く）

盛花三種

大日本花道協會　[illegible]

（3）…桴

桴は深山に多くありますが、葉はかへでに似て大きく初夏の頃淡紅色の花を咲かせます。

寫眞は桴の枝二本を得て瓶にさしたものです。天の桴を稍々斜に用ひてありますが、人の枝を止めた外何ものも用ひてありませんが、これで揃つても決して倒れません。地の位置は七寸程にてなる廣葉の一枚で保つてをります。瓶の正面を見せるために七寄の眞中の一枚をむしりとりました百合の花をあしらひにして床の間に深山の氣分を出したもので御座います。

桴の枝を得たる喜び飾りの寶を數へつゝ瓶にいくるも山の氣にひたれる心地床の間で桴のひろ葉のゆれを見てをり

子供の科學

身ぶるひする話

岡部長節

どうも少しお行儀のよくない話ですから、内證で聞いて下さい。それはねえ、ホラあなた方がおシッコなさるでせう。途端にブル\/ッーとからだが震へませう。ヘンぢやありませんか。思はず知らず、なぜ震へるんでせう。いくら考へても私にも分らないんでとう\/學者に聞いて見ました。

そしてやつと分りました。溫かいおシッコがたくさん體中からだから外へ出て行つて、からだの溫かさが大分損をしたので自然にブル\/と運動して、なくしただけの溫かさを取り返へすのださうです。

◇

なるほどねえ、これで寒い時ブル\/震へ上るわけも自然にわかつて來ますね。寒さにとられた、からだの溫かさを自然に取りかへさうとして盛んに小刻みの運動をはじめるわけです。

かうしてからだが自然に自分でなくしただけの熱を取り返さうとするのは丈夫な證據で、若しも病氣なんかでからだが弱つてゐると、たとへおシッコしても、あとで身ぶるひが出ません。だからといつて寒いのを我慢していつまでもガタ\/ふるへてゐると、なか\/身ぶるひ位では取り返しがつかなくなり、大切なからだが病氣になりますから氣をつけて下さい。

◇

こわくて震へたりカン\/に怒りすぎてふるへ出したりするのは、これは神經の方の働きですから、寒さには關係ありません。神經がひきしまつて、からだの肉にウンとひきしまるやうに命令するものですから、丁度力こぶを作らうとして、ウンとりきんだ時と同じやうにブル\/震へ出すのです。腿や足の肉までが震へ出すと膝がガク\/して立つてをられなくなつて、つまり腰が拔ける事になります

神經痛に就て（1）

藤戸生

御紙讀者欄に於ける一神經病患者の悲痛な訴へに發し全鮮の醫家が遂には某大醫房の方方法たたれる程の反響を起し或ひは經驗談、特効藥、手當法と美しい同情の渦巻が何條に渡り續きましたが、その神經痛及リウマチスに關する小生の京城醫學專門學校通信會の原稿抄を御紙上を拜借し述べさせて戴きたいと思ひます

北鮮から初雪のおとづれがありましたのは大分前の事で御座いますが寒くなると申しますと何人も風邪引きの事を聯想されるでありませう。その中ではやりかぜ即ちインフルエンザの昨年一月統計によりますと腰痛即腰肉リウマチスがその三分の二、神經痛が半分、關節リウマチスがその三分の一にて見られたと報告されてをりますが、皆樣の恐れられますインフルエンザが多くの者を惱ます疾患であります。

若しも外々の皮膚に觸れますとその神經末端裝置から細長い神經纖維を通つて中樞の脊髓大腦に達しますが同樣のことが筋肉内部[illegible]

リウマチスは神經終末の刺戟によつて[illegible]

龍攘虎搏の試合

鐵道慶熙柔道戰

來る十二月六日講道館道場で

兩軍猛練習を開始

鐵道局友會柔道部對慶熙柔道部の對抗試合は、兩柔道部主催本社後援のもとにいよ\/來る六日（日曜）午後一時から府内長谷川町講道館支部道場で擧行すると決定した

この試合　はすでに回を重ねること四回、殊に昨年は慶熙軍の總師寶田五段が逝去し試合取止めとなり、二年目なので雙方の意氣が昂つて互に必勝を期してゐるだけに一般の興味が注がれてゐる。即ち慶熙軍は第一回に勝つたが二三回共鐵道軍に凱歌があがり、慶熙一同の意氣しとなつてゐる。

雌伏二ケ年　今年こそ慶熙軍は優勝旗を握つて故寶田總師の胸像の前に供へんとしてゐるがこれに對し鐵道軍も負けられぬと頑張つてゐる。兩軍の選りすぐつた戰士五十名はそれ\/猛練習をはじめた鐵道軍は水野、綱谷兩五段をはじめ鐵道在勤の猛者を無理御集して連日鐵道學校道場で

猛烈な稽古　に餘念がない。慶熙軍は長野（貢）四段を新たに總師とし、早大にゐる先輩永野、高橋（彥）兩三段の歸城を促し、松木、岩城、山本の各三段鵜田二段、松本、山口、松尾各初段など在城軍を總動員して[illegible]道場に合宿猛練習をなしてゐる

高橋彥三段の猛闘は[illegible]で知られてゐるが

池化龍　三段も[illegible]な選手を見せたといふ、同三段の顏合せが最も興味をそゝつてゐる。雙方の試合は柔道ファンの見のがせない壯絶な大試合を展開するものと待たれてゐる

蟹料理二品

蟹玉

▲材料—鰕牛斤入罐詰一個、玉子五個、葱、胡椒、醬油、片栗各少量

▲調理—蟹肉をほぐして器に入れ、輕く胡椒をふつて置き、玉子を丼の中に割つて鹽と醬油で味をつけて置き、フライ鍋を火にかけて胡麻油を敷いて玉子を入れ、かきまはしたら少しした蟹肉を入れ、やはりかきまはしながらふはりとした蟹玉が出來たら、すぐに器に取つて青豆を散らします

叩きぬた

▲材料—鰕牛斤、甘味噌、酢、砂糖、西洋芥子、醬油、淺草海苔

▲作り方—[illegible]

警官、消防員　家族招待會　青年會館で

京城キリスト教青年會にては來る十二月五日（土）六日（日）午後七時より太平通の青年會館において京城府内消防員家族招待會を開催する事になつたがそのプログラムは左の通り

京城基督教青年會主事　司會　笠谷保太郎氏

一、挨拶　同理事長　大村卓一氏

一、落語（第一日）　柳亭燕路氏

一、百面相及手踊（第一日）

一、人情噺（第二日）　同　義士傳　三村次郎右衛門

一、映畫　ジャッキー・クーガン主演『少年ロビンソン』

『心の日月』寸感

原作が大衆文藝の大御所菊池寬氏であり且『キング』と云ふ大衆雜誌に發表されて周知であつたゞけにフアンの期待は大きかつた、更に監督田坂氏に對しては『カンく娘』以來吾々は期待して居た彼のフレッシュな行き方に依り[illegible]比較的正確に原作者の意志を表現して居るところに[illegible]フアンを明かにさせてくれた[illegible]フラッシュバック等々に更に氏の精進を期待したい

撮影も結構、日本映畫としては一流のレベルに遊かる可きものだと思ふ

俳優は入江たか子の一人舞臺であつた様だ即ち彼女の素晴らしい進歩が他の俳優に比し一段と光つて來たせいであらう

[illegible]

何はともあれ會社側は別として理想としての心の動きがマアー十分に現らはされてゐる映畫として近頃にない作品であらう

（[illegible]）

ラヂオ　JODK　五日（土曜日）

紹介事項、今晩のプログラム發表

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣豫報　仁川觀測所發表

同一〇時四五分　料理獻立『溫いおすし』　[illegible]

日用品値段

正午　時報、ニュース

午後〇時二〇分　謠曲　鉢木　安村北斗

同一時〇分　常識講座　[illegible]

同二時一五分　[illegible]

同三時四五分　ニュース、公示事項

同五時四五分　ラヂオ體操　[illegible]

同六時〇分　童話　お菓子の家に住む大男　大石運平

同六時三〇分　ラヂオ與校　[illegible]

同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表

同七時三〇分　講演『戰跡を逐ふて齊々哈爾まで』　松村正彥

同八時〇分　管絃樂（A）（日比谷公會堂より中繼）

一、交響樂（ブラムス作曲）

ウン・ポコ・ソステヌート—アレグロ

アンダンテ・ソステヌート

ウン・ポコ・アレグレット・エ・グラチオーゾ

アダヂオ—ピウ・アンダンテ

アダヂオ—ノン・トロッポ—マ・コンブリオー—ピウ・アレグレ

指揮　ブリングスハイム　東京音樂學校管絃樂團

同八時五〇分　[illegible]

同九時二〇分　氣象概況、時報　[illegible]

同九時四五分　[illegible]

—梗概と放送する人—

料理獻立　午前一〇時四五分

溫かいおすし

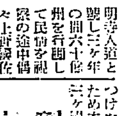
▲材料　白米（すし米）一升、酢、海苔、具、あなご一本、卵二ケ、そぼろ用白身魚、干瓢三分の一把、椎茸四五枚、漬菜海苔二枚、砂糖大匙山一杯、食鹽小匙二杯、だし昆布一枚、味の素、グリーンピース少々、紅、砂糖、醬油

謠曲　午後〇時二〇分

鉢木　安村北斗

北條五代の執權時頼は剃髮して最明寺入道と號し三ケ年の間六十餘州を行脚して民情を視察の途中偶々上野國佐野の莊で折柄の大雪に出逢ひ困難して近くのいぶせき民家に一夜の宿を乞ふた、主の佐野源左衛門尉常世は鹿深の士であつたが一族共に所領を押せられ其日の糧にも窮する有様であつた、然し客を[illegible]する源左衛門は自ら愛蔵する鉢木を切つて最明寺入道に暖を採らしむる等厚意を示し鎌倉に一朝事あらんかちぎれたりともこの具足取つて投げかけ錆びたりともこの長刀を持ち痩せたりとも我が馬に打乘つて一番に馳せ參ずべしとその忠の程を示した

時頼はその後鎌倉に歸着して急に諸國に觸れ令を下して軍勢を召集した所源左衛門が約に違はずかけつけたので先の日の厚意に酬ゆるため本領安堵の狀と共に更に新領三ケ國を恩賞に與へるといふ物語



童話　午後六時〇分

お菓子の家に住む　大男　大石運平

山奥深く美しい小川のほとりに貧しいながら平和な一家がありました、或る打つゞく飢饉に堪へかねて主人夫婦は涙を呑んで子供達兄妹を山奥へ捨てゝ了ひました、捨てられた二人の兄妹はあちこちさまよつた末不思議なお菓子の家を見つけて喰べ樣としたところが中から恐ろしい大男が飛び出して來て兄妹を捕へようとするので兄さんは奇智を以て大男夫婦を退治してしまひ一緒に我家に歸つて久樂しい日を送りました

講演　午後七時三〇分

戰跡を逐ふて齊々哈爾迄　松村正彥

松村氏は朝鮮新聞の學藝部長で今回滿洲視察のため特派員としてチチハル迄行つて來られました從來戰況等に關しては軍部からも種々報告がありましたので私は戰地の近傍に住む支那人、鮮人達の生活狀態並にその實際等に就てお話をすることに致します

高級の事務服

男子用　[illegible]

京城府長谷川町一〇三　高野製作所被服部

總督府令檢査で　味の良いのは　生たての粉からの

白米　日に限る

加藤精米所

血壓　中風

合名會社　堀運送社

滿洲　自動車營業開始

二重スプリング附　患者運搬用絶對安全

京城府本町三ノ三〇　電話本局二九三三番

月賦住宅提供

趣旨　位置　方向　構造　設備　工事　特長　敷地　建物　期間　竣工　注意

[illegible]

京城府外新堂里　舞鶴町住宅經營部

受驗講習　九州高等豫備校

大商店向店舗讓渡したし　目拔の場所　本町大和町　森下

お土産第一　内地へのお贈物お申込願ます　池田の甘栗　内地移出の元祖・年中無休　京城驛前　池田商會

開業御披露

永らくの間休業致して居りましたが愈々本五日より開業致す事となりました。何卒倍舊の御引立の程伏して御願ひ申上げます。尚ほ來ご始其他大小の宴會にても格安にて御相談に應じますれば是非御利用下さいます樣御願ひ致します。

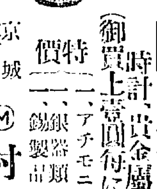
十二月五日

京城府旭町一丁目（電話本局七〇七・二二八二番）　千歳　鹽澤千代

各位樣

（印）官製　純無煙　三充煉炭　（ストーブ、製菓、料理用）　販賣元　六三商會

標準時計



十二月五日より三十一日迄　景品附歳暮大賣出し

時計、貴金屬品、蓄音機　（御買上壹圓毎に景品券一枚贈呈）

特價　一、アチモニー製品正札の半額　一、銀器類　一、錫製品　正札の二割引

京城本町二　Ⓜ　村木時計店

（御來客樣には時間の調節即時無料）

元祖　長崎　純　カステラ

カステラ　優美包裝　半號　金卅五錢　一號　金七拾錢　外八號迄

十二月十日迄　壹割引

松露堂

[illegible]

遞信地圖（昭和六年九月一日發行）

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）　京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部

ハクキンカイロ

細工は流々　仕上げを御覧じ　二寸の懷爐で五尺の身體を温め　ハクキン一匁で一晝夜消えず　絶對安全にして優美高尚なる化學懷爐

スマートな小形あり

「小運送の改善 愈よ積極化
積卸を鐵道の負擔に 小口以外の車扱をも

鐵道局では一般公衆の便益を目標として小運送改善のため、指定運送人たる朝鮮運送と協力して運輸作業の簡易化による運賃の逓減に努めてゐるが、その小運送改善方針はいよ〳〵積極的となつて來た。

諸掛輕減

仁川京城間における混載車扱制度實施期間の延長の際に料金の逓減時間の短縮及び事故の防止を斷行し、なほ鎮南浦平壤間にも混載車扱制度を實施するに至つたが、もつとも注目すべきはいづれも積卸を鐵道の負擔としたことでこの車扱積卸直營は京仁平鎮兩線のみならず他にも實施されるのではあるまいかとみられてゐる。車扱貨物積卸直營については、鐵道運輸規程第十四條に「鐵道は貨物積卸につき作業人を指定することを得」とある以上、いつから實行してもまた朝運を作業人に指定してもよいわけである。また驛構內作業の統一と貨物保管上、積卸直營は必要であり、小口扱集配直營と相應じて行かねば小運送の徹底的合理化は望まれぬ。故に

運賃割引

の條件として兩線において車扱積卸直營の第一步が踏み出されたものである。この直營は運送合同促進の方法として一昨年より問題となつてをり、運送業者側の實施希望に對して鐵道局では異存なく、これがため何時でも實施できるよう昨年二月運輸規程の一部改正が行はれ、その後荷主側より猛烈に反對されて沙汰やみとなつたが、本年二月頃より再び提議し同月末の京仁間貨用車契約の期間滿期を機會に直營を計畫され今度は運送非合同派の猛烈反對に妨げられて實施が延期され、その後運送大合同が實現して今日に至り、先般より漸く直營となつたものである。しかしてこれがため鐵道の負擔は一層重大となつたが、それだけ荷主側の便利が保護される譯である。しかして鐵道局では車扱積卸直營を他の驛にも及ぼさうと、主要驛に直營手荷料金その他の細目に亘つて調査せしめてゐるが、各驛每の情況によつて自然料金に同じ品目であつても相違を來すので、實施するまでには相當の時日を要するであらうが、構內作業統一のため實施を急いでゐる。なほ小口扱ばかりでなく車扱の積卸をも指定業者に作業させることは、指定業者以外の運送店は驛構內における作業が不可能となり、如何はしい新規業者の防止策にもなつて、自然運送店の取締をも出來るわけである

土地改良會社 當期決算は赤字か
人員引繼着々進捗 當分淘汰は見合せ

土地改良會社の東拓土地改良部併合に伴ふ人員の引繼は、第一回の三十七名を前回に東拓側殘務整理終了次第一名乃至三名宛を引繼ぎ更に十二月に入つては去る一日に七名、來る十一日に七、八名を引繼ぎ明年六月を以て完了する筈であるが、一方土地改良會社の最近における代行事業は新規契約の激減から頗る不振で、同社當期決算は赤字現出を發見せられてゐるから無配は當然免れぬ處と見られてゐる。なほ右に關聯し東拓側社員引繼から人員の過剩狀態を來してゐるので、最近淘汰說も擡頭してゐるが、東拓側からは人員と同時に舊計畫設計を終了した三橋（延期工區可決）および松長、五峰、鐵城、慈山等約五千町步を引繼いでおり、內慈山は二日起工認可を見たが他組合分も近く認可を受ける筈であり、なほこれ等の外に昭和、於之屯兩組合も何れは早晚解決の上起工を見る豫定であるから來春はかへつて人員不足も見越される模樣で、當分淘汰は差控へる模樣である。なほ於之屯水利に關しては、[illegible]の爲め、四日本府技東拓から技術員が現地に出張した

火保料率引上 反對交涉纏らず
火保協會と折衝して 陳內商議會頭歸る

陳內京城商議會頭、伊藤同理事の兩氏は日本商工會議所聯合會總會出席後、大日本火災保險協會の委員會社たる東京火災、橫濱、大阪、帝士、明治、千代田の各社代表と會見し料率引上反對の趣旨を詳述して撤回を求めたところ、協會側では委員會開催の上五月までに回答することゝなり、委員會は二日（水曜）に開催された筈であるがまだ會議所には回答が到達するに至らない、また各朝火社長よりも協會と交涉開始の情報があり、協會の態度は著しく注目を惹いてゐるが解決までには相當の時日を要するものと見られてゐる

三團體實行委員 料率反對協議 あす關係當局へ撤回陳情か

過日聯合總會を開いて火保料率絕對反對を決議した京城商工聯合會、同商業評議、同商議の協會の三團體實行委員三十名は四日午後三時より京城商議に委員會を開き今後の實行運動につき協議したが五日午前反對決議をもたらし本府政務總監はじめ關係當局に反對陳情するとともに火保京城地方會を訪ひ反對決議を交付して新契約につき反省を促すことになる模樣である

京城商議總會

京城商工會議所では陳內會頭歸城につき他の附議事項もあり五日若くは七日ころ議員總會を開く由

小型船四隻を 朝郵で處分

朝郵では木浦に繫船中の昌慶丸、錦德丸（八百噸の小型船）を處分することになり、この程買受商談の成立を見たが更に同じく繫船中の諸落丸も濟州丸と共に處分することになつてゐる

朝鮮土地信託 八分配据置內定

朝鮮土地信託會社では來る二十六日午後三時より京城商議會議室において定時株主總會を開き昭和六年下半期決算報告承認並に利益分配案を附議することに決定したが八分配當据置に內定してゐる

新しい一圓券
正月から發行 十圓券も改刷

朝鮮銀行では體裁を新にした一圓銀行券を來年一月四日に發行することになつたが四日本店に見本が到着した。更に五月には新規十圓券をも發行する豫定である

▲新規一圓券の模樣は表面は大體黑色印刷とし右方に壽老人、左方に此券云々及朝鮮銀行の文字印章を現はし中央金文字の上部に朝鮮銀行券の文字を置き、それと相對する下部に唐草模樣を配してゐる。四隅には唐草を以て圍繞した圓彩紋を置きその中に『壹』及『I』の文字を交互に嵌入し左右の輪廓は櫻花輪を配した連續的模樣を組み上下の輪廓は唐草及百拇紋を用ひてゐる

▲裏面は暗靑色印刷とし中央唐草模樣內に『I YEN』の文字を挿入し左方に瑞彩紋を置きその中心に『壹圓』の文字を現はしてゐる、また上部に朝鮮銀行の文字を、その右側に朝鮮銀行の徽章を置き、それと相對する下部に唐草模樣を配置してゐる（寫眞は新一圓券（上）表面（下）裏面）

綿價騰貴 慶南指定工場で 對應策を協定
各等一斤につき 五厘宛の補給をする

【釜山特電】滿洲事變の影響を受けて內地市場では棉價が三割方も騰貴したが、朝鮮も又棉價强調の見込みなので慶南では二日指定工場の朝鮮綿花、釜山晉州繰綿工場について市價騰貴に關する協定を行ひ、十二月四日から買受人たる指定工場より生產者へ向けて各等一斤につき五厘宛の補給をするに決定した（釜山）

り、銀行券發行高との比率は五割九分五厘となつた

英銀責任正貨 準備額減少

【ロンドン三日發電】今日發表の英蘭銀行週報によれば同行の正貨責任準備額は二割八分四厘四毛で前週より五分三厘八毛減を示してゐる

組銀預金總高 貸出量常に增す

京城組合銀行における十一月末現在の預金高は七千三百九十二萬二千圓、貸出金總高は八千七百四十三萬三千圓で、預金は十月末現在に比し三十九萬四千圓を增加したが前年同月に比すれば四百四十七萬餘圓の激減である、貸出金は十月十五日現在に比し百五十一萬餘圓の增加で前年同月に比する月四百八千一萬餘圓の增加を示した

京城手形交換高（四日）
枚數	二、九二五枚
金額	一、八三〇、二九一圓

鮮銀對外爲替建値（四日）
紐育	二志九片二分一
倫敦	四十九弗八分三
上海	百五十二兩七

朝鮮銀行帳尻（三日）
發行高	八六、[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	減 [illegible]
限外發行	八、[illegible]	減 [illegible]

東京コール
翌日拂	一錢六厘毛より一錢六厘
無條件	一錢七厘より一錢八厘
普通	一錢七厘より一錢八厘

日銀帳尻（三日）
發行高	一、[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
限外發行	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片八分一
米棉	二十錢高
印棉	十錢高
スチール株	五十三弗四分一
アナコンダ株	一二弗四分一
日米爲替	四九弗一〇〇分六四
英米爲替	三弗三七仙四分三
紐育銀塊	二八仙四分三

中旬入超 百五十四萬圓

十一月中における朝鮮對外貿易は左の如し（總督府調査）單位千圓

	◇十一月中	◇一月以降
輸出	一、三六六	一一、五三七
輸入	二、九一五	四八、五一四
合計	四、二八一	六〇、〇五一
差引入超	一、五四九	三六、九七七

銀價安定は 極東の不案を一掃する

【ロンドン三日發電】イギリス金塊地組合委員長ブラッド、ボー氏は本日の年次大會で銀價安定は極東の政治不安を除くだらう、又世界の貿易は大なる利益を受けると力說した

米粟移輸出入

十一月中の米粟移輸出入高は左の通りである（單位石）

米輸出	一八七
同輸入	[illegible]
同移出	一、〇二五、九三九
同移入	二、四三八
粟輸入	四七、二七二

米輸出高は前年同月に比して四十一萬九千三百四十石の增加である

佛銀金準備 增加目立つ

【パリ三日發電】佛蘭西銀行の金準備高增加は益々著しく、三日發表の週報によれば金準備現在高六百七十八億四千四百十二萬フランと

十一月中に於る 朝鮮對外貿易
一月以降累計 三千六百九十七萬餘圓入超

十一月中朝鮮對外貿易概算左の如し（單位千圓△印減）

▲輸出入品價額（十一月）

	本年	增減
輸出	[illegible]	△[illegible]
輸入	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	△[illegible]
輸入超過	[illegible]	[illegible]

（一月以降累計）

	本年	增減
輸出	[illegible]	△[illegible]
輸入	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	△[illegible]
輸入超過	[illegible]	—

▲輸出入品價額港別

港別	輸出（十一月）	輸入（十一月）	輸出（一月以降累計）	輸入（一月以降累計）	合計（一月以降累計）
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雄基	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麗水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新義州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍岩浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其の他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式
氣迷ひ深く 下げ澁る
猶高値を孕むかの商情

前場 國聯の日支問題を中心に新高値に暗出たし、アト四圓餘下げを演ずる鄭猶眼的變化を反覆せし折柄、今朝は外電の稍小康きと東西とも安定模樣を滿めて氣配やゝ落付き、東新百二十二圓十錢、大新五十七圓六十錢、京取十二圓六十錢と寄付き、引續いて各地の保合推移に氣配不變東新は二圓四十錢から二圓二と小競合を續け引際小縮めて二圓九十錢と止め京取は五十錢と軟調に止めた、即ち前日の止値に比して東新一圓三十錢であつた

後場 前場環境の依然冴えざる乍らも下げ澁り氣味に推移した折柄、後場は阪地の鞘含み模樣を映して氣配好調に東新百二十三圓五十錢と手堅く始まりこの邊中心の穩健なる商情を續けて別調の氣く止めた

大動きは至難か

國際聯盟を離れて立て更に新高値へ暗出した大相場は硬派の利喰物といよ〳〵離し材料出盡しと見る實物に飜然反動的商情を辿るかに見にて、百二十五圓臺に肉薄した新東が四圓據下げを演じたが、朝來は何等訂正安示現をさまたげる材料もなく、値頃の支柱となるの目ぼしい樂觀面をも出せない乍らも底意强硬の推移を示すに至つてゐる。材料方面から通釋する限りこの鼻としては當然訂正安を示現せざるを得ない相場である。勿論も當面の材料とされた日支問題も解決の時が見ゆ、それ等を離し現今の現實に惡材料が蝟集せるを無視して新東にして一ヶ月半二十圓の上げ相場を展開したのであるから、無視した惡材料の一つ一つ、日くアメリカ米債有の不勢、金融硬化、貿易の悲觀材料、等々何れを見ても株式に一と波瀾を捲起さずにはおかないものであるから當然その咎目は出でざるを得ぬ譯であらう。然し乍ら今次の相場は徹頭徹尾材料中心で上げ步調を辿つたものではなかつた。材料の支持はあつたものの上げ原動力をなしたものは仕手が現財界の不勢に眩惑されて圖過ぎ、その嫌氣附れから相場は上進したものである。從つて相場の足取りと材料とを觀察すれば軟材料を無視したと見做されるが、事實は仕手が軟材を重視したが爲却つてその反動を惹起した譯であつた。かうした結果が現在の相場であるとすれば過去の反動賦は訂正は先づないと見られ得やう、されば目先の相場は此後の推移によつて支配さるゝと見るべく累積せる軟材料に警戒の要

なほ買ひ一途
仕手相場を注視

はあるものの、これにとらわれるは誤つた見解としなければならないであり、而して仕手の動向と材料より見れば季節的の關係もあり此處としては上下とも大を期し難い所であらうと見られてゐた

今次の相場は材料相場と見るよりも、徹頭徹尾仕手が中心となつてゐるのである。而して材料は謂はば否にされてゐるに過ぎない有樣である題目よりも仕手、材料よりも個人氣に終始一貫して支配され、人氣の選進をゆくといふ相場のもつ皮肉味を遺憾なく表明したものであつた。即ち樂觀材料とされた日支紛爭の國際聯盟における議事に關してもこれが積極的の買材料とされた譯のものではなく、他の諸惡材料の脅威に飛込んだ連中の買填機運りみの懸念から來つた嫌氣から上げ相場と轉換せしめたので、決してこれを離して買方が持ち上げたものではなかつた。從つて今次の相場に對する觀測は先づこの斷より出發せなければならないものである。日支問題がよく〳〵國聯に關與する限り最後の解決の機運に即し我國に有利に展開され來つてゐる。この事實は材料中心にこれを買上げた相場ならば一應誤勢挫折となるべき順序乍らも、今次の相場はそれでなかつた。にも拘らず前日の新值飛躍のあとをうけていよ〳〵材料出盡しと見、而も暗濟たる現況に不安を加重された仕手は投合より買に一致してゐる。こうした場合より見れば赤復軟派は自己が誤らるべき窮穴を掘つてゐると云ひ得やう、寧りは必然にその反動を來たさざるを得なく、目先になほ上げ餘地をつくると見られる。從つて今次の值惱み揉合ひも絕好の押目といふべく軟派に動もすれば睨らんとの氣が絕ゑない間はなほ買安心時代であらうと見る向があつた

公債市況（四日）

東京圓價 市場正午氣配▲甲號五分利八七、一〇〇▲第三回五分利八六、一〇〇▲甘二年もの八七、七〇▲廿八年ものの八七、五〇▲佛貨四分利一二、一二〇

取組高

四日前場までにおける當地短期主要株取組高は六千三百八十枚にしてうち百枚以上の建玉內容左の通りであつた

京取 賣方山一五〇▲買方白井五五〇▲龜齊三九〇松山四八〇田中道五二〇立田六八〇
大新 賣方田中道一九〇▲買方山一四〇
東新 賣方白井三三〇龜齊四四〇京證六一〇松山三三〇田中道一一〇〇松山三〇〇▲買方白井四二〇山崎二六〇吉野一、四一〇吉田九十〇

現株 専門
源
カブ・ヤマゲン
京城明治町壹
山本株式店
電話本局三三五五番

株式（十二月四日）

京取短期
銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	—	—	—	—
鐘新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
大新	前	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步
	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	—	—	—
同新	—	—	—
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	—	—	—
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期計玉表
	賣方	買方	建玉數
京取	一	八	[illegible]
大新	二	[illegible]	[illegible]
鐘新	二	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	—	—	—

出來高
	出來高	累計
短期	[illegible]枚	[illegible]枚
長期	[illegible]枚	[illegible]枚
一日	[illegible]枚	[illegible]枚

東株短期市場
銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期
銘柄		寄付	大引	高値	安値
大株	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	—	—	—	—
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—

大株長期
銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	—	—	—	—
同新	—	—	—	—
鐘紡	—	—	—	—
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	—	—	—	—
東株	—	—	—	—
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東長期 前日 / 本日
	前寄	後引	前寄	後引
當限	—	—	—	—
先限	—	—	—	—

東京現物
銘柄	前		銘柄	
東株	[illegible]		鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]		同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]		東拓	[illegible]
同新	[illegible]		富士紡	[illegible]
殖銀	[illegible]		日石	[illegible]
連取	[illegible]		朝毛	[illegible]

米
阪地の弛み足を眺め 味なき肺患的惡化
跡押目買に安保合

前場 昨後場は一寸氣直り商狀を示したるも今朝は又復阪地の弛みと相俟つて當六圓九十九錢中七圓三十七錢 先七圓七十九錢と新安値に寄付き 其鼻採算筋の賣進みで七十四錢から一錢と更に氣崩れせしが 押目は頗る買相ひと阪地の下げ澁りに七十四錢から九十錢と盛返し七十四錢と安保合に前場を終つた

後場 前場阪地の氣の持てない商情を酌めてチリ〳〵と崩れ下押目買に安保合に終つた折柄、後場は阪地の堅りたさに一節高く中中七圓三十五錢、先七圓七十五錢と保合つて始まつたが當時には七十一錢と崩れて尻りには買物、下值には賣と云つた形で揉み合ひなり對付いて味なく終つた

米界展望

米が取れて貨幣が出來た爲めかこの頃は何所の取引所を覗いても米穀が溢れる程顫へて來た▲これで相場さへ動けば市場は大に潤ふのだが仕手が多くなると相場は動かないのだから皮肉である▲皮肉といへばこれだけ賣米が殖つても失張り米より割高を買進む事は如何にも妙に徵すると割高を買進む所に買味のある事が多い▲して見ると過去の例に照らしてもこれを過ぎた時の商狀を分らない▲何にしても之れだけ何にも彼も賣方步が好くて相場が思ふ通り下げるとせば商賣苦勞は無くなる理だが過ぎて相場に對する皮肉味と云ふものは一つもなくなるわけで其度の負擔の買り崩として好く思考して來り

二次買上
米穀委員會 で意見一致

【東京特電】三日の農林省議において五日の米穀委員會に對する下協議を終したが買上米納入は三日迄に約七十五萬石に達しこの調子で行けば滿期迄には殆んど完了される見込まれるに至り正米相場は三日深川十八圓、大阪十七圓二十錢と稍々軟含みなるもこれは委員會規程によるものらしく愈々第二次買上を必要とすることに意見一致した模樣である

依然分岐點
正米如何が

目下理想買ひと採算筋で四ッに取組んでゐる相場が何れに分離するかは今後における正米の向背に待つ所多きは勿論、昨今の仲値みは多量の買米殘れと新穀の最盛期に直面してゐることがその主因であるが、目下産地における正米の情勢に見ると既に出廻りが峠へて農家の賣物が漸り捗々しくないこと又は低利資金の漸過に依り各倉庫の倉庫は表より割の野積み等も例年より遙かに增加し、一方當局は鮮米移出の統制上有ゆる對策を講じてゐる

未だ買ひ妙味
値頃關係考察

出ず必要がある

定期の鞘がその時の人氣關係の反映であるは勿論此頃の相場が採算上の大上鞘を買進む所は明和六年度産米の凶作に前途濟を見越す人氣の强い結果であるが、この上鞘買ひが人氣通り高値を出現すると否とは値の出所が最も肝心である。即ちこれを過去の例に徵して見ると二月限が本年の如く五十錢も上鞘を買進んだことは大正十年以降昭和三年度米の大凶作を受け四年度の二月限が一回あるのみでその他は中限より前鞘又は一二十錢の上鞘に過ぎない、然るに昭和四年度の二月限を見ると二十六圓三十八錢に生れて二十一圓六十錢と納會を告げ先高氣分は空然現れ當時から凶作を見越して追月大上鞘を買進み秋落も相場を出現せするものである、これに引き替へ本年の相場は古米の潤澤で十月に凶作を無視した安値を出現しての直りでなり且つ二十圓以下の相場は値舖に於いても未だ割安といふてい、位であるからこれだけ定期が上鞘を買進み多量の買米が殘つても無持力が强いわけでまだ買ひに妙味があるものと觀測されるのである

年末一と相場か

當面としては別にこれと注目に値ひすべき材料もなく、又仕手も年末の關係上大事を踏んで擱殘目を惧んでゐるので相場は一寸何れにも動かれない立場にあるも、これ丈け多量の賈米が冠り前かも賈方には二の有力者を除くと殘は烏合勢に等しいにも拘らず相場が上に傾くと同時に二圓又は四十錢と伸び更に二同時に四十一錢と六錢方崩れ、三回にはして不勢を示しかが、前押目買氣もたげ來り四十五錢から五十錢と引締め、更に四十七錢と反しこの邊の浮動裡に六圓四十七錢と前場をとめた。寄引、高安、出來高左の如し

寄引値

寄引値	一四	四中	七	五
	七四	七	四	[illegible]
四回	中	七	四	[illegible]
出來高	一萬二千二百石			

後場 前場阪仁の味なき依然浮動往來を反覆せし折柄、後場は阪仁の寄付き澁りなきに二回一末七圓四十四錢と始まつたが、アト各地の軟化に二回には三十九錢と押しこの邊中心の浮動に終ると見られた

京城延べ
浮動往來
依然氣迷深し

前場 前日來阪地の高下に押し押目には買、戾りには採算賣にて小凍往を反覆せし折柄、今朝は阪地の氣勢れ安をうけ仁川弱なきを賑めて一回一末十七圓四十

常盤前場情報【大阪特報】今前場は正米前、中東前、與明、湖政、地場強氣筋、西の谷、木村、神戶筋買ひ

先限は互角の形

此の先限に到しては正米から見て無制の申限より更に四五十錢も上鞘にある際とて當市の賣方は順へを急ぐ者は殆んどなかりか、新規の手口も賴答めを擧謝して仰り手を出さず、又賣方側においても當市の手口で利鞘を急ひだのは金めの賣方のみで其他は少鞘の擴大を見越して乘替へを躊躇されて居る狀態である、從つて取引も主機關散を呈し仕手關係筋も先限は未だ何れにも偏せず互角といふ商狀である

寄合の相場は期米が漸く年末の總決濟期を見かけ産米の出廻りが相過ぎる模樣から漸次品薄の傾向にある事等から見ると愈々歲末に押詰つて先約米の買附けが行はれることになると正米の用廻りと相俟つて定期も年末の一と相場を出現するやも知れないと觀測する向が多い

期米
知
賣買
仁川米豆取引所取引員
新田義民商店
仁川府海岸町三丁目
電話（長）一二四番・（四〇一）・（二）四一六番
略號（カ）ネタ

期米（四日）◎仁川

	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]			

帳入値段 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible]
出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◇大阪 前場 / 後場
	寄付	中	止め	寄付	中	止め
一	[illegible]			[illegible]		
二	[illegible]			[illegible]		
三	[illegible]			[illegible]		
四	[illegible]			[illegible]		
五	[illegible]			[illegible]		
六	[illegible]			[illegible]		
七	[illegible]					
八	[illegible]					
九	[illegible]					
十	[illegible]					

◇東京 前場 / 後場（明アト 八十七圓）
	寄付	中	止め	寄付	中	止め
一	[illegible]			[illegible]		
二	[illegible]			[illegible]		
三	[illegible]			[illegible]		
四	[illegible]			[illegible]		
五	[illegible]			[illegible]		
六	[illegible]			[illegible]		
七	[illegible]			[illegible]		
八	[illegible]					

◇兵庫 寄付 [illegible] 止め [illegible] 後場 [illegible]
◇下關 寄付 [illegible] 止め [illegible] 後場 [illegible]
◇桑名 寄付 [illegible] 止め [illegible] 後場 [illegible]

鮮內延べ

		前寄	前止	後寄	後止
◇京城	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米賣合 賣方 / 買方 取組高
	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇鎭南浦 寄付 [illegible] 前日 [illegible] 本日 [illegible]

市況（四日）

◇大阪棉花
	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪株式
	寄付	前引	後寄	後引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中相場
スタンダード	[illegible]	[illegible]
ミドリング	同	不變
ブローチ	同	不變
ベンゴール	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲
	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
◇現物最優等	五五〇圓	

大阪砂糖期物
	前	後
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（S.T.）現物 賣買中値 十七圓七十錢五

釜山 上日來朝米九千叺と入荷多く各地の手當ちの多く各地指定商狀は持合に仲値の賃取商は賃止みに應じなかつた……

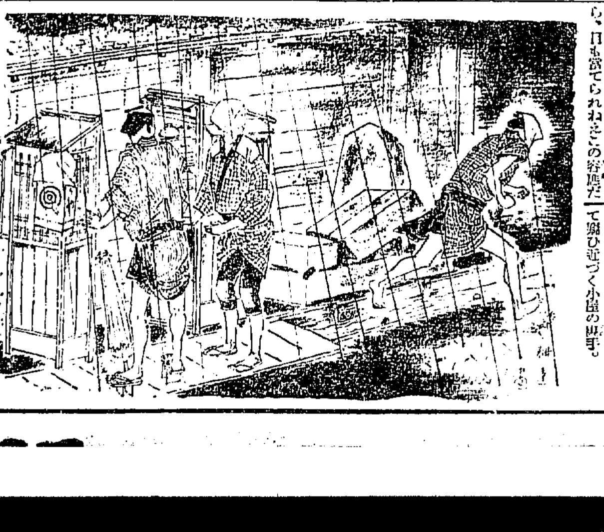
大邱 與現行政府買上げ期待高の買物と正米の消沈で、氣前十六圓五十錢前後に買入れを行ひ穀物見通しに……

仁川 丸キ角チ丸チ有持拔特等十六圓八十錢四等十五圓五十錢地米三等十四圓八十錢……

大田 前出鐵原八、五口長湍鐵原八、六〇

京城 一等糯百米十一圓五十錢、鮮白米十三圓八十錢丸キ合格玄米三等十六圓八十錢四等十五圓五十錢……

群山 四伸ひの買人薄く前場米豆市場十六圓五十錢四等十五圓八十錢……



[illegible]
河獺の怪（十七）
行友李風　藤井耕造畫【69】

『[illegible]うみ―』
チンチンチンチンリン。
本所中之郷の大川端多田の藥師の出合の處、石垣の軒下に風を防いで、覆面の行燈を桐油で蔽ふた夜鷹蕎麥の當り屋が、しきりに風鈴を鳴らしてゐます。
この寒さでは瓦師の船頭それから旗本屋敷の仲間などさう入れの定得意場所の寂しい潮は取入が少くないから、出降なしに廻つて歩く、俗に云ふ『折助蕎麥』ともいふさうで。
『―あたり屋？』
と、不意に頬冠りの客。
『ヘイ！』
『熱くして、一杯たのむぜ』
『有りがたうござい、此方へお入んなさいまし、少しやア凌ぎが附きますから』
『どうも酷い日に逢つてしまつた』
『オヤ〳〵、傘なしですかい？』
『橋の上で吹き飛ばされた物だから、目も當てられねえこの容態だ』
『それやア定めしお困りでございませう、この吹き降りに長い橋を渡るのは堪らねえやアありませんからねえ』
着物の袖の雫を絞りも敢ず客はの屋へ踏み込みます、ところへ續いて外の方からまた一人、番傘を窄んで飛び込んで來た、[illegible]見へる近所のお店者、[illegible]
『アヽ―[illegible]、そ、蕎麥屋、熱いのを一つ賴むよ』
餘程駈け出して來たらしく、胸を叩いて喘ぎの息。
『ど、どうなすつたんで？』
『どうも堪らねえ[illegible]』
『何處かお怪我でも？』
『怪我アしねえがこの通りだ！』
[illegible]してしまつた、アヽ―苦しい』
『また、傘ねえのが引こ拔きましたかね、今夜あたりは物騷だからねえ』
『途ふく〳〵、湯から上つて俺の所園で、境立ての大雨傘を買つてさ、ほら、淨念寺の門の前まで歸つて來ると風に、化物が、[illegible]ねえか[illegible]』
[illegible]ら跳付いて來やアがつた』
『ハテれ、其奴ア河童ですよ』
『今になつて考へると河童か河獺だ、詰らねえ惡戲をしやアがつて到頭大概傘を奪取られてしまつたよ』
時に先客の頬冠りが。
『モシ、その化物野郎それから何方へいきましたかね？』
『ヘッ、さうよくは覺えませんが河岸の材木小屋の背後の方へ逃げたやうに思はれたんだが』
『[illegible]のですかい、イヤ怖ねえ〳〵』
[illegible]錢を拂ふと横に[illegible]に、雨も[illegible]して[illegible]
[illegible]所も自分の縄張内、[illegible]
順木にそふて一面にたて並んだ丸太の蔭、透せば其に何やら[illegible]く蔭、晴されば[illegible]
『オイ、オイ？』
[illegible]と低聲に呼びかけると、怪物[illegible]
『俺アこの下の首木橋の小家に[illegible]てゐる者だ、[illegible]』
『[illegible]だか知らねえが、こんな[illegible]所にゐられる物ぢやアねえ、こつちへ出ろよ？』
[illegible]
『汝？』
飛掛りさま引捕へんとする手先へ、[illegible]
[illegible]は、妙のまた妙、所詮が人間の働きではありません。

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

講談倶樂部

新年號

大奮發！・大驚嘆の三大附錄！！外に天下大評判の十万円大懸賞つき　八十錢

別冊美本附錄　**芝居と映画寫眞大觀**　四六判　二百四十頁　全巻グラビヤ印刷

ファン必携、映畫通・芝居通となる虎の巻！

▲舞臺俳優素顔寫眞▲當り役寫眞▲可愛い子役畫報▲芝居の歴史早わかり▲明治大正名優かゞみ▲芝居物知り辭典▲寶塚少女歌劇の花形▲河合ダンスのスター▲東西レビューの花形▲映畫俳優素顔寫眞▲當り役寫眞▲新進賣出しスター▲名子役物語▲名監督一覧▲海外人氣スター▲映畫物知り辭典……その他芝居映畫の事は何でも判る。各俳優の經歴、特長、年齢、住所まで詳細。トテモ値打のある寫眞寶典です

第二附錄　**全國代表美人大画報**
…新四二頁大、豪華グラビヤ印刷の大寫眞附錄。各地方より推薦の美人麗人中より嚴選したトテモ美しい昭和佳人競べ。

第三附錄　**現代文藝家名鑑**
…創作家、戯曲家、大衆小説家、詩人歌人俳人、川柳、随筆家等各種文藝家の經歴、著作、趣味、住所を網羅した有益な名鑑。

◎大壯擧　大奉仕　**十萬圓大懸賞**
誰にも出來る面白い問題　どなたも奮つて御應募下さい。（詳細は新年號にあり）

本町紅屋お紺……吉川英治
百萬兩の秘密と俠艶江戸娘……（大傑作世話物長篇）
紀文と並び稱された元祿の百萬長者茨木屋幸齋の血をうけた艶麗花の如き紅屋お紺。
怪奇な宿命と明されぬ秘密

劍俠　**檜山變化暦**……直木三十五
探偵　**恐怖王**……江戸川乱歩
戀愛　**青春の渦卷**……野村愛正
芝居　**鳩の平右衛門**……本田美禪

大長篇傑作　**心の太陽**……中村武羅夫

▲**川柳いろは歌留多**
▲**現代美男美女列傳**

人氣力士大座談會
……名力士が一堂に會して賑やかなる座談會。相撲界のことは何でも判るトテモ面白い読物です。

艶麗　**都會獸**……三上於菟吉
怪盗　**白狼無宿**……保篠龍緒
傳奇　**滿願城**……白井喬二

名作落語　**三味線栗毛**……三遊亭小圓朝
俠客實傳　**清水次郎長**……小島政二郎
家庭小説　**鐵の花環**……佐藤紅綠

妖麗……菊池寛
宿命に泣く……美貌の孤兒　由美子

▲**俠勇小幡助六**（名作講談）……田邊南龍
▲**權助提灯**（滑稽落語）……桂文樂
▲**奇劍士大石進**（幕末劍客傳）……流泉小史
▲**遺恨十年**（荒木又右衛門）……鳥羽修平

……**名作落語　コント集**……川上三太郎

旅の風來坊……長谷川伸

義賊　**鼠小僧次郎吉**……大佛次郎
女優　**入江たか子物語**……川口松太郎
任俠　**ちびの大三郎**……村上浪六
謎？　**太平洋上の戀人**……春日檜夫

新年號　特價八十錢（送料七錢）　平月號は五十錢　送料三錢です

（講談倶樂部平月號定價表）
◇三ケ月・金一圓五十錢（送料共）◇六ケ月・金二圓九十四錢（送料共）◇十二ケ月・金五圓六十四錢（送料共）
特大號で定價を上げた場合は、その増し高だけ、この表の外に頂きます。外國の送料はこの外に頂きます。

全國の書店にあります。早くお求め下さい。

東京本郷　**大日本雄辯會講談社**（振替東京三九三〇番）

對滿政策の統一機關設置
委員長は內田伯

【東京電報】今後事態の發展すると共に對滿政策の根本的更新統一方策の下に局に當る必要あり外務、陸軍、滿鐵、關東廳の緊密なる協力を圖る爲めいよいよ統一的合議機關の設置具體化し、若槻首相も同意したので、近く滿洲對策協議委員會が現地に實現する運びとなつた、然して委員會の性質目的は半永久的のものかつ權威ある常設委員會を必要とするので、委員には滿鐵正副總裁、關東長官、關東軍司令官及奉天吉林總領事を擧げ、委員長に滿鐵總裁を推くるに殆んど內定してをり、官制に就いては目下內閣で起案中で一兩日中に大綱の決定を見る筈、なほ林總領事關係後急速に進捗するものと見られる

別報 宇垣總督の意向を聽取

【東京電報】內田滿鐵總裁、塚本關東長官、本庄關東軍司令官、林奉天總領事等を以つて滿洲對策協議委員會を組織するに決定、委員長は內田伯となる

【東京電報】政府は北滿における天津方面における戰爭一段落と協調事件の經過進展と相俟ち、正式に日支直接交渉を開始する段取となるが政府としては豫ねて外務、陸軍、滿鐵、關東廳に依つて日支交渉委員會を組織し滿蒙諸懸案の解決を圖りたいとの意向を有してゐたことゝて四日の定例閣議の席上幣原外相より右に關する外務省の意向を披瀝說明、各閣僚の諒解を求めるところあつた、よつて若槻首相は四日午後四時半川崎書記官長をして右計畫に最も關係ある宇垣總督の意向を聽取せしめた

張學良軍の崩壞愈よ近し?
去就に迷ふ廿萬の兵 わが駐屯軍嚴戒中

【天津三日發電】張學良の部下の統制破れがちとなり、于學忠と黃顯聲、王樹常及韓復榘と安福派との權勢漸く露骨となり奉天軍の崩壞は最早時の問題となつた、しかして統制破れたる時は北平天津一帶二十萬の兵があり、從つて我が天津租界もその渦中にまきこまるべく、わが駐屯軍ではこの狀勢に對し嚴戒中である

蔣、張兩者の溝渠益深めらる
蔣、學良の下野を希望

【奉天四日發電】蔣介石と學良と支那南北兩巨頭の關係が清算さるべき時期が近づいて來た、最近いよいよ財政的窮地に陷つた學良は蔣介石に對し滿洲關係諸費協議の爲め速かに北上されたい、若し北上不可能なれば軍費の援助を乞ふと火のつく樣な督促をしてゐるが蔣介石は北上して學良を援助しようとする形勢更になく、又中央では少しも該問題に觸れず寧ろ滿洲事件發生の罪を學良一人に歸し學良の下野を要求してゐる狀態で學良の下野を俟つて日本との直接交渉に應ぜんとしてゐる、しかして學良は今日の悲運に陷つたのは總て蔣介石の命に從つて日本に反抗した爲めで今更自分を見捨て下野を迫る蔣の冷酷な態度を快しとせず飽まで蔣の來援を要求し下野するなら蔣と共に下野せんと說開いてをり年末を控へ學良は今後益々財政的苦境に立ち從つて蔣と學良の溝渠は益々深められ行くものと見らるゝに至つた

增稅案協議の與黨緊急幹部會
民政黨では二日午前十時から總裁室に幹部會を開き增稅案に對する最後の態度を決定し、頼母木、富田、俵、中野、川崎、山道の六氏は十一時五十分首相官邸に若槻首相を訪ね是非とも上程に際し幹部會における申合せを報告した(寫眞は民政黨の幹部會)

兩陛下、八日大宮御所に行幸啓

【東京電報】天皇、皇后兩陛下には八日午前十一時十五分宮城御出門御揃ひで大宮御所に行幸啓遊ばされる旨四日仰出された

內相首相會見

【東京電報】安達內相は閣議散會後若槻首相と會見、近く行はれる民政黨役員會除名問題を協議した

日本政府の最後的意志表示、
四日芳澤代表へ回訓

【東京電報】芳澤代表から請訓して來た理事會決議草案ならびに議長宣言案に對し外務省は慎重審議の結果決議草案の第五項及び議長宣言の全文に重大な缺陷あるを發見し、右二點に關する日本の立場を明らかにするためすでに慎重的訓令を發したが外務省は更に右二點に關する日本の修正を要求し、的確な字句にまとめて四日午後四時芳澤代表に宛て最終的訓令を發した、訓電の重點は

一、決議草案第五項中調査委員の日支會議不履行の際の報告すべしとの字句を全部削除すること

二、決議草案第二項Aに對する日本の留保を意味する議長宣言はこれを書き改め匪賊ならびに不逞分子の活動に對し日本臣民の生命財產保護のための軍事行動はこの限りにあらずとすること

一、日本は日本の要求承認の交換條件として第五項の字句を挿入せしむる如き妥協提議には絕對承認せず

等でこの承認の曉は芳澤代表は最早請訓を要しない模樣で外務省は右二點は日本側の最後的意志表示で讓步の餘地は全然ないものと見てゐる

勝算あり
錦州放棄は出來ぬ 榮臻豪語す

【天津四日發電】錦州に在る榮臻は三日同地において天津の新聞記者を集め左の如く語つた

東北三省において支那軍が後退したのは國際聯盟を信用したためで支那軍が弱いためではない現在における錦州軍を以てしても日本軍に對し充分勝算がある奉天軍は錦州を放棄すれば潰滅の外はないから予は如何なることあるも此處を死守すべく覺悟を決めてゐる、若し錦州を守るため或は進んで日本軍を擊破するの已むなきに至るかも知れぬ

裏面で戰備
軍用電話や電話線購入

【天津四日發電】張學良は天津シーメンス會社より軍用電話四十個電話線五十萬フートを購入した、支那軍は表面無抵抗と稱するも裏面には戰備怠りなく我が軍を緊張せしめてゐる

奉天に向けて攻勢の奉天軍
北寧線と打通線より その兵力五萬

【奉天四日發電】北寧線及打通線より奉天に向つて攻勢をとりつゝある奉天軍の現勢力は左の如くである即ち

錦州には獨立步兵第十二旅、張廷樞▲獨立步兵第八旅、劉翰東▲獨立步兵第七旅、王以哲▲獨立步兵第九旅、何柱國あり、二十七日來北寧線に沿ひ漸々東進し、錦州北方義州には獨立步兵第二十旅あり、廿七日以來打虎山に向つて東進しつゝあり、又滿浦子、盤山、田莊臺、黑安一帶にかけて獨立第十九旅(孫德荃)あり通遼より打通線に沿ひ南下中の騎兵第三旅張樹森は北方より新民府をうかゞひ、又打通線彰武より彰武縣內一帶にかけては獨立第廿旅の十三團あり、これ等合して約五萬といはれる

群雄割據の形
學良別働隊の總數一萬九千

【奉天四日發電】張作相が錦州に到着したため同地一帶の錦州軍は急に活氣を呈しそれと同時に滿鐵線一帶の張學良別働隊の活動もまた熾烈となつてきた、これら別働隊は張學良が匪兵を基とし馬賊を糾合して北寧線義勇軍、錦州、興城線中、打通線彰武、黑山の六ケ所に組織した義勇軍六ケ大隊(五千)の指揮下にあるもので總勢力一萬九千名に達してゐる、これら學良の別働隊の中最近編成された有力なるもの左の如し

台安、盤山、遼中方面を根據とする老北風(台安)の抗日義勇團二千、鐵嶺山(盤山)の二千、海會流(遼中)の二千、法庫門方面を根據とする老五爺の五千昌圖の天樂一千五百、四平街北方製樹を根據とする白狼の一千二百、通遼方面の張東榮の一千名である

滿洲赴任の二團隊入城す

臨時派遣部隊高橋上等兵●引率され奉天獨立守備隊に向ふ四日午後七時京城通過外務省將校官五十一名は長春に向ふ途四日午後七時發列車で京城着三重旅館に一泊したが、長春にて各地領事館に配屬されるはず

四苦八苦の遼寧省財政
徵稅し得る縣は僅に廿二縣

【奉天四日發電】遼寧省の財政は三日入作假豫算案の決定を見これを省政府に交附すると共に各行政機關の豫算案の審議を終つた、こゝ數日中には遼寧全省豫算案の決定を見る筈である、豫算案に關する現在の遼寧省財政狀態は全省五十四縣中徵稅し得る縣は南滿鐵道沿線二十二縣に過ぎず、その他の縣は兵匪の災害によつて徵稅不可能の狀態にあり軍費削減による剩余金と從來張學良の私服に歸せられてゐた鹽稅收入一千六百萬元、其他の收入により赤字をみない程度となる筈である、なほすでに決定された人件費豫算案も正確を基調に公平なる剩當をなし收賄弊の根本的除去に努めてゐる

火保率引上反對を總督に陳情決定
地方會にも反省を促す 三團體の反對運動

京城商工團體の火災保險料率引下促進聯合會は四日午後三時から京城會議所において委員會を開き協議の結果總聯戶島委員長ほか三團體代表者六名は五日午前十時宇垣總督を訪問、政務總監に左の陳情書を提出し、殖產、內務、財務各局長並に高官を訪ね、一方同日午後一時半の朝鮮火災保險協會聯合總會の決議をもたらして地方會の反省を促すことに決定した、なほ都合によつては引續き地方會委員五十名全部が訪問して同樣反省を求めることになつた

陳情書 今回火災保險協會が保險料率並に算級の變更を發表し方外不當の負擔を被保險者に强要することは不況深刻の民衆の苦衷に泣くの怨誠に謂れなき所爲にしてこれを放任せば延いて社會思想上の問題をも惹起すべく誠に容易ならざる禍機を醸するものなるを信ず

下記三團體は十二月二日臨時總會を開催しこれが對策を討議せる結果として滿場一致右附帶の如く絕對反對の決議を爲したり本件に對する反對は限り一京城商工團體の叫びにあらずして今や怒濤沖天の猛勢を以て全鮮を震撼しつゝあり

願くは御明察を以て一時も早く會社不當の處置に是正の御指導を與へ民衆熱烈の志望を達成せしめ賜はらんことを

昭和六年十二月五日

京城商工組合聯合會、京城銅商聯盟會、京城商工協會、三團體火保料率引上反對實行委員會

代表 戶島祐次郎

朝鮮總督 宇垣一成閣下

聯立內閣組織に犬養氏も贊意
運動の必然的具體的化は年末議會前と見らる

【東京電報】安達內相の協力內閣計畫は中野正剛氏等の積極運動が奏し久原政友會幹事長を除くるに至り、黨內の大勢も次第にこれに贊成し來たので犬養氏も自から高橋是清氏を訪ね意見を聽くところあつたが、高橋氏もこれに贊成し犬養總裁の奮起を促すところあり、總裁もこれに向つて積極運動を採る決心を爲すに至り、最近久原氏の西園寺公訪問も公の諒解を得るためなりしといひ、よつてこの問題の必然的具體化は年末議會前と見られる、なほ本日閣議後安達內相、若槻首相の會見は協力內閣に關する話合ひであると

內相急遽園公訪問

【東京電報】協力內閣に關する政友會の動きに依り安達內相は本日閣議後若槻首相と會見、その結果安達內相は急遽午後七時二十分東京驛發西園寺公を訪問することゝなつたが政局は俄に緊張を呈して來た

渾河附近に兵匪現はる
我軍徹底的討伐を期す

【奉天四日發電】三日午後奉天南方五哩の渾河附近地帶に日の丸の旗二流を押立てた兵匪現はるとの報に我守備隊急行せるが右兵匪は二百五、六十名より成り內五、六十名は何れにて手に入れたものか我軍服に彷彿たる軍服を着してゐるが我軍は徹底的討伐を期してゐる

北滿視察の各國武官の觀察
日本軍の行爲を正當防衛と認める

【奉天四日發電】東京駐在英、佛、伊、米、ポーランド各國武官は長春、吉林、齊々哈爾、三間房等日支衝突の跡を詳かに視察して四日に入つた、五日、軍司令官を訪ひ午後一時二十分歸奉、大和ホテルに入つた後挨拶を述べた後解散し各自思ひ思ひのコースをとつて東京に歸任するが各國武官共滿洲に來てはじめて滿洲の事情を認識せるものゝ如く長春、吉林、チチハルに於て我軍當局から種々說明を聽取して何れも日本軍の執つた行爲を正當防衛なりと是認し、且我軍の勇敢な行動を稱讚した、就中三間房大興の戰跡視察には長谷部旅團長が自から案內して戰鬪經過を說明したが各國武官は戰蹟地がロシヤ式なのを發見しこれは露軍の指導によつたものなることを是認した、某國武官は曰く

滿洲は實地を視察しなければ正體が判らぬ、自分は滿洲を見て始めて日本國家及日本人が何故に滿蒙問題を重大視するかを知つた、而も現在の滿洲において日本軍が自國利權擁護のための軍事行動を執るのは自己防衛だ、最近國際聯盟が錦州中立地帶設定を論議してゐるが斯る事は滿洲に對する認識不足から來るもので自分は實現不可能であると思ふ

と語つた

蔣の北上中止か
人氣取りの必要消えて

【東京三日發電】蔣介石の北上中止說が有力に傳へられつゝあるが右中止の理由として河北軍隊の軍費調達困難を擧げてゐる一方、對日問題を重なる目的とした全國會議の決議や蔣の大言壯語の必要なく、かつ一般の學生の輿論も最早その狀態を脫し漸時自己反省に入らんとして蔣の北上歡迎熱漸く下火となり來つたため、今直ちに人氣取り的北上の必要がなくなつた爲である

宇垣總督
六日發歸任

【東京支社特電】宇垣總督は六日退京するので各方面への挨拶廻りや用務の處理に多忙を極め四日午前中は宮城及大宮御所に伺候した後十一時から約三十分間にわたり拓務省で堀切次官と會見行政整理七年度豫算に關し井上藏相との會見の模樣その他につき意見の交換をなし正午出張所において大要左の如く語つた

六日こちらを立つて途中名古屋に立寄り實業家と會見して朝鮮に眼を向けてもらひやう運動しそれから直行するつもりだ、七年度豫算について先日大藏大臣と會つたが大藏大臣は內地豫算の編成で非常に多忙を極めただ朝鮮の豫算までは手が廻りかね目も通してをられないやうな有樣だつたので、こちらのやりたい事だけを言つてよろしくお願ひして置いたが、こんなことがさう簡單に定まるものじやない、近く議會も開かれるので自分と入れ替りに政務總監も出て來るし專門の財務局長も來てゐるから、これから折衝してきまる譯だ

太平漫語

パッと燃えた線香花火にも燃え殘りがあつた。協力內閣運動にも神燃の臭ひがしだす▲安達內相は自分で火をつけて自分で消したつもりだつたが、知らぬ間に政友會に飛火してゐた。野黨は流石に敏感してゐる、火を呼ぶことは政友會▲政友會內でもつとも乾燥し切つてゐるのが床次氏、安達內相が投げた火をつけた殘りを貰ひたいほどだつた▲しかし、犬養氏は幹部總裁の面目上一度は火の粉を拂はなければならなかつた床次氏はこれが不平でたまらない▲焦り切つてゐる床次氏は、こゝで犬養氏を說き伏せるより犬養氏を首相にする方が一番の早道と考へた▲床次氏の現狀維持論への方向轉換は犬養總裁の準備作業、協調の火元安達氏へこの旨床次氏から通知があつたかどうかは知らぬが、安達派にたしかに手廻しがあつたらしい▲一方、犬養總裁を廻る一派にも方向轉換の色ありと傳へられる、床次氏と對立の形にある鈴木、久原氏等が總裁を擁して協調に傾き、床次氏の先手を打たうといふ▲この旨總裁派から安達氏に通知があつたかどうかは知らぬが、安達派の陣營が俄然色めき立つ▲安達氏の聲明書にイノ一番に手を擧げかゝつた床次氏が急に手を引込め、鼻の先で嗤つたはずの犬養氏が急に手を擧げかゝつたから面白い▲鎮火したと思はれた協調運動にもこの燃え殘りあり、何處まで燃え上るか。兎も角、政局を吹く風は再び無氣味となつた—

會

山田總監歡迎招待會 城大敎職員一同は四日午後六時より山田新總監を朝鮮ホテルに招待歡迎會を開催、出席者百廿餘名に及び頗る盛會であつた

人

◇岡崎政太郎氏(朝鮮穀物協會聯合會理事) 挨拶のため四日午後本社訪問

奉天錦陽河間鐵道開通

【奉天四日發電】北寧線は四日朝から奉天錦陽河間開通したが、支那軍が退却に際し錦陽河鐵橋を破壞せるため錦陽河以西は鐵橋修復するまで不通である、なほ支那軍は錦陽河西岸に陣地を構築し防備を固めてゐる

印度會議は完全に失敗
ガンヂー氏聲明を發す

【ロンドン三日發電】英印圓卓會議終了し近く歸國の途に就くガンヂー氏は本日左の聲明を發した

予は今次の圓卓會議は完全に失敗であつたと思考する、故に歸國の上は印度國民會議派の力を再び求めなければならぬ、然し予が歸國し國民會議派の判斷を仰ぐまでは國民會議派が非憲事的反抗運動を起すやうなことはないであらう

寶の持腐れ
朝鮮の金鑛區は素晴らしく廣大

總督府では來年度豫算に二十萬圓の國庫補助を計上し產金計畫の前提として金鑛鑛業助成に充當することになつてゐるが、右につき本府鑛務當局では左の如く語つた

由來朝鮮は東洋の黃金國と稱せられたにも拘らず今日の狀況は微々として揚らず寶の持腐れの觀があつた、採鑛獎勵は大體十ケ年繼續の豫定であるが、その結果發地の効果があるとすれば國立製鍊所などの必要も起つて來る譯である、現在朝鮮における金鑛區は約三億坪となつてゐるが、それは、ほんの表面上の事で、その實は全鮮各地に擴り特に平北、咸北、江原、忠南、黃海の各道が最も優れてゐる、今後探鑛の結果鑛區面積の如きも素晴らしい廣大なものとなろう未だ具體的に計畫が決定されてゐないから、はつきり言へないが豫算さへ成立すれば本府としては官制の改正を行つて之に伴ふ定員を增加して專門技師、技手の增員をなす事になるであらう

新發賣
資生堂日用石鹸
一般御家庭用として斷然他を拔く品質と値段
二ケ入一箱十五錢
東京銀座 資生堂

香料 製菓飲料水用 化粧品製造用
香水原液 着色料 染料
東華洋行 京城府花園町九七

X線・紫外線科
イケダ小兒內科病院
京城南山町二丁目
院長 池田季三
副院長 池田勝三
電話本局二三〇四番

血管硬化(早老)を阻止する
アニマザ
高血壓者の常用劑
單なる血壓降下劑でない、血管の彈力性を恢復し、心臟を保護し、血壓を生理的安全度に保ち、精力衰への早期減退を防止する作用がある。
動脈硬化症及び腦溢血の危際に對する豫防的保健劑として最も効果的の藥劑。
A 394

社説

國運興隆の道案內者　十六勇士の英靈を弔ふ

滿洲事變の勃發のために雪の北滿洲に出征し、國家のために華々しく戰死を遂げた龍山部隊十六勇士の合同慰靈祭は、一昨三日龍山練兵場において莊嚴且盛大に行はれたが、十六勇士の壯烈なる最後に對して內鮮幾萬の人々が感謝と追悼の至情を捧げ少年少女に至るまで感激に燃え立つ觀ぐましき狀態をみて、われ等はこの世界的思想變轉時代において日本のみは獨特の國民精神を失はず少數の危激主義心醉者を除いては凡て炎々たる祖國愛に燃えつゝある事實を確め得て甚だ愉快に思ふ。戰死者に對する追悼感謝の情は龍山部隊の十六勇士に限らず凡ての戰死者に對して一樣に捧げらるゝは勿論である。がわれ等は地元部隊から殊勳の戰死者を出したとに一層の哀悼と一層の誇りを感ぜざるを得ない。合同慰靈祭に於る宇垣總督の祭文、松本知事の弔辭を一讀するもの、何人も壯烈の氣に打たれて伴の鳴り肉の躍るを感ぜざるを得ないであらう。十六勇士は實に彈雨の間に一身を挺して皇軍の威武を全世界に輝かしたのである。人間、死所を得ること甚だ難く、死處を得ると更に難い。時處並び得るは實に男子の本懷と言はねばならぬ。十六勇士の壯烈なる最後こそ眞に壯烈の至りである。

◇

滿洲問題は諸氏の忠烈によりて漸く滿足なる解決に付かうとしつゝある。今日假令十分の滿足を贏ち得ずとするも失望するに及ばぬ。十二分の滿足を捷へ得べき『明日』があるからだ。有體に言へばわれ等はわが軍の銳鋒が錦州における張學良軍の根據を一蹴せざりしとを甚だ遺憾に思ふ。更に一步を進めて兵を關內に入れ、熱河にむける反軍の羽翼を粉碎するとによつて北支那の平和を確立し得ざりしとも亦遺憾と言へば遺憾である。滿洲問題の解決にしてオブザーヴア派遣の必要が唱へられることも心外千萬であるが、わが軍の用動によつて滿洲における條約上の權益が完全に確保されただけでも大なる收穫と言はねばならぬ。今度の滿洲事件によつて日本の生命線に對する脅威がほゞ一掃されたと稱して過言ではない。是は實に重大なる事柄である。然り、わが軍隊の國家に致したる重大なる功勳である。しかしてこの重大なる功勳をなし遂げたる軍隊の中に十六勇士を見出すとは、實に龍山部隊の名譽なるのみならず、實に朝鮮の誇りと言はねばならぬ。諸氏の功績は永く後世に傳へられ、國民精神の發揚に多大の稗益を與へるであらう。生きて國家の干城となり、死して護國の鬼となる、誠に男子の本懷である。諸氏以て瞑すべし。

◇

われ等は思想的過渡期において偶然にも滿洲事件を機緣として、武士的精神が全國的に蘇り起つたとに多大の興味を催し、心窃に國家の前途の爲に祝福するを禁じ得ぬ、現在人類進步の程度を以てしては、強き國家の下においてのみ個人の幸福が完全に確保される。國家を離るゝとは同時に個人の生活を離るゝとである。此點に於て世界無比の國體と國民精神とを有するわれ等國民は前に幸福なりといはねばならぬ。總ての人が十六勇士の精神を受け繼いで至誠奉公に心身を傾倒すれば、日本の國運が隆々として興起するは請合ひである。しかして斯くすることは實に十六勇士の忠死に酬ゆる所以の道だ、日本國民の面前に展開されたる前進路は唯この一本の道のみである。十六勇士は實に國運興隆への道案內者なりといはねばならぬ。

科學的研究に徹底して農村は黎明に輝く　深耕と堆肥の增產施用　坪當七十株以上の密植を

全鮮一の大地主であると共に合理的科學的農事經營の實際家として有名なるのみならずその研究施設の完備と合法的內容は內鮮稀に見るとの稱ある熊本利平氏の農場經營方針計畫對策は農事經營者たるもの他の範とすべきものがあるが或る日往訪の記者に對し同農場主任柴山氏は實際に立脚した朝鮮農業立國の經營根據に觸れる熊本式營農法を左の如く語つた

（一）當農場は先づ第一に最も合理的且つ經濟的に米の增收を圖り反當籾收量一千斤以上一千五百斤と年々長足の進步を促し、幾千の小作人の福利を增進すると共に農村の利益をも揚げようと微力を盡して努力するものでありますが而して其の米の品種品質たるや又最も優良のものを選ばんと不斷注意を拂ひ着々改良し新味を加へて行かうと努めてゐる次第です

（二）前述の次第にて特に力を入れて居りますことは深耕增收の根本義として深耕の勵行であります從來一般に約三寸耕の淺耕きであつたのを此の三年前五寸耕に改め全部改良深耕犂を以て年々繼續して耕式犂耕より三分の二耕へと進んで參りましたが五寸の耕土では先づ反當籾收量一千五百斤が關の山で、それ以上の增收は容易でありません大國で本年は最高級反當一千五百斤（約九石）作に進んで參りましたのでこの秋からは管內全部を擧げて一齊に五寸耕を七寸耕の全耕に改めることに致し今春以來工夫研究中の七寸耕の深耕犂が熊本の人吉と福岡の兩製具店へ製作せしめましたがこれは一段耕と二段耕の兩種になつてゐます、この七寸耕が同管內一齊に勵行し施肥管理の合理化と相俟つて來秋以降反當收量千五百斤作（約六石）が實現し多きは千五百斤二千斤とグン〳〵增收の實を擧げようとする計畫であります

（三）次に施肥の要領でありますが深耕の徹底に伴ひ特に堆肥の增產施用に重きを置き管內小作人全部一筆毎に其生產稻藁の半分反以上を堆肥として還元し更に牛舍や豚舍を通じて出づる良質の堆肥をも加へて反當施用量三百貫を目標に極力奮勵してゐます一方綠肥の栽培に堆肥成功せんと熱中してゐる次第ですこれに加ふるに米糠、大豆粕、石灰、窒素又は木灰指定の調合肥料等有機質無機質の遲效性或は速效性肥料を適當に取り合せ三要素の割合は窒素成分に對して燐酸四割加里分三割もあれば肥效は充分に現はれ此の地方の土壤の性質に即して最も合理的經濟的に增收の實績を擧げることが出來ます、而して此の管內では窒素に對內外の施用による作付時機に過ぎ去り最早三貫內外の窒素を施用することの有利なることを試驗圃の實驗において明瞭に證することが出來ました

（四）近年盛に宣傳されてゐます種々雜多の肥料見た樣な色んな調合肥料、合成肥料を購入せず本場の研究に基き獨特の配合肥料（窒素一、二〇酸五、加里四）を施用してゐますがその有效なことは此處の試驗圃に奏效顯然たるものがあります

（五）それから米の收穫に大事なことは少くとも坪當七十株以上の密植を勵行することであります、從來の樣に四十株、五十株、六十株ではほんとに收穫の實績が擧げ樣としても所論試驗圃の最近の試驗成績から見ましても水原の勸業模範場の最近の試驗成績から見ましても普通肥料區でも二ヶ年間坪七十株を以て可成の增收の成績を擧げて參りましたが、多肥區では九十六株が最も多收穫、八十四株が多收穫の經濟的であり、從つて漸次進んで參りましたのでいよ〳〵來年の植付からは全部八十四株（株間八寸五分と五寸）に改めたいと考へてゐます、勿論苗や一般早稻の如きは百株見當に密植して折角取れるものを十分增收して見ないと意氣込んでゐます密植すれば自然に無效分蘖や遲れ穗が少くなり良い穗が揃ふて參りますので多收穫には必然的の條件かと信じます

（六）今年は品種早生旭と陸羽百三十二號の二種をこれは今春南鮮支那を視察した際目に附きましたから試作して見ましたが良質多收の米で結果は非常に良く既成品種としては有望ですから來年から管內に普及する考へでゐますお互に硏々品種の改良と採種畓の施設により全管內の種子籾を一齊統制して品種の更新將又多收穫の實績を擧げようと懸命に盡力してゐる次第です

（七）要するに品質の良い米で而もよく肥料に堪へ、丈夫な稻を合理經濟的施肥管理によつて確實に多收穫の實績を擧げ小作人は所要の肥料代金を拂つてもなほ小作料以上の籾を所得する樣な作米をさせたいのでありますこれは決してさまで困難なことではないとの信念に向つて一途に邁進してゐる次第です、將來肥料を增施すればする程施肥の實際がすべてその土壤にピッタリ恰當する樣に一筆毎に適用すべき施肥設計書を以て懇切に指導してこれに伴つて除草管理等に到る迄合理的に勵行を求めなければならんを痛感し本年も苗代から一々施肥設計方策によつて當代も否も指導した結果確實に効果を擧げ得る事が出來ました。最近將來進步せる農業はどこ〳〵迄もその地方の土壤に基き合理的に科學的に進まなければ嘘であると信じます。この科學的研究によるその諸要件の一つ〳〵が全農民に徹底し入念に確實に實行される時に初めて農村は黎明に輝き平和の鄕に致れるものと考へます

朝鮮同胞に同情翕然と集る　中央朝鮮協會の手で義金募集に着手す

【東京支局發】在滿朝鮮人が滿洲の動亂に直面した所は甚大なるものがあり、今次の事變に際しても目覺しい活躍をなしつゝあるが、一方彼等の生活は常に暴虐なる支那官憲の壓迫を受け事變突發以來極度の不安に襲され殊々幾苦惻角の慘狀をも收納するを得ず、僅に身を以てのがれ出先官憲の救急により辛うじて露命を繋ぎつゝある狀態で、內地においても痛く同情心が集まり『在滿朝鮮人を救へ』『吾等の新しき同胞を慰めよ』の聲翕然としておこり、今回中央朝鮮協會が主體となつて外務、拓務兩省及朝鮮總督府間接援助の下に數種義金をつのるととなり、若槻首相、幣原外相の推薦狀を附して財界有力者の名を以つて各方面その他へ發送した、しかして醵金はこれを取纏めた上總督府に委託して適當の處分をなすととなつてゐる

勇敢なる—御奮闘に血沸く　心境を吐露して捧ぐ　京大豫科生の慰問と激勵文

京城帝國大學豫科生徒はかねて今回の滿洲事變に對し皇軍勇士奮闘の慰問金及び朝鮮靑年數個部隊中のところ、この程一纏めとして慰問の手續きをとると共に左の激勵文を『皇軍勇士に捧ぐ』といふので慰問、救恤金に併せ激勵文發送方を本社に依賴して來た、本社はこの若き學徒の心境を壯なりとし同情を切實なるものとして直ちにその手續をとつた

滿洲に奮闘せられる兄等に捧ぐ

正義と平和との根底に立ち我愛國の熱血を以て戰塵蹴さつんざく銃彈の暴射を染め鬼神もなほ三舍を避くるてふ勇猛比類なき兵匪馬賊と戰ひつゝ君が帝國軍人としての重大なる使命を果たして赫々たる武勳を輝かしつゝある兄等に思を馳する時若き血汐に燃ゆる若人は只感激の涙あるのみ

顧みれば四半世紀前吾等はその貴い同胞の血汐を以て東亞を死守し、今また自國及び東亞の爲め防禦戰を餘儀なくせらるべき時機に際會す

思ふに日本の滿蒙における權益は主としてこれを支那政府より得たるものに非ずして廿萬の同胞の血を代價として露西亞帝國より獲得したるものである支那は一九〇〇年前後において全然無抵抗に露國の侵略に滿洲を露西亞に委して以來滿蒙に對する統治權は自ら放棄したものである。然も近世に於ける露西亞勢力の東亞侵入は半以上支那そのものがこれを導入したのである、且日清日露の兩役は支那によりて導入せられたる露西亞の侵略的勢力に對する帝國の決死的反撃に非ずして何ぞ！

然るに何ぞや！支那當局の曲を以めど退治者の態度をなすとは！嗚呼、吾等安くんぞこれに耐へ得べけんや、蘭を放れし正鵠は終にその鋒鏑をあはけしめ、滿洲！滿洲！それは吾等國民に何たる懷しき響を與ふるものぞ、若き血汐に燃ゆる吾等は日夜その將來の發展を倒に心し諸兄等の勇敢なる御奮闘を思は父祖の榮譽たる滿洲の地に馳すれども餘後にある身を如何せん！されど！滿洲になきる愛國の熱誠を如何せん！

あゝ滿洲の天地萬岡濛々として平和の光を失ひ艱難々の塵埃の通路を返る時して太平洋に風雲正に荒れんとす。されど苗韻の精神こそは力山をも拔くべく金石をも溶かさざらめや。緊急喇叭の響は滿洲の鐵肌、朔北吹き荒ぶ我が生命線！醒き滿洲を！

あゝ亡びて何の山河ぞ！行け、而して守らん、吾等が同胞の血砲銃の響あと絕えて鐵兜觀ろ戰場の夜に呼べど歸らぬ、戰友の無心のセコンドに泣く兄等！あゝ何を以て兄等に報いん、何を以てか兄等を慰めん、吾等はこゝに掲き筆の運びに吾等の心境を吐露し、以て誠なる言を醵出して從る、感激の一端を傳へんとするものなり

あゝ！皇軍健闘たる祖國の梁！吾等は叫ぶ、正しきものに力あらしめよ、大日本帝國萬歲と

昭和六年十二月四日
京城帝國大學豫科生徒一同

大日本生產黨　パンフレットを頒布

內田良平氏を總裁とし曩に大阪市に於て創立總會を開いた大日本生產黨は現下の財政の、經濟問題を憂慮し各方面に『日本經濟界の實勢』なるパンフレットを頒布した

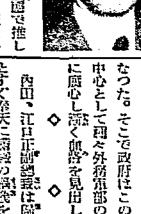
滿洲事件をめぐる—時局の人　林奉天總領事　（9）

今次の滿洲事變で最初に賊彈を受けたのが林奉天總領事であつたらう。關東軍が支那兵の滿鐵爆破をきつかけに戰端を開始したことを御本人はその朝まで何も知らなかつたといふ。これでは外務省に調朝がはいる筈がなくまたパリにゐる芳澤大使がのほほんとかまえてゐたのは無理はない。

これが原因となつて日本の國際聯盟理事會に於る立場が不利となり、幣原外相が樞府本會議でウンと油をしぼられたり、延ては幣原外交總崩の緒となつたのである。

林總領事が事變發生を知らなかつたといふことは外紙の傳ふる如く奉天ダンスホールでうつゝを拔かしてゐたからではなく、日頃から軍部と感情的な隔たりがとれてゐなかつたことのあらはれであるといふ。そうでなくては帝國の利害に關する重大事件發生に際しあまりにも不謹慎だ。吾らは林總領事に道德の罪を認むるとともに、軍部に對しても國家行政の際であるからもし感情のもつれがあつたとしたならばかゝる際には國情を遣て、欲しかつた、惜んだあとの祭として希望するものだ

事變發生後またこの外部、軍部との關係はしつくり行かなかつた。林總領事がうつかり外出しやうものなら『この賣國外交奴！』と軍部側から罵聲を浴びせかけられるほど對立した關係に置かれ、林總領事は一步も領事館から出なかつたほどだつたといふ。勿論本庄關東軍司令官と會見するどころのさわぎではなく睨み合ひの狀態にあつた。これを憂慮したのが本國政府で、このまゝの狀態で推し進めば益々惡化するばかりだといふので陸の軍部から大島中將、外務から山川端夫氏が特使的融和のため滿洲派遣の段取とまで發展した



（林奉天總領事）

◇

しかしこの話はその後いろ〳〵な支障がはいつて實現をみなかつたが、そうかうするうちに兩者の對立は日增しに尖銳化して軍部は積極的に林總領事を排斥しはじめたといふデマがとぶほどになつて來た。國際聯盟理事會を中心とする國際政局がいよ〳〵重大化して來る折柄とて政府の態度は一方でない、何とか兩者の間を融和しなければ拾收すべからざる事態を惹起するかも知れぬとこれが對策樹立のなかばに、滿洲出先の一方の立役者なつた、江口滿鐵副總裁の上京と中心として種々外務軍部の握手策に腐心し漸く妥協を見出したのだ。

◇

內田、江口正副總裁は就任すると、すぐ奉天に滿鐵の關係を探し林總領事、本庄關東軍司令官との懇談和に奔走してやつとのことで兩者の會見とまで漕ぎつけた。顏を合せると勿論私事上の感情のもつれさもなく、對立でもないのだから解合の間は完全に融和して意見の一致を見、例の三頭政治の合同戰線と落ついたのである。

それで林總領事として內部的の融和や交際といふものがこれで除去されたのだからこれからは軍部と相提携してしつくり手を握り合ひ支那相手に本格的の外交手腕を揮ふことが出來やうといふものだ。

◇　◇

林總領事は南隣村、金谷參謀總長と同じ大分の產で今年五十一、帝大出でかたまつて居る外務畑としては珍しい早大出の外交官で長身の大體もの、時にのぞめばかなりの放れ業もやりかねない男である。

三十六年英文科を出で九年吉外交官となつた。そして今日迄の經歷中支那の各地で遣り一度金融公使としてシャムに駐剳したが、吉田駐伊大使の後を襲つて奉天總領事に轉じたもので外務省支那通の一人である。同總領事は夫人さだ子との間に二男三女がある。

上海紡績工場閉鎖不必要　操業繼續決定

【上海三日發電】上海日本紡績工場十一月の製品中約五割、前三割が滿洲、香港、青島、南洋に向け輸出されこの分では工場閉鎖問題の必要なきものと見られ大體各社の意見も一致したので工場閉鎖問題で過日來上海滯在中であつた大阪內外綿會社武居社長は本日出帆の伏見丸で歸國の途についた、なほ年內は各社とも現狀通り操業を續ける模樣である

朝鮮取引所專務支配人

朝鮮取引所專務には秋山現仁川支配人が就任し、仁川支店支配人には仁取の平岡檢查課長が就任する模樣である

商議回答督促

京城商議では火保協會の回答を待つてゐるが四日中に回答がなければ電報を以て更に回答を促す筈である

十一月中手形交換

京城手形交換所における十一月中の手形交換高は八萬九千二百十五枚、三千五百九十四萬五千四百六十八圓で前月中に比し千九百五十一枚、二百六十四萬四千餘圓の減少、前年同月に比すれば六千百四十枚五百十七萬六千餘萬圓の何れも減少を示した更にこれを四年十一月中の交換高に比すれば二萬一千百九十枚、二千五百六十六萬餘圓の激減である

◇株式◇

大株短期引跡

大新　五十七圓卅（卅錢安）
鐘新　六十四圓丁（廿錢安）
日產　十八圓三（不變）
東電　百廿一圓丁（不變）

◇期米◇

各地期米後場止

下關二〇、三二▲桑名十二番不申十二番不申▲名古屋二〇、九九▲金澤一八、五六▲熊本一八、五四
▲大阪最終氣配八十七錢（一錢高）

仁川期米本末表

當限賣方　丸ウ二、一〇〇　丸ス五〇〇　丸玉五〇〇
同　買方　丸福五〇〇　金太一、四〇〇　丸マ一、一〇〇　金メ一〇〇
中限賣方　丸ウ一、〇〇〇　金太四九〇〇　丸玉四〇〇
同　買方　丸福九〇〇　丸ス一八〇〇　丸マ三、五〇〇　金メ一一〇〇
先限賣方　金メ一〇、九〇〇
同　買方　丸福六〇〇　丸ウ九〇〇　丸二、七〇〇　丸ス三、四〇〇　丸玉一、四〇〇　丸マ九〇〇

仁川穀物出入（四日）

到着	鐵道米	四、五五五
	同粟	六、三五三
	同豆	六、八四六
	大豆	一、九八七
	白米	一、三八三
	大豆	三、四二〇
輸出	白米	一二、四七八
	玄米	三〇、二三八
	粟	七、〇九八
	大豆	五、四八四

群山廻米報（四日）

鐵道便	玄米	一、七八一叺
	白米	五、五〇一俵
發動機便	玄米	一六、〇七〇叺
	白米	八ナシ
自動車便	玄米	一、三四五叺
	白米	四五〇七俵
牛車便	玄米	
合計	玄米	一九、〇二〇叺
	白米	六〇〇俵

木浦

定期の引續き不勢と當地よりの出廻り旺盛下ら買氣と喜氣の高値に好感を得安値買出りに氣配保合を呈し前七三錢十七圓丁四錢十六錢六十錢と不疑思へであつた

帝王的出版の聲價を獲ち得たる本書の補遺・索引完成！

日本家庭大百科事彙

十五萬全購讀者絕讚の裡に、空前の普及部數、我國の百科辭典最高の記錄を保持する『日本家庭大百科事彙』は、いよいよ全卷にわたる大索引及び補遺を完成して、踴躍、最後のゴールに入る。

1931年出版界—掉尾の警鐘

壓倒的聲價・劃期的成功

『日本家庭大百科事彙』は大正十二年大震災直後に計劃され、昭和初頭第一卷を發刊以來、加速度的な社會事象の複雜多端化と共に所載內容著しく豐富を加へ、出版者また費用と勞力とを吝まず紙幅膨大、當初の計畫よりも完全に一卷分を增加したるに拘らず、あくまで豫約を變へず全三卷として昭和五年の春刊行を完つた。創業四十餘年來、誠實眞摯、最も信用すべき辭書出版者としてのわが冨山房に對し、たえず注がれ來たつた世間の信賴と同情とは、機を得て澎湃たる稱讚と禮讃の大波を揚げ、我國の百科辭典再興の先驅、出版界の單調を破る警鐘として全日本の家庭及び學校官廳公私諸團體の自熱的支持をうけ、一擧十五萬、百科辭典出版史に空前の壓倒的大多數の豫約者を獲得したのである。

採收九萬語、完備した『索引』『新語五千』時代の鍵を握る『補遺』

しかしながら常に時代と共に動き、共に進んで休むことのないのが百科辭典の使命である。まづ十五萬の全購讀者諸氏の例外なき熱望である全卷總索引の一日も早い完成を急ぐと共に、秒に刻に高速度を以て進んでやまない社會の情勢を速かに正しく把握して絕えざる追補と詮釋を行はなければならない。茲に約九萬語を網羅した內容細目總索引、及び全四卷に亘る獨立項目總索引約三百頁に加へて、新味溢るゝ如き五千六百の項目を滿載した補遺約六百頁併せて九百頁を超える大册を破格至廉の五圓五拾錢を以て提供、いさゝか本事彙所有者諸君に酬ゆることのできたことは、編修者・出版者の深く喜びとするところである。前三卷所有者諸君はこの際、必ずこの新修第四卷一本を追備、日夕彼此參照して五千頁を超える大事彙の內容を諸君が藥籠中の物とせられよ！　更に前回豫約の期を逸せられた諸君は唯一の完成された絕對優位の『日本家庭大百科事彙』全四卷を躊躇なくこの機會に特價提供其他の便法により諸賢の書齋に完備せられよ！

十五萬購讀者を擁する權威と信用！

文學博士 芳賀矢一・文學博士 下田次郎・楠山正雄・編修
三百五十餘名專門大家執筆

實物（全四卷）全國書店に取揃へあり！
全四卷・各册・製本出來

日本家庭大百科事彙
—全四卷・內容—
▽寄稿家　三百五十餘家
▽解說項目　五萬餘項
▽總索引　九萬語
▽挿畫　六千五百餘個
▽圖版（色刷）地圖（單色）　五百十二面
▽總紙數　五千二百十頁
菊判八寸三分橫五寸五分（國際百科辭典型）背皮背革金文字入・上等布裝・堅牢優美・版面八ポイント及六ポイント段新式・活字四段組

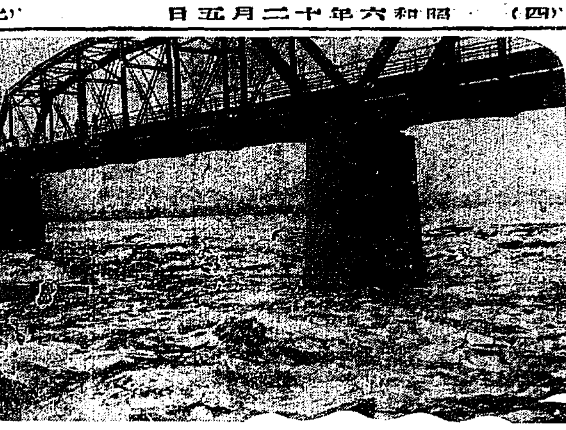
第四卷（補遺）の完成を記念とし、茲に特價並に最少の出資により購入し得る販賣方法を採用して江湖の眷愛に酬ゆ！

◇特價規約◇
—定價　金參拾八圓—
—三卷・各拾圓、四卷（補遺）・八圓
□特價　金貳拾八圓
—三卷各七圓、四卷（補遺）五圓五拾錢
—各卷の分賣をいたします—
□十二回分割拂込方法（毎月拂込）
第一回拂込　金參圓
第二回拂込　金貳圓五拾錢
第三回拂込　金貳圓五拾錢
▲第三回拂込と同時に第一卷配本
第四回拂込　金貳圓五拾錢
第五回拂込　金貳圓五拾錢
第六回拂込　金貳圓五拾錢
▲第六回拂込と同時に第二卷配本
第七回拂込　金貳圓五拾錢
第八回拂込　金貳圓五拾錢
第九回拂込　金貳圓五拾錢
▲第九回拂込と同時に第三卷配本
第十回拂込　金貳圓五拾錢
第十一回拂込　金貳圓五拾錢
▲第十二回拂込と同時に第四卷配本
□送料　內地（第一卷—第四卷各・四五　第二卷—第三卷各・五七）　領土（第一卷—第四卷各・七五　第二卷—第三卷各・八八）

毎月二圓五拾錢であなたの所有に

內容見本　御申越次第急送いたします

冨山房
東京九段坂下・振替東京五〇〇番・電話九段（33）一二三一－五



結氷直前の鴨綠江（三日寫す）

咸鏡南道

對時局 咸興市民大會
第三國の干涉を排し 擧國一致邁進を期す

咸興府會議員有志、北鮮時事新報社、咸興通信聯盟、咸興商工會、咸興商議、咸興在鄉軍人分會の共同主催にかゝる滿洲問題講演會は三日午後六時半から新設の昌德館に開催
▲吉野旅團長▲植木憲兵隊長▲見代少佐▲飛師聯尹の時局問題講演あり引續いて對時局市民大會に移り
▲林良作▲平敬▲渡邊利一▲吉町石太郎▲土谷進一▲永島元▲永井興作▲九貫敦二▲白石利三の諸氏帝國の擁護擁護に關する熱烈なる論議の後左の宣言並決議案を可決、政府、軍部各團體宛發送の手續をとつた（咸興）

宣言

三千萬の國帑を投じ十數萬の生靈を犧牲に供したるは何の爲ぞ帝國の滿蒙に於ける特殊權益は支那これを蹂躪し列國も亦斉しく承認せる所なり然るに驕慢なる支那は國際信義を無視し我同胞民の生命財産に危害を加へ以て帝國既得の權益を蔑視せむとす吾人豈默過するを得んや而して今次の時局に際し恒に東洋に平和を保有する列強は國際聯盟に名を藉りて彌縫的に容喙し帝國に掣肘を加ふるは實に帝國の發展を阻礙するのみならずこれ正に黄色人種の興隆を抑壓せんと欲する底意にあらずして何ぞや今にして彼等の干涉を排除し以て支那の暴戻を制壓するに非ずんば何れの日か帝國の國是を遂行するを得んや吾人はこの際帝國が支那を膺懲する所以なるを東洋の平和を支持する所以なるを闡明し斷乎として必要なる實力を行使し以て將來の禍根を一掃せんことを期す

決議

一、滿蒙における特殊權益の確保並治安維持のためこれが徹底的の解決を爲し且つ排日排貨を根絶し以て東洋永遠の和平を期せむとす
二、極東問題は極東民族が自決すべきものにして第三國の干涉は斷じてこれを排し擧國一致邁進せむことを期す
三、此の重大なる時局打開の爲國軍の發動を積極的ならしめ根本解決に至る迄斷じて撤兵を爲さゞらんことを期す
四、現在の情勢に鑑み至急關東軍及支那駐屯軍に有力なる軍隊を增派せられんことを要望す

昭和六年十二月三日
對時局咸興市民大會

納豆賣りの 少年から義捐金
咸興小學校兒童の美談

在滿皇軍慰問金の募集には許多の美しい逸話や佳話を傳へられ聞く人を感激せしめつゝある折柄咸興小學校では全校生徒から一錢乃至三錢を醵出せしめつゝある際に四年生池田正一（假名）少年が平素の服裝から貧しい家計らしくみゆるにも拘らず五十錢を醵出したので寧ろ不審を抱いた學校で特に事情を質したところ池田少年は貧しい家計に多少でも補ひをそへるために毎朝納豆賣りを續けて得た利益をこの際父母の許しを得て醵出したものと判明いたく校長以下職員を感激せしめてゐる（咸興）

咸興府會

咸興府においては三日午前十一時より第四回府會を開催（出席議員二十一名）
▲咸川江改修工事費寄附金（咸北州東面地域の負擔に係る八百二十三圓以內）起債の件
▲咸北州東面に於て借入たる債務（咸興面地域の負擔に係る咸川江改修工事費寄附金二千二百八十圓の內四百五十圓四十二錢）
▲起債利率（年六分五厘以內とある）變更の件
一、下水改修工事費元利償還
二、咸川及咸興增殖費元利償還一萬二千五百圓
▲昭和六年度歳入歳出追加更正豫算
▲不動產處分の件
一、府營里三〇〇番地畓二百三十六坪（西府第宿舍敷地）を道地方費に對し無償讓與せんとす
二、府有不動產（百三十一坪一千二百七十四坪七合）を賣却せむとす
以上五議案を附議、當局の說明後咸川江改修工事費寄附に係る城川江改修工事費寄附起債の件は異議なく可決確定、起債利率變更の件は研究の結果なり巳むを得ざるものとして可決確定、追加更正豫算に對する低資借入の件は可決確定、起債利率變更の件は研究の結果なり討議あり有利借換の件は可決確定、府有財産處分に關して各議員より種々の質問あり結局原案可決確定した（咸興）

勞農から 木材船來る
元山で五百噸陸揚げ

これまで元山に入港したソヴェート露國船中で一番大きな汽船ローザフスキー號三千百トンが一日午前八時半大連から本林五百噸を積んで入港した積荷は四十一名で陸揚後釜山へ向け出帆する（元山）

咸興郵便局 新廳舍に移轉

咸興郵便局の増改築工事は二十九日竣工同日午後二時から清楚な新廳舍に移轉したので翌五日から在來の『通信事業展覽會』を開催し第一日は官民有力者百五十余名を招待して觀覽をこふと同時に落成祝賀會を開き第二日以後は學生電話加入者、婦人團體等を適時觀覽せしむる筈である。同展覽會には朝鮮博覽會に出品した通信事業關係の一切に新しい趣向をこらした上高麗時代から現在に至る驛遞の變遷を知らしむるものである

辭令（一日附）

任道議補缺選擧令官　同　岡田利之助
命咸興府議員　井上　龍雄
命洪原郡警察署勤務　同　岡本　勇治
命永興警察署勤務　同　桑原　貞雄
命高原警察署勤務

偽巡査に拘留

咸州郡州北面興里黄相春（三一）は去月廿八日夜八時頃同里市興盛上で成州郡岐谷面新洞里朱延模外二名が服着のない牛車に乘つて通行中を『州北駐在所の巡査だ』と稱して牛車から引摺りおろして暴行し尚ほ駐在所へ連行すると稱して同人を脅迫中の所を發見され拘留廿日に處せられた（咸興）

人間の屑

【今度出所すればまた泥棒になりますそして刑務所へ行けばパンの心配がありません』と嘯く厚顏の前で刑務所行きを感謝にでも囲ふやうに嘯いてのけた奴は前役六回目の刑期を終つて先月二日元山刑務所から出るが否や

町村で通りその他でスリを働いて二日元山署に逮捕された咸南洪原郡生れ住所不定の金興俊（二〇）といふ十九歳の年から窃盜を働いては刑務所を我家のやうに思つてゐる厄介物（元山）

重信の娘 左褄を取る
咸興勞美から

五千圓詐欺事件の咸興府東雲町田代重信の娘、千惠子（二〇）が父親の罪の償ひに苦界に身を沈めるまでのいきさつは當時所報の通りであるが彼女は不年大衆が蒐集しセミス朝鮮候補者として推薦された美貌の持主で早くも若い男達の不良共に成積の期待を抱かせつゝあつたが花嫁府東廓からとは噂に止まり勞美から左褄を取ることに決定來る六日お披露目

等である（咸興）

徐隊兵出發

咸興步兵七四聯隊除隊兵二百三十六名は二日午前十時着列車で咸興驛發會寧着で歸鄕、北浦から平壤丸に乘船午後二時三十分出帆した（興南）

撞球競技大會

朝鮮會社員クラブ撞球大會は四日開催するが本社興南支局はその擧を盛んならしむるため本社メダルを寄贈した（興南）

咸興傳染病院

咸興府の傳染病院は刑務所裏手に敷地を決定すでに起工し年度末までには落成移轉のはずであるが新築病院には九大卒業後傳染病に關する研究に努め主として傳染病に最近く聲價を得て新進の望ある某氏が院長として就任のことに内定してゐる（咸興）

全羅北道

同胞相愛の 麗しい心の發露
在滿同胞遭難者慰問義捐金 同情翕然と集る

【全羅北道】今回滿洲事變勃發並に在滿同胞遭難に際し全道內で慰問義捐金を募集する事となり本道の割當は六百圓でありましたが社會課長各郡島長と謀り其各方面の同情熱として集まり始に何日を出でずして總額一千五百圓を突破するに至りました事は誠に喜ばしい次第であります。その內では八面の如きは部落民が有產階級に先んじ生活の資を節し之を醵出の事を開知し自ら進んで醵金に申し合はせ各自應分の醵出をなして取締め又宰南では貧困階級の者が自己の職勞を省みず共同勞働の收入を擧げて醵出した如きはゆる『貧者の萬燈貧者の一燈』を如實に示し誠に涙ぐましいことが行はれましたその他裡里農林學校生徒は郡においてこの企てあるを耳にするや自ら進んで義捐金を醵出して更に先輩同胞の同校出身者における該地方の收穫を全部義捐したるが如き何れも內鮮協力合適はしき義擧で重大な時局と同胞相愛の上からみて社會一般に對し貴い教訓を與へたもので無量の感に打たれました云々（裡里）

久永氏出馬
道議補缺選擧に

全北道評議會員補缺選擧は既報の如く佐竹氏一人の獨擅場であつたが三日島會議室に開いた裡司令官選擧打合せ會議で市民會長久永麟一氏を推薦する事になり、同氏も漸く意動き出馬確實と見られてゐる（全州）

納稅優良組合表彰

納稅成績向上の目的を以て設立された右記益山郡內の組合館に個人に對して今回道知事より表彰される事となり來る七日午後二時から道路競進會褒賞授與式と同時に右同一目的のため基本金を寄付せられた三組合も同時に傳達式を行ふ（裡里）
▲表彰の部　益山郡望洞面富谷里組合、同郡臨山面石泉里第一區納稅組合、同郡熊浦面松山里共濟組合、同郡咸悅面東部組合、同郡王宮面興農組合、同郡南面東部組合、里事務所
▲交附金の部　益山郡裡里邑銅山里第二區納稅組合、同郡五山面南田納稅組合、同郡龍安面七牧里納稅組合

道路競進會 褒賞授與式

益山郡道路保護組合では道路の保全を圖り砂利敷その他修路の向上を目的とし道路擁護會を催し、各面これに參加し競ふて道路改修砂利敷等を實行しきたつたがこの程その成績審査も終了したので來る七日午後三時より錦江水利組合上においてその褒賞授與式を擧行することとなり聯合會長たる益山郡守は語る
四月以來各面共熱心に參加し圖に立派になりました入れました砂利は總立坪五千に及びまづ換算しますと約十萬圓ばかりに成る譯ですこれが各面擔當の賦役によつて出來たものでその熱心なる里民各位に對しては深甚なる感謝をいたしてゐます。裡里市內は河本面長時代に一同したゞけで今回は參加出來なかつたがこれも何とかせねばなりますまい。市外郡部道に對して市街道は今のところ恥かしい感があります（裡里）

移入商組合 評議員決定

群山移入商組合では道廳の方針に基き規約を制定すると共に評議員の選任を行つたが組合長は當分置かずして常任評議員を三名選定してその任に當らしむる事になつた（群山）
常任評議員　森谷誠三（森谷商會）上田勝（金物商）高瀬合名會社、評議員　野獺讓三、上田勝、森本治良、馬場尚、加藤賢次、吉田留次、齋藤源吉

全部好都合
佐藤府尹から土産報

群山佐藤府尹は去る一日幾多の計畫懸案事項を胸に秘めて上城出府したが歸群する處によれば最も重大要件は府域擴張問題にあつたらしくなほその他取引所問題、築港二期計畫問題等も盛澤山であつたが三日午前留守宅森山內務主任に宛た電文に依ると全部好都合に進捗しつつあるものゝ如く現はれるから解なるものは云ふまでもなく重大なる府域擴張問題も完全に本府の諒解を得たとの通知の點から察する樣子取引所問題はいよいよ本格的に府尹は自ら率先して表面的交涉折衝に當るものと推測されてゐる（群山）

南鮮水電本社 裡里移轉

全州所在であつた南朝鮮水力電氣株式會社は同社の事務所も終り裡里の新社屋も完成したので事業中心が裡里に移ると共に本務も裡里が利便といふので裡里郵便所落成式を機として五日より本社を裡里に移轉した（全州）

全州在鄉軍人總會

全州在鄉軍人分會では時局に鑑し二日午後七時より事務所にて役員會を開き臨時總會を五日午後一時より開催し引續き時局講演會を開く事になつた（全州）

平安北道

命からぐ 滿洲から逃歸る
毎日數十名の朝鮮人が府廳へ救助を求む

昨今在滿引揚げ朝鮮人の新義州府廳に救ひを求むるもの日々數十名あり、府當局はこれらの哀れな人々に對し身分證明とともに無賃乘車券を與へそれ〲鄕里に歸國しているが中には長年水田を耕作し相當財を蓄へたものも支那兵の暴虐に着のみ着のまゝとなり生命から〲漸く逃げて來たものもあります家財を賣り拂つて來たものも避難する途中掠奪に逢ひ襲ッ擧にされ剝さへ兩親の暴行を受けつゝあるのを目擊したがどうすることも出來ず匪に身を以て逃げ來つたものなどあり彼らのいづれもぼろ〲の衣服に飢へに泣く子を連れて救助を求めにふるへつゝあるを求めてゐる（新義州）

對岸の排日 漸次終熄

對岸寬甸、桓安、通化、臨江各縣の排日は漸次終熄し昨年は平靜に歸したので一時江岸第一線の警備を厳重にしてゐた平北警察部は滿鐵附屬地から付近に出動し得るやう準備してゐた一隊を所屬署に歸還せしめたがまだ排貨、排日デモの行はれてゐるところがあるため結氷とともにその跳成を忘らざる樣各署に命じ馬賊や大刀會に襲撃の隙を與へぬやう努力してゐる（新義州）

新義州府會

新義州府では四日午後一時より公會堂において府會を開催し
一、昭和六年度新義州府歳入出豫算追加の件
一、不動產處分の件
一、公設質屋貸出資金增資起債の件
一、新義州府營市街整理委員會規程設定の件
の四項について審議した

鴨綠江 流氷盛ん
中旬頃に全江結氷せん

鴨綠江は數日前來流氷盛んで昨今は下流航行諸船舶は船航路の航行危險となり二日から航路運行は途絕を豫じた中旬には全江の結氷を見ると豫想されてゐる（新義州）

行整勇退者 豫想

平北道の行政整理は地方農業員を除き大體決定したが噂に上つてゐる本村新義州府尹の勇退は確定的と見られ郡守級では森岡義州郡守ほか道廳では森林產業技師ほか若干名その他警察級および財務主任級約十名その各郡職務員技手ら數名のほか技手級に應じ數百名に達する數に至り比較郡守級五等より二十餘名は整理を豫想されて現に新義州府方面は田中新義州府長ほか七郡長の勇退は内定してゐる模樣である（新義州）

山火事

平北義州の蔚屯洞寺の山に二日夜九時ごろから山火事起り三時間ばかり燃えて漸く鎮火した（新義州）

火事二件

二日午前二時ごろ新義州眞砂町一丁目五〇鬪洞方から發火し一棟二戶を燒き一時半ごろ鎮火したがまた同町七丁目一支那人雑貨商王佐周方から午前一時四十分ごろ出火し全焼四棟四戶半燒一戶を出し同二時五十分鎮火したいづれも原因取調べ中であるが前者は煖爐の過熱、後者は煙突の掃除がすぎによる結果らしい（新義州）

會計員の公金横領

平北昌城郡南面事務所會計員李某が昭和三年四月から昨年四月頃までの間に公金二百三十餘圓を横領費消したことが判り昌城署の手に捕はれた（新義州）

校長の横領
理事長と共謀して

平北定州郡臨浦面私立養昌學校和興學校理事長と學校長が去る大正十三年以來敎員の退職手當や財産收入等を共謀して着服し不正にも同校理事長の機嫌一千六百二十二圓を橫領費消しこの程定州署の手に捕はれた（新義州）

京畿道

鹽の需要期來る
仁川埠頭は鹽の山

仁川は何んといつても米の港であるがまた鹽の港でもある。朝鮮における鹽の消費高は年四億斤、その四割といふものは專賣局仁川出張所の手を經て全鮮に配給せられてゐるが、鹽の需要最盛期は年二期で、その第一期は『春鹽』といつて三月から五月の初めにかけて味噌醬油の醸造用に、第二期は『秋鹽』といつて九、十、十一月にかけて需用が增大するのであるがこゝより陸揚げする二億斤のうち一億は支那山東の輸入鹽であのグロテスクな支那戎克が白帆ならぬ褐色の帆一枚に風をたよりの航行な航海を續けて輸入せらるゝので其ある春秋二期の最盛期には港內閘門附近はこれら戎克船によつて檣の林と化し埠頭は鹽の野積で砂漠の砂丘を思はすやうな陸揚たるうねりをみせてゐる―寫眞はその小山を成して以にゐるところ（仁川）

法專辯論部 講演會
今夜仁川公會堂で

法專辯論部主催、京城日報仁川支局後援の下に京城法學專門學校辯論部員十余名は車田部長引率來仁し五日（土）午後六時より仁川公會堂において講演會を開催するが當地では初めての事であり時局柄傾聽に値するものがあらう、なほプログラムは左の通り（仁川）
▲信念を以て時局に臨め　小林宗七▲法的見地よりヴェニスの商

在滿同胞 慰問演奏會
鍾路八百餘團體が

Y を論ず　洪錫鮮▲性的犯罪者の去勢　新六吉郎▲時村國際の實際とその對策　洗宗嗣▲満蒙における吾權益を擁護せよ　行德進▲フォード主義を論ず　李鍾烈▲金融再禁止問題所見　矢野秀雄▲時代思潮と法律　史榮衡▲人間生活の機械化と犯罪　石原道久▲滿洲問題私見　東田部長

なほ入場無料で一般來聽を歡迎すると

慶尚北道

兩信託の 合併不調か
大邱側の氣乘薄で

大邱殼物信託會社と釜山府信託會社との合併を進める爲南朝鮮信託會社長杉村逸樓、同取締役安藤又三郎、大邱殼物信託代表者大島信治の兩氏は三日正午來邱し公會堂で大邱殼物信託代表者林毅助、青谷吉輔の兩氏と會見し合併の交涉を行つたが兩代表とも合併の内容を報告したのみで合併に對する豫備的の交涉のみに止めたが卿に近く會見する筈である南朝鮮信託では最初大邱に支店を新設する筈であつたが多額の經費を要するばかりでなく大邱には內容の完備した殼物信託がある爲同信託難に陷ることを豫知し更に新信託法による法定資本金の單獨增資は種々な關係で實行不可能のためここに食指を動かし大邱殼信との合併を計畫したものであるが大邱では氣のり薄のため結局合併談は整はぬものといはれてゐる（大邱）

在滿同胞慰問の慶尚北道同胞は大邱府官民の後援の下に來る八日から同二十七日まで開城、公州、尚州、金泉等各地で在滿同胞慰問演奏會を開催しその收入金全部を以て在滿同胞救濟金に充當するとともに四日とも大盛況を呈し總額一千二百六十七圓の總收入中八百四十八圓の費用を差引き一千二百四十八圓七十一錢を開城府に依賴して在滿避難同胞に送ることになつた（開城）

傳染病發生數

六年一月以降十一月末にいたる十一ヶ月間に發生した仁川府內の傳染病者數は猩紅熱二十六、腸チフス一〇、パラチフス四、發疹チフス三、赤痢八、ヂフテリア二合計六〇名で前年に比し一名を減じてゐる

府政懇話會 解散
新に茶話會組織

大邱府議小川德長氏等によつて組織されてゐた府政懇話會は組織當初から國土區を統制するものとして府議は勿論一般から非難され從つて入會者も十三名の小數に過ぎなかつたが去る三十日の板垣府尹招待宴の席上で同問題に對する反對の聲が起つてゐたが結局懇話會を組織した小川德長氏一派も同會を解散することを聲明したので改めて茶話會を組織することになつた（大邱）

大邱公職者 社交俱樂部
實現に努む

さきに完成した大邱公會堂は新興大邱の一偉觀であると共にあらゆる會合に利用されてゐるが人口十萬を有する大邱の公職者は現在何等社交機關を有せず對外的にもまた對內的にも公職者一同の親睦を圖り大邱發展に努力する上から社交俱樂部の必要に迫られ漸次具體化してゐるがこの際公會堂の一室を借り受け大邱公職者俱樂部とする筈で發起人を選定して實現に努むることになつた（大邱）

ボーナスの走り
トップは憲兵分隊

今年は何割だらう、よると觸ると會社、官廳方面で噂の種となつてゐるボーナスもいよ〳〵渡される日が近づいて來た。例年トップを切る軍隊方面は今年もトップを切つて大邱憲兵隊がそれ〳〵手渡したが下士は十二割、將校は十割半均で財界不況酷來の際に似合ず非常ないゝ率だと何れも意外の面持であるそれでも昨年より一割減となつてゐる（大邱）

黄海道

於之水利 認可申請書却下
書類不備の爲め

於之屯水利組合設立は地方關係の氣勢が日増向上しつゝある折柄前官側でやつと法定數に達する關係地主の同意書が纏めたりとなし遂ぎにその筋へ提出した認可申請書が設計書類不備のため却下されので反對側ではまさに鳳鳴を得大の勢で來る九日午前十時から沙里院郡廳議室において道内地主懇談會を開催すべく準備中である年報申請書類の却下につき一段の認可を綜合すると側官側が法定數に達したという地主の同意書中には即ち日下部談提出中に係する約八百名の同意書が含まれてゐるのであるからこれは訴訟の勝敗は兎も角設立に反對意思を表示してゐる事だけは明かな事實であり確ってこれを控除すると、やはり法定數に達しないのみならず前に一方には願立反側立者側に傘數以上の絕對反對者がある以上容易不備なりとして却下さるゝは寧ろ當然なことだといふに傾いてゐる（沙里院）

一般に漸く期待し喜ばれてゐる（瑞興）

要とを考慮し道内各地に必要に應じてこれを實施し成るべく廣く潤ふやうしたいと思つてゐると語つてゐるが、本年の旱害による救濟に腐心しつゝある一般農家にとり、この廿余萬圓の事業はどれだけの助けになるかも知れぬと

憲兵司令官巡視

朝鮮憲兵隊司令官岩佐少將は、咸南北兩島の初度巡視のため京城五日發茂山へ八九日頃來着の豫定である（茂山）

裁鹽上水道
明年三月頃に竣工

昭和五、六二ヶ年繼續事業として總工費十八萬圓を投じ起工中の載寧上水道工事は明年三月までには竣工の運びであると（海州）

結核療養所に補助

海州南山に建てられた結核療養所は救世軍院長ホール氏の經營で毎年相當の補助金を府に交付する額であるが本年は特に百九十圓の國庫の補助があると（海州）

海州の水道 擴張
實業協會から陳情

海州實業協會は一日夜時事務所において臨時評議員會を開催し海州局における水道不足の水道擴張工事補助問題につき種々協議し二日朝本商工課長他二名の議員より歸知事に陳情する處があつたなほ近く本府にも陳情することゝになつた

朝鐵線延長 祝賀會

朝鐵海州延長線は來る本月廿一日海州驛まで開通するので同日海州府及び沿線では海州において盛大なる祝賀會を擧行する豫定で一日夜海州實業協會は臨時評議會を開催して種々打合せをなした（海州）

咸鏡北道

來年度の 道路工事廿萬圓
廣く道内各地に及ぼす 窮民にとり天來の福音

多忙を極めた咸北の土木界も昨今氣溫も漸次降下し氷點下を示す日が多いといふ關係上大體に冬眠期に入り、大きな工事は休止され、作業の容易な附負額も一千圓以下位の小工事がぼつ〳〵施行されてゐる程度で、他は來るべき解氷後の明年度事業に期待されてゐるが明年度における窮民救濟土木事業は總額約二十三四萬圓前後に決定を見主として二、三等道路の新設改修が實施せらるゝが即ち如くである、右について下津土木課長は
道內における一等道路は既に完成し既に幹線道路の新設改修をみる現在の二、三等道路に主力を注ぐ筈である、これとても限りに或る一線の完成を期するとせば、それだけでも二十萬圓やそこらの金はいるのでこれではその地方のみの潤ひで廣く窮民救濟の趣旨には副ひ難い、故に來年度の工事實施に就いても地方の狀況と緩急の

忠清南道

將來の期待を持つ 婦人勤勞會組織
邑面長會議で決議

二日開催の大田邑面長會議において兩郡在鄉軍人分會が論議の後鳥致院以下の諸項目において種々論議を重ねたる結果婦人勤勞會を組織し精神的作興の第一步とし邑面の指示事項に就て懇談を遂げ婦人勤勞會の組織を決議した右目的の貫徹に邁進する事となり之が實現を大に期待されてゐる（大田）

規約準則

一、本契は大田郡面里に居住する婦人を以て組織し勤勞精神の涵養を圖るを目的とす
二、本契は大田郡面里婦勞働契と稱す
三、本契の事務所は契長宅に置く
四、契長は該當振興自助會長を充つ
五、本契に顧問を置く、顧問は面內の適當なる人物を推戴す
六、契員は勞作に依る所得の內若干を基金として蓄積するものとす
七、本契に關する一切の事務は契長之を擔當すること
八、本契に關する內則は別に之を定む

陸軍當局から 謝電

滿洲派遣部隊の朝鮮通過に際し鎮南浦道民の熱誠を表示し官民の熱狂的歡迎を受け感謝に堪へず右陸軍關係の向へ傳言を乞ふ（陸軍次官）
今回滿洲派遣部隊通過に際し官民一致その勞を盡ひ志氣を鼓舞せらるゝこと盛なりとの報告を受け衷心より感謝に堪へずこの旨關係の向に傳達方取計ひ相成りたし（陸軍參謀次長）
右陸軍次官及參謀次長よりの左の謝電があつた（大田）

大田の青訓 査閱
けふ午前小學校で

大田公立青年訓練所の査閱は今五日午前九時から大田小學校で開催される査閱官として二十師團司令部附將校は四日驛急列車で大田驛に到着にて直ちに市内各方面を巡視の上訓練所指導員より概況の報告を受け

體操研究會
十三日大田小學校で

忠淸南道學務課では體操科視學委員を京城府より招聘し道內各初等學校の體操科の視察を乞ふこととなつてゐるが、大田は十一日第一普通學校、十二日は第二普通學校及び小學校にて久住視學委員の指導のもとに實地講習をなし更に十三日は大田小學校で體操研究會を道內各初等學校體操科主任訓導出席の下に開催する（大田）

授業料未納
七割八分強

扶余郡内の普校の本年度授業料十一萬餘圓であつたが十一月末普校授業者の未納授業料約一千五百圓七割八分強となつてゐる。これは昨年一般の不況の影響である（江景）

大田神社へ祈願

大田小學校は三日午前十一時松崎校長以下全校職員見習生徒全員及び大田高等女學校生徒二百五十余名は松田校長以下職員とともに午後三時大田神社に參拜し滿洲出動部隊の武運長久祈願をなした（大田）

卒業生指導費補助

大田郡卒業生指導經營に對し今回道増方豊より金千五百十四圓の補助があつたので郡では優良部落の設備作品褒賞賞品、肥料肥料代等有効に使用すべく特殊の種子、肥料代共代を有效なりと認めるものに對し補助をなすべく夫々計畫中である（大田）

滿洲

朝鮮人側 勤勞團體
支那側から許可來る

咸北上三峰對岸開山屯及石建坪その他二ヶ所に龍井の朝鮮人團體の組合支部を設けて支那側に在住する同族勤勞者の生活を確立しようとの運動は先般同團體の支那側當局が同組合の組合員たる在龍朝鮮人有力者四名を無條件で拘束した事件等が突發し自然支部的交涉も行悩みの狀態にあつたが最近支那側としても大勢の既に止むなきものと見て去月二十七日附で支部設置を許可して來たので目下組合長李昌燮氏が龍井より出張して支部設置の準備中であるしかして今後組合としての着手事業の對象は三ケ年間勤勞せる組合員の手數頂入價（本年は三錢三厘）の內の一錢（六升入一斗入）を以てする（六升入一豆）の事業であつた）は理由なきイ附であつて朝鮮内における我當局はしかく支那人を取扱つておらぬから宜しくこの不當課税を撤廢せよとの交涉に移るもので一面、の財源の大半は此の事業で兎角日本側に對し邪魔を擁ってゐる支那紙局の維持費となつてゐた從來の關係から見ても今後の經過は重要視されてゐる（圖們）

駐在所を襲つた賊
安東署員に捕はる

二日午前十時安東署員は鳳城縣江口において平北義州郡光城面生れ金龍鳳事金龍均（三〇）を逮捕したが右は大正十四年八月義州府警五十名の部下となり同志二名と共に清城朔島警察官駐在所を襲ひ拳銃その他を強取し放火した外各所に強盜を働いてゐたもので嚴重取調べ中（安東發）

慶尚南道

釜山當面の問題
防砂堤、渡津橋、船溜及幹線道路（一）
池田浩通述

一、防砂堤　南港修築の企劃は遠く明治三十九年伊藤統監時代迫間氏始め有志の統監に對する陳情に端を發し大正四年南港修築期成同盟會組織せられ迫間房太郎氏會長となり引續き歴代の總督總監に具陳しその必要なる所以を力說せられ運動漸く熾烈となれり越ゑて大正十五年香椎源太郎氏代つて會長に就任し本事業の達成を期せんとの堅固下に大々的に起工式を擧行せられたることは未だ耳新たなる所にしてその間に費消せられたる財資と貴重なる時間は蓋し尠少ならざりしものあるべし

之れ南港修築の斯開に附す可からざる極めて緊要なる事業たるを確するに足り釜山府民の熱烈なる愛府心は挺て南港修築期成同盟會となり要路に對する運動となれる所以にして而して是等先覺者各位に滿腔の謝意を表すると同時に本事業實現の緒に就きたるは實に如上愛府心結晶の賜にして併せて事業の必要性を痛く信ずるものなり

當局においても三十有餘年月に渉る釜山府民の熱情を正視し時期の至れるを待ちつゝ遂に之が研究を重ね第一、第二、第三の修築設計案を樹て一般府民の批評を酌し遂に第二案を以て最も適切なりとして決定採用せられたるものにして現在着々工事を進めつゝある南港修築は實に此の第二案たり

南端埋先に百二十六間五分の一ツ波堤並其の突端より更に百三十間の防波堤計二百四十六間五分の防波堤に府の事業として施工中の牧島側防砂堤百七十五間五分の築造をなさんとするものにして實に南港修築の骨子をなし以て南港一帶を安全なる港灣たらしむるにあり。兩堤の内其の一方を缺如せんか南港三十萬坪の水面は依然として外洋浪人の脅威より免る能はざるは論を俟たず

而して兩堤間の見透し航路の幅員は約百間なるも先端喰ひ違ひ居るを以てその距離は百二十間に相當し水深亦十八尺以上を有するにより沿岸航路船舶各種漁船等の通路として支障なき樣適當に設計せられたるものなり

然るに牧の島防砂堤の築造は港口を狹隘ならしむる爲めに船舶の通航に危惧を感じ荒天に際し沖合より南港に避難すること極めて困難なりとの故を以て本防砂堤の築造を批難し或はこれが中止方を當局に陳情せられたるやに聞くも常に圖上の設計を見て徒らに危惧せず宜しく現地に臨み牧島一帶の地點と附近水深の狀態波浪の方向等に就き具さに調査し南港修築の大局を考察せば當否自ら判明すべし惟ふに論者は港口の狹からんことのみ望み南港における過去幾多の慘禍を忘却したるならんか

假りに幅員十間內外の船舶が百間以上の港口を通過し得ざる場合ありとせんかそは船機を損せるか機關に故障あるか何れにせよ何等の缺陷あるものと見るの外なくかゝる船舶は假令防波堤なしとするも結局南港沿岸に打揚げられその運命や知るべきのみ。

要するに論者の所說は特別の場合における偶發の事故を防止せんが爲め多數船舶の安全なる避難を棄ひ南港沿岸一帶に不斷の脅威と損害を蒙らしむるを意とせざる結果となり極めて偏狹の論にして所謂一を得んが爲め十を捨てゝ顧みざる事理の權衡を沒却するの感なきにあらず南港に對する防波堤並に防砂堤は恰も家屋における門戶にしてこれありてこそ南港も始めて安全なる避泊港となり往年の慘害より免れ得べきなり此くの如き緊急を要する防砂堤の築造を一部反對者のため躊躇すべき理由毫もなきのみならず當局は宜しく本施設の重要なる使命に鑑みこれが促進を期せらるべきなり

二、渡津橋、釜山港は背後に牧島を控へ天然の良港を形成せる爲め古來貿易港として發達し遂に今日の盛況を見るに至れるは周知のことなり而して牧島は又釜山港岸線の延長として一層價値づけられ釜山牧島間往復の貨客は頗る頻繁にして僅か數隻の渡船による交通の不便は府民の具さに經驗せる處にして此の如き不利不便を改め且に牧島沿岸を釜山海岸線の延長としてその價値を發揮せしむるには南岸を完全に結び付くるにあり架橋の外なしとして識者は夙に數年前に渡津橋設の必要を呼號せること茲に年あり一時は多少の脅威を笑せられたることありしも府民の希望漸く達せられその實現を見んとせり

然るに一部に船舶交通の不便若くは設計の不備を理由として架橋を阻止せんとするの說あるも此くの如きは釜山府民の一致せる要望に背き釜山將來のため大局を誤るものと斷ぜざるを得ず素より渡津橋の架設は船舶航行の自由を或程度阻害するは自然の數なるもこれ亦已むを得ざる處なり例へば鐵道の敷設に際し幾多の道路を橫斷するため是等道路交通者は多少の不便を忍ぶべきも未だこれあるがため鐵道開通に反對するものあるを聞かず渡津橋も亦同樣にして架橋に因る航行の不便よりもこれに因つて得る利益一層大なる場合は宜しく大衆の利便に着眼施設するは當然にして古今東西を通じ其例枚擧に遑あらず要之渡津橋の架設は釜山都市計畫の大綱に基き對岸牧島を釜山本土に渾然せしめ南港埋立地と併せて打つて一丸となし茲に大釜山繁榮の根源を培養すると同時に市民交通の利便を增進せしむるものなり

草花を賣つた お金を義捐金に
少女の眞心籠めた贈物

滿洲派遣軍に注ぐ國民の感謝は慰問袋に獻金にその他あらゆる方法をもつて感謝の渦をまいてゐるが慶南道教育會では道內各地の小學普通學校の兒童が同會宛にして慰問の手紙をよせて來たもの第三回四十餘通に達したので三回にわたつて朝鮮軍司令部を經てこの程滿洲派遣軍司令部に送つた、天眞爛漫な兒童が暖かい心持をしげつて認めたこれらの慰問狀が寒い北滿の曠野で戰鬪するわが將士をいかに慰めることか想像にあまりあるところであつて教育會では今後なほ續々各學校から集まる見込みなので纏まり次第發送する筈であるなほ去る一日午後四時すぎ釜山憲兵分隊を訪れた釜山高女生徒が受付へ『僅ですがこれを滿洲の兵隊さんに送つて下さい』と二圓十錢を差出してそのまゝ立去つた十七八歲の少女二人があつたのを佐々木分隊長が知つて早速訪ねた所右は同校五年生中島操子、細納綾子にて一週間前より兩親の許しを得て二人相談の上草花を賣つた金を寄附したものとわかり隊長も感激して少女二人の眞心の籠つた贈り物を受領した（釜山）

吉林から逃げて來た男
署員の同情で郷里へ

二日午前釜山署へ三人連れの朝鮮人が出頭して無一文で動けないから署の盡力で郷里へ歸らして貰ひたいと懇願するので取調べた結果右三名は江原道平康郡西面碧山里金守亮（?）、同金永燦（?）、同金順女（?）にて今より三年前同島より吉林省盤石縣に赴き同地にて百姓となり漸く一町步ほどの借地をして營々と働いて

洛東水利實地踏査

洛東江一川式の河川改修によつて生ずる灌漑利益約一萬町步の洛東江水利組合實現について實地踏査のため二日朝總督府技師加藤正彌氏は小倉技師陳根技手と共に來釜一週間の豫定にて慶南井上技師と共に現地へ出張した（釜山）

歳末の副産物
金錢五十錢のゴダゴタ 未然に防止

不景氣の裡に暮れんとする釜山の歳末情況は寂るしく金錢貸借のゴタゴタが多く殊に一ヶ年二千萬圓以上の金が動くといはれる頼母子講の掛金の不拂ひ、貸倒等のさわぎが非常に殖へて來た、これも不景氣のもたらした副産物であるが女給、仲居、その他傭人の賃銀爭議と交通取締りは充分に注意して取締りを勵行する筈である（釜山）

辭令

慶尚南道屬 任慶尚南道理事官 梶原　隆

慶尚南道郡守 任慶尚南道理事官 林　頭　祥

任慶尚南道理事官 叙高等官七等 慶尚南道郡屬 咸安郡屬 慶尚南道郡守 昇敍 任咸陽郡守 慶尚南道郡屬 任慶尚南道理事官 慶尚南道 郡守 慶尚南道理事官 郡守 慶尚南道郡守 慶尚南道理事官 慶尚南道郡守 慶尚南道郡守 任慶尚南道理事官 つて出頭した（釜山）

釜山の火事

三日午前一時過ぎ釜山府大新町一丁目繁補會館上田長一郞方の空倉庫より出火し二時頃鎭火損害二千五百圓原因は同夜同家の居員金福祥が倉庫內にてマッチを擦つたまゝ放置したのが附近の紙屑灰に燃え移つたものであると（釜山）

密陽署員表彰さる

密陽警察署は佐伯署長以下同時に殺人事件の檢擧に、最近における犯罪事件は殆んど檢擧せられ一般市民は安堵の枕を高くして眠ることができる樣になつたその內主なるものは原籍慶尚北道漆谷郡漆谷面苗七蘭の曲者であるが、十一月七日午前四時頃密陽邑內某氏方へ忍び入らんとする現行を非番巡査に押へられ、山田警部補部長並に斗立巡査は殺人犯人盧大谷を逮捕し、松本巡査は十月初旬出陣馬湖里行中の事件につき詐欺犯人の手段が巧みなる時宜に適切せる處により何れも左の通り署長および知事より褒賞を受ける（密陽）

▲署長發令　平壤北巡査（?）▲知事褒賞　松本勇巡査、山田錦松部長、金斗立巡査

腹チフスと猩紅熱
漸次蔓延の傾向

冬に這入つた釜山府下の傳染病は二日現在にて腸チフス三十四名猩紅熱十一名その他赤痢チフテリア等は皆無であつてチフスが斷然群を拔いてゐるが寒くなつて來た結果十一月下旬以來猩紅熱も連日の如く發生し漸次蔓延する傾向を見し腸チフスと共に猖獗をきわめることになりはせぬかと非常に憂慮されてきた（釜山）

平安南道

船橋里は不適地にあらず
小學校敷地問題につき
地元民聲明書を發す

平壤船橋里小學校建設工事は目下着々として進捗の折柄豫定の同校敷地が附近の工場の煤煙のため兒童の保健上不適當であるとの意見を爲すものがあり右に就て同里の有力者は種々考究中の處同里住民は該敷地は適當地なりと爲し大多數の同住民の賛成調印を得た左記聲明書を作成、三日平井喜則、神村純吉兩氏はこれを持つて阿部府尹を訪ふて提出し更に藤原知事を訪問この聲明書を提出し住民の意の在る處を述べた（平壤）

聲明書

船橋里居住民は大多數を以て平壤府會第一敎育部會の決定した船橋里小學校敷地を賛成支持す

近時二、三新聞紙上に船橋里小學校敷地は煤煙に蔽はれ低濕にして且つ騷音に妨げらるゝ等幾多の缺點ありて小學校敷地として甚だ不適當なり。殊に兒童保健衞生上憂慮に堪へざるものなりとの意見登載せられたり

多數府民には或は右新聞記事の爲め相當憂慮せらるゝ人あるべきを慮れ茲に其の疑念を解き安心を冀はんとするものなり

抑も右敷地は去る昭和三年學校組合の希望に基き撰定區として買收せるものにして吾々住民當初より右敷地を適當なりと認め府當局及府會へも決定方要望し陳情請願し運動に努めたる不肖等各住民も亦これに應じ此決定を見るに至りたるは地元民として滿足するものなるを以て證するに足るべし

一、煤煙の憂なし　該敷地は東亞興業株式會社及製絲會社の東北方にあり平壤における風向は西北を最多とし東北風之れに次ぎ南風殊に西南風は極めて稀なることは平壤測候所の觀測に依り明かなるのみならず船橋里住民の確認する所且つ多年この土地に住地し居たる神村氏の證言する所にして明瞭なる事實なり

二、低濕地にあらず　該土地は船橋里一帶の平均高を有するものにして低地にあらざることは地圖これを證し土質は砂質の沖積地にて吸收可良極る乾燥地なることは實地を觀察すれば何人と雖ども了知するに難からず。加ふるに船橋里一帶は防水堤防の完成と同時に排水溝築造せられ而かも本敷地は大排水路に接近しありて些かも憂慮すべきものなし

三、騷音に妨げらるゝ憂なし　東亞興業會社の機械の如きは騷音を妨ぐる樣なきことは實地これを證す。思ふに吾が平壤における騷音を數ふれば汽車の操作殊に鐵橋上を走るものを最とし次で人道橋上に起る電車、自動車の響と飛行機の爆音等にして近時コーン社の操音相當喧しきものありと雖もこれ等には遠隔しあり都市內としては比較的閑靜なる地なりといふを得べし

四、通路の安全　船橋里民子弟の通路が車馬の交通頻繁ならざる道路に依ることは說明の要なしとするも若し平壤方面より電車によりたる場合にありても新里停留場に下車するときは僅々たる道路二百餘間にしてこの間車馬の交通極めて少き安全なる通路なり

右の如き情況にして最も關心を持つべき船橋里住民は本敷地に對し言ふが如き不安を感ずること

府政懇談會

平壤府政第一回懇談會は五日午後一時から開會左記その他について懇談の筈（平壤）

▲大島面府尹に於ける鑛業の件
▲砂利採取事業に關する件
▲常備消防設備充實に關する件
▲平川里電車敷設の件
▲魚菜市場直營に關する件
▲平壤府公文を西鮮日報に掲載の件
▲有能吏員採用の件

兩勇士 告別式
三日偕行社で行はる

平壤步兵七十七聯隊の戰死者佐藤、內藤兩氏の告別式は三日午後三時平壤偕行社において阿部留守隊長をはじめ殘留部隊員官民有力者その他多數參列の上莊嚴に執行した（平壤）

女生徒が 街頭に進出
慰問金を得る爲め

平壤高等女學校生徒達は三日の朝會に自發的に自分達が飼育してゐる鷄の卵（毎日三十余個産卵）と三年生手製造花を街頭で賣り同情によつて得た純益金を滿洲出征中の步兵七十七、平壤飛行隊の三部隊に送ることを申合せ同校長に許可を願ひ出たが同校長もこの美しいことに感激しこれを許した、街頭に女生徒が出るのは二、三日後であらう（平壤）

御詠歌で慰問金　平壤

平壤府町九八讀經會長、渡邊カツ、阿部マキ、金尾トウ、中丸タネ、鹽野トヨノ、角田タケヨ、森本サトの八名は數日間御詠歌行脚で得た金三十圓を滿洲出征軍に慰問金として送つて下さいと平壤署に依賴した（平壤）

藤原知事に 感謝狀
江西水利組合から

高利債に惱んでゐた平安南道江西水利組合では組合債四十二萬三千圓の低利借替が決定せられ組合費も著しく低下されることになり組合員は大いにこれを德としてゐるがこの勞を謝するため先月廿八日評議員會を開き滿場一致の上藤原平南知事に左記感謝狀を贈つた（平壤）

江西水利組合評議員一同謹で閣下に言上す水利組合の使命たるや產米增殖に依る國益と地主經濟とにあるや明らかなり然るに昨年財界の不況は極いて農村の窮乏となり穀價暴落して收支相償はず組合費の過重に喘ぐ農民は土地を資とし高利を借入れ家族離散し氣息奄々として正に生色なく而かも本年は依然として穀價暴落せず地主小作人共に全く自暴自棄に陷り純朴たるべき農村の人心頽廢し惡化せる虞少からず人道上將又社會政策上直ちに之を遽に不堪なりしが今回組合債四十二萬三千圓の低利借替決定せられ吾々の農民は正に旱天に慈雨を得たる思致し漸く愁眉を開けり是蓋し閣下を始め關係當局の農村經濟に對する御盡力の賜と深く感謝する處にしてその負擔を輕減し以て安んじて從事し得るに至りたるにより組合は一層の御配慮を賜らんことを茲に評議員會の決議を以て感謝の意を表す

金仁貞女史 私立圖書館
三日開館式を擧ぐ

平壤府橋口町在住金仁貞女史は私財十萬圓を投じて府內倉田町に私立圖書館を建築中であつたがこの程完成し三日午後一時藤原平南知事、本府清水圖書館長をはじめ在壤官民有志三百餘名列席の下に盛大な落成式と開館式を擧行した、同館は仁貞圖書館と看板を掲げ財團法人組織で維持することになつた館長は鄭平鉉氏である（平壤）

水道給水栓
計量器を取付ける

平壤府では明年度において水道給水栓全部に計量器を取つけ上水の濫費を防ぐと共にこれが使用料の公平を期せんとしてゐる現在の給水栓五千二百數十栓中計量器を附されてゐるのは千三百餘栓にすぎず殘り三千九百余栓に計量器をつけるには總經費約十三萬圓を要するが府當局はこれを起債によらんと計畫してゐる（平壤）

朝鮮送電 安電と合併
横田專務交渉の爲上城

平壤船橋里の朝鮮送電會社横田專務は一日夜平壤發列車で上城したが同氏の上城は安州電氣會社と合併問題に就て安州電氣會社側と交涉を中心に交涉のためでその成立と今後の同社の活躍を期待されてゐる（平壤）

鎭南浦の 簡易圖書館
五日から閱覽に供す

鎭南浦府では府民の要望の的である圖書館建設の前提として簡易圖書館を計畫し準備中であつたが圖書も相當纏つたので取敢ず當分府廳內會議室を整理し五日から開館し一般の閱覽に供することになつてゐる（鎭南浦）

在滿同胞慰問 義捐金

平壤府取扱ひその後の在滿將兵同胞慰問義捐金應募は左の如くである（平壤）

▲五十八圓七十六錢園路公立普通學校生徒一同▲二十九圓コンプロダック會社及生徒一同▲百九圓六十六錢山手公立尋常高等小學校職員及生徒一同▲六十四圓五十錢平壤憲兵隊員一同▲百十五圓九十五錢日本コンプロダック會社從業員一同▲十九圓十錢平壤支店▲八圓六十五錢新明學校職員及生徒一同▲二十四圓二十錢明倫普通學校職員及生徒一同▲四圓御齋公立普通學校分教場一同▲二圓二十錢平壤中學校生徒一同 累計千四百十七圓十四錢

水運勞働組合總會

平壤府船橋里水上運搬勞働組合では一日を以て本年の仕事を全部終り船を引きあげ直ちに總會を開き出席組合員百十餘名は本年はゴタゴタもなく順調に仕事を爲し得たことを喜び合ひ四千餘圓の純益金は組合長金東浩氏から寄附されたタオルに大同運輸會社寄附のタオル紙下等を分配、組合名を平南船運勞働組合と改稱の件その他を附議可決しそれぞれ懷しい我家へ急いだ（平壤）

前知事に記念品

退官した前平安南道知事園田寬氏に對し村敬碩、大村卓一、渡邊彰、植原五郎、阿部千一の諸氏發起で左記方法により記念品を贈呈することとなつた一般多數の賛同を望むと（平壤）

一、締切期限は昭和六年十二月末日までとす
一、醵出金額は任意とす
一、醵出金は芳名と共に平安南道事務官房主事柳本朝光宛御送附相成度
一、記念品の選定は發起人に一任せられたきこと

合財袋

◇……平壤府の現在の府債は七分三厘利附衞生事業費起債四十五萬圓、六分利附第二回整理公債七十八萬圓、六分六厘利附第二敎育部會債十萬圓、六分五厘利附電氣公債八十萬圓等であるが府當局ではこれを六分內外に借替へる見込みで目下借替計畫を進めてゐる

◇……平壤公立高等普通學校では先月上旬學生事件突發の際不穩學生廿五名を退學に、十七名を無期停學の處分に附したが論旨退學者も正式に退學手續を取り無期停學者は四日までに全部復校し、これで同校の事件も四十八名の退學に依つて總決算をしたことになる

◇……平壤府新陽里一七一陳同勳（二〇）は妻李少女（一九）と三日午後八時から夫婦喧嘩をはじめ妻を毆り重傷を負はせたので平壤署では同人を引致取調べてゐるが妻李氏は生命危篤

◇……平安南道內における十一月十五日現在の失業者で失業した人の數は七百六十六名、日傭業者七百四名その他勞働者六百廿二名合せて二千九十二名で昨年十一月末より三百六十一名の增である內內地人の失業者は昨年の二百名より三名減り、朝鮮人は約五百名增へてゐる

江原道

水利組合費 徵收狀況

昭和六年度の各水利組合費徵收狀況について當局より特に考慮し、組合それぞれの準備に基づいて組合費を續々徵收してゐるが本道における組合費の徵收狀況を最近の統計によつてみれば凡そ次の如くである（春川）

組名	組合費定額	同上に對する徵收步合
於雲	四二、三〇一圓	五割八分
高城	一八、八二三	全　額
亭淵六	一四、六九八	五割二分
牛頭	一四、一〇三	五割四分
關谷	二、二五七	全　額
金化	二三、八三一	六割七分
佳岩	四、〇七四	七割
平安川	一四、八四九	五割四分
計	一七六、二九六圓	

雇人の持逃げ　鐵原郡昌道面

鐵原郡昌道面二里手架方雇人李敬錫はこの程主人から掛金の集金にやられたのを奇貨とし二十圓を橫領何れへか逃走した。その筋では目下搜査中（春川）

詐欺橫領

高城郡新北面長箭里鄭在順（二〇）は去月廿七日同里洪圓洙より約百圓價格の木材を買受け他へ賣拂ひ拐帶橫領して何れへか逃亡した、その筋では目下搜査中（春川）

行政委託生歸る

地方自治制度に對する內地の文物を修入すべく本道において道費行政委託生六名を內地の各町村に派遣したがこの程六名とも頗る好成績を收めてそれぞれ歸任した（春川）

春川から

◇未曾有の財界不況の壓迫は農村を疲弊の深淵にまで押しまくつた農民は一年働いて貧しさを御し、小作人は火田ルンペンに、自作農は小作農に沒落して行く——

◇それを持つて來て江原道は何といふ悲慘な不幸つゞきだらう三陟郡上長、下長兩面洪川郡斗村乃村の兩面に亘る暴風雨害の數百の罹災民が文字通り死線をさまよひつゝあるといふ

◇これ等罹災民の救濟なり、在滿同胞への同情なり……でいろんな賦金がその地方々々によつて納稅出來ない市民の背にのしかゝる數ふ術のない自分の背につゝ他人を救はねばならぬ皮肉……これが世の中なんだ

◇三陟郡道溪面下の農民が、大擧して面事務所を襲擊した——平穩無事をうたつて？ゐた江原道これは意外なちよつとしたショックだ！クシヤくした腹癒せる氣を從事はつゝみ切れなかつたか？だが語らはいましめよう。そしてちよつと面當された當局よ！愼重なからしめよ！眞偽を

地方短信

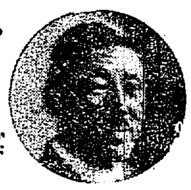
◇朝鮮支社刷新の爲め支社長の更迭を行ひ新に矢野良龍氏が着任し二日午後六時より公會堂に於て官民有數十名を招待披露宴が催された（大邱）

◇道溪府南倉庫長の後任……官民有志は四日夜晩餐會を催した（大田）

地方人事

▲岡本桂次郎氏（金剛山電鐵專務）三日鐵原山上陸北行
▲金周鎭氏（慶南道產業課長）同上
▲竹尾德田坪方法院長　三日朝大邱へ
▲中野慶南警務課長　管內巡視中の處一日夜歸任
▲萩原八十盛氏（慶南高等課長）腸チフスにて一時危篤を傳へられたが其の後經過良好にて三日順治病院を退院し自宅にて靜養中であるが二十日頃から登廳の見込み
▲高田那彥氏（忠南保安課長）四日大田へ五日歸任
▲阿部忠北警察部長　二日朝忠上り自動車にて永同管內同署の初巡視を行ひ一泊三日夜來朱、金山を經て歸任
▲美座中南道內務部長　四日赴京、月末挨拶のため各方面訪問
▲孫慶南產業部長　二日朝釜山へ末開廳の筈
▲川島四郞氏（步兵八十聯隊長）大田大隊入隊式典に大中會視のため三日來田五日歸任
▲小川猛逕氏（道立大田醫院醫務課長）三日公州へ
▲兵庫在郷軍人會聯合支部長　在郷軍人指導のため三十日雄基着一泊一日慶源へ
▲金茂山郡守　廿日三長方面出張中歸廳

寫され方
士橋 江木寫眞館 五十嵐與七氏



上手な寫眞の撮られ方と申しますと、之を一口に云へば、樂な極自然な氣持でレンズに向ふ、と申上げる外はありません。例へば之を、僕の七五三の御祝の記念などの可愛いゝお子樣方の場合としましても、まるで人形のやうな殺しさも、それは結構には違ひございませんのですが、同時に非常に無邪氣な、自然の儘の可愛らしい小共らしい其ものゝ姿を現はしますには、之がなければよい、と云ふ、謂はゞ從來の寫眞撮影一方の、つまり新な撮り方では面白くございません譯です。

斯うした考へから、私共でも、今後の寫眞の際に加へまして今度、お子樣方の遊び場、と云ふのが、死もするとお子樣方が大層お好かりに成るカメラなお忘れ遊ばつて、御自由に思ふまゝに遊んでゐらつしやる、其生々とした天使の樣な可愛らしさを其儘にお寫し致し度い、と云ふ所ひから小供だけの寫し場を設備しましたやうな譯でございます。

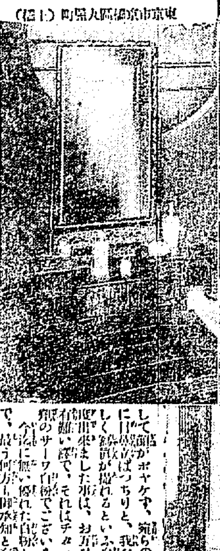
とは申しますものゝ此寫眞撮影と申しますものは、相手が機械であり、また光線などの制約も受けますものですから、勿論之によく寫り易い方法には、それぐ技巧が要るのでございます譯で、殊に御婦人樣方などですと、其お化粧のなさり方に依つて、寫眞の上に大分の相違が出來て參りますのです。

例へば鼻筋の充分に通つてゐらつしやる方でも、肉眼では美しい位に眺めて、又自然で鼻筋が通つてゐますとか、或ひは顎骨の出てゐらつしやる方なら其處へ陰影を入れないつもりは陰影に附けますとか、又顎の撮い方は特に其の白粉を濃くしますとか、何々にお化粧の技巧がありますわけで。從來は一般に白粉の濃いのは寫眞がボヤケていけないとせられて居たものでございます。

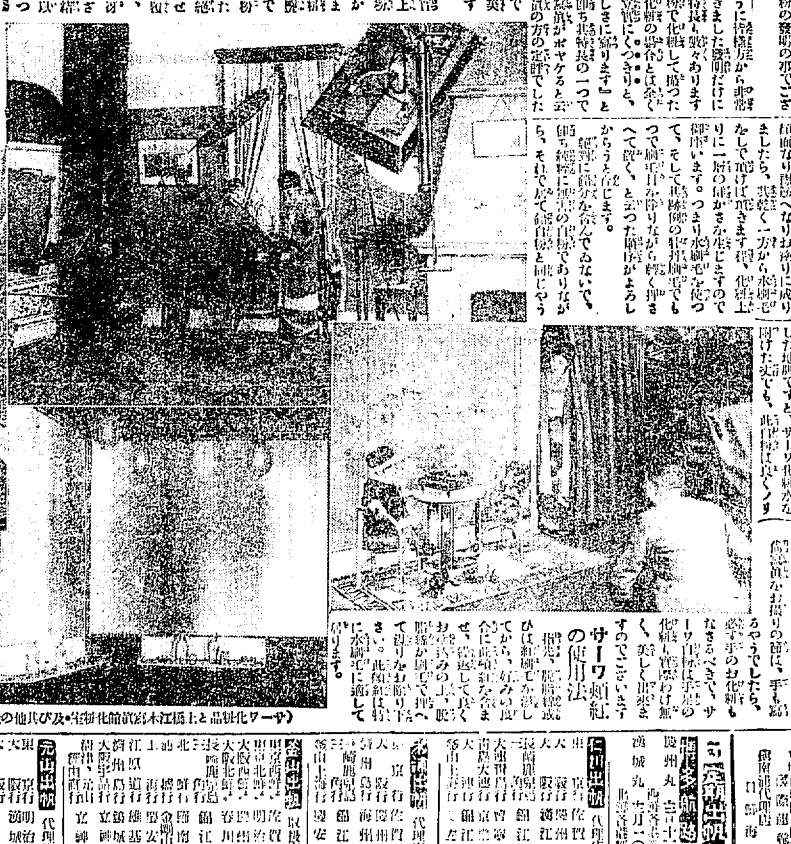
ところが、何んな濃い化粧でも寫眞がボヤケず、寫らの顏が非常にはつきりと、我ながら美しく寫顏が撮れるといふ白粉が今度出來ました事は、お互ひに誠に有難い譯で、それはチタニウム主劑のサーワ白粉でございます。

今迄に無い優れた白粉といふので、最う何方も御承知と存じますが、全く化粧上りの美しい白粉で同時に寫眞寫りの鮮かな白粉でございます。從つて私共でも化粧室にも、何方樣も御愛用のミツワ石鹸と一緒に、サーワ白粉外一式のサーワ化粧品が取揃へまして、御自由に御客樣方の御使用に供へて居りますわけでございます。

從來チタニウムを原料として或ひは之を配合した白粉（チタニウム白粉）と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は三木元子女史研究創製のこのサーワ白粉とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣、御注意の程を願ひ上げます。



東京市京橋區丸屋町（上）



（サーワ化粧品と上は江木寫眞館化粧室・及び其他の設備）

鮮かな寫眞振
◇他の化粧と比較に成らぬ美しさ
三木元子女史

（士橋江木寫眞館の表面一部）

（ミツワ文庫）

御婦人方がイザ寫眞をお撮りになる、と云ふ時には、之で隨分御苦勞のありますもので、お化粧は如何、お召物は如何、又何んな樣子をして寫して貰はうかと、色々と御苦心があるもので御座いますが、此お化粧に關しまする限りは、最う何の御苦勞も要らなく成りました。と私は心からお悦び申上げたいと存じます。

と申しますのが、チタニウム主劑、サーワ白粉の發明の事でございます。

御承知のやうに、皆樣方から非常なお喜びを頂きました發明だけに今迄に無い其特長も數々ありますが、就中、『此白粉で化粧して撮つた寫眞は、他の化粧の場合とは全く違つて、目鼻立が實にくつきりと、鮮かな美しさに寫ります』と申しますのも亦た其特長の一つでございます。從來寫眞の方の定評でしたのが、此白粉で全く鮮かな美しさに撮れますのです。

それだけに寫眞のお化粧の上にもサーワ白粉が身上の效果を擧げますやうの次第、サラくとして前申しました樣に白粉が浮きませんから、從つて光線を反射しませんのでございます。

假りに顏まつて之が粉類へ附けましたとしましても、直ぐに乾きますから、そこで之を叩きますと粉末に成つて飛んでしまつて跡を殘しませんのです。

元來が乾きの速いのが特長とする白粉で御座いますから、之をお顏面なり襟頸へなりお塗りに成りましたら、其乾く一方から水刷毛でなして頂けば乾きます程、化粧上りに一層の確かさが生じますので御座います。つまり水刷毛を使つて、そして其跡を柔かい刷毛でもつて刷毛目が除りながら輕く押さへて頂く、と云つた順序がよろしからうと存じます。

即ち練粉に附半の白粉であり乍ら兩着も伸びも自在に利いて實に美しいと云ふが、此白粉の根本の價値なので、二酸化チタニウムに或る特種の成分を配合して、之に遂に成功したと申します所に、其長年の苦心と研究とが在ります次第で御座います。

從つて從來の無鉛白粉とは本質的に異にして居りますのは當然で、ミツワ石鹸の作用の細かい緻密な泡でもつて、よく洗ひ落へました地肌ですと、サーワ化粧水などを附けた其の上に、此白粉は良くノリ

……ノビ致しますので、化粧下として、サーワ白粉下やサーワクリームを御使用に成りますと時には、自然によく之が皮膚に地肌に擦込みまして馴染むので、ガーゼか何かで拭取つてから、白粉にお掛かり下さるのが宜しいのです。つまり、地肌のぬらつきを嫌ひますので、こゝが所謂コツの在ります所です。

寫眞なお撮りの節には、手も必ず手のお化粧もなさる可きで、サーワ白粉は手足の美白にも殊に宜しう御座いますから、美しく出來るやうでしたら。

サーワ頰紅の使用法　指先、臉などひは紅刷毛か消しにしてから、好みの度合に此頰紅を含ませ、暫くして一寸、睫毛が濃毛で押へて置りなおほ除りを下さい。此頰紅は特に水刷毛に適して居ります。

ごちうい

◇サーワ白粉は、その特質上何うかと致しますと、水分が浮いて、白粉分が下へ沈く事があるのでもありますが、よく攪拌せてお使ひ下されば、些しも差支へありません。

◇尚、水白粉、化粧水の類は瓶を良く振つて御使用下さい。

◇此白粉は、若しも乾いて其內容に塵がはいるやうな事がありましても、淸水で溶けば全く新らしく成り、些しも變りなく保いたします。

大連汽船出帆　大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山……
大連直行（大連汽船）
仁川出帆　代理店
鎭南浦出帆　代理店
釜山出帆　取扱店大池回漕店
東京行　佐賀丸　十二月十日
大阪北野行　明治丸　十二月七日
元山出帆　代理店國際通運支店
東京行　明城丸　十二月十五日
大阪行　湖城丸　十二月十三日
大阪行　榮江丸　十二月十二日
朝鮮汽船出帆廣告
木浦出帆
發賣元　ミツワ　京城代理店　釜山支店　元山　仁川

祖國なき―民族の日常【四】

群司次郎正

お惣菜から

僕の下宿してゐるプリマ酉舞は婦人服の下縫屋です。洋服の流行はパリから直接輸入され税金がかゝらないので、大抵夏着で二十五圓程度で買へます。日本金にすれば十圓です夜會服でも百圓（日本金四十圓）も出せば眼のさめるやうな金襴の衣裳が手にはいるさうです。

婦人服の下縫などは係り金にならぬらしいが下宿では最上級の御馳走を喰べます。ハルビンでは上流も下層も食物だけは除り大差がないやうで、家で作れば一圓（日本金二十圓）で出來るものもレストランやキャバレーでは五圓をとるといふやうに、上流の人達は單に家で食事をせずに外で探食する遊びだけで常食に上下はないやうです。その好んで喰ふのはキウリです。そのキウリも日本のやうに大くなつたのではない五寸程度のものをつけて置いて、すつぱくなつた頃、ぽりぽりと頭からかぢる一般にすつぱい物が好きであんずすもゝなどを好み、常用飲物もブザといふ白くにごつたすつぱい物を街のいたるところの四ッ角の立店でみな立飲みしてます。日本のやうにおしるこ屋がいたるところにない代りに、このブザの立店が澤山あります。

フイマの市立女學校時代の先輩でヘレナといふ娘さんの別莊へあそびに行つた時、特に僕のために女學生達が御馳走してくれるので、臺所で見學したところがやつぱり作るものはフイマの下宿の御料理と同じやうに雞鳥焼でロシア人はこれをタイビロオノアといつて大好きらしいです。雞鳥が非常に安く、ハルビンではいくら喰つても雞のふえる數がふへるばかりで減らないのに弱つてゐるらしいです。

試みに一般家庭で常食にしてゐるものを組んで僕が獻立表を作つてみました。一日、この獻立表でロシア料理に評段を打つて御覧なさい。そしてどの位の經費が日本ではかゝるか調べて見るのも一興だと思ひます。ハルビンでは約三食で三圓位で出來ます。日本金にすれば一圓除です。

朝
鳥の骨スープ
ボミドオール（トマト）
アームル・ノライ（アームル河でとれる魚日本では鰤に近し）
牛乳一人前二合
プレミヤ（パン）

晝
フレミヤ（パン）
カールトスカ（馬鈴薯）
鰊の丸燒（フライにしたもの）
ミヤソ煮こみ（肉の煮たもの）
ツングレエート（キウリとトマトのサラダ）
ジヤム少々、茶

夜
プレミヤ（パン）
ボーチャウカ（すき焼の鍋にて肉をすき焼にし、それにヂヤガ芋、ナス、トマト、松茸、豆腐人參をごつた煮にしたもの）
ルーク（玉ねぎの生を細く切つて生のまゝ喰べる）
アグレート（キウリの丸漬一人一本宛）あんず、茶

これでハルビンの最も普遍的な常食が三度うまく喰べると存じます。これが三度で一圓で出來るのです。ハルビンは實に喰道樂の都ではありませんか。（寫眞はハルビンにおける筆者。向つて左から二人目）

英國金本位制停止と其影響（8）

城大助教授　鈴木武雄

本稿は十月三日京城商工會議所主催の下に、同會議室においてなした講演の速記である

次に、重要な影響としては金爲替本位制をとつてゐた歐洲諸國の金本位制の前途である。それらの諸國は、主にその金核心（在外正貨）をロンドンに置き、國内紙幣の兌換準備金海外決濟用としてはこのロンドンにある金核心（在外正貨）を引當にするボンド爲替手形を以てしてゐた。勿論ドル手形フラン手形も兌換準備になつてゐたであらうが、大部分がボンド手形であらうことは想像に難くない所がそのロンドンが金本位制を停止し、金兌換を禁止したのであるから、これ等諸國の金本位制が有名無實のものとなり、ボンド貨の下落によつて到底支持出來ないものになることは當然である。スエーデン、ノルウエー、デンマークは相次いで金本位制を停止し、オランダは最早時日の問題だと稱され、イタリーも危險視されてゐる

◇

要するにイギリス金本位制停止の影響は、追隨して停止の形に出た國もまだその形に出ない國も何れも異常な爲替不安、金融不安に見舞はれてゐる。公定歩合は大はゞの引上をみた。たとへばイタリーは廿八日五%半より七%へスエーデン、ノルウエー、デンマークの三國は、三%乃至四%半から何れも六%へ。オランダは二%から三%へ、チェッコ、スロヴァキア五%から六%へ、といふ風に各國に割引步合の引上をみたのである。

英領印度は勿論たるボンドに對する金爲替本位制であるから、本國イギリスの停止とともに金本位制を失ふことはいふまでもない。ドイツ、オーストリヤも危險視されてゐる。

更に注意すべきことは、この歐洲諸國の金本位制不安から、これら諸國の中央銀行が金手持の増加を圖るためにアメリカ市場で盛に金の買付を行ひこれを自國に引あげたために、米國よりの金流出夥しく、イギリス金本位制停止以來一週間の間にアメリカより流出した金の額は二億三千八百萬ドルといふ驚くべき額に達した。これはアメリカの金融を引締ることになるであらう。アメリカとしては、ドイツの金融危機以來ロンドン、ベルリンに焦げついた短期資金が相當あり、又南アメリカ諸國が殆非常に惡くなつたやうである。これが日本の經濟に如何なる影響を及ぼすかは後で申し上げる。

◇

2、ボンド爲替相場の下落及び動搖

金本位制が停止せられたのであるから、爲替相場は動搖下落を免れぬ。ところが世界貿易上從來のイギリスの地位からして爲替取引が大部分を占めてゐる。ボンド相場の動搖はこれらの取引、操作を全く混亂せしめて、ために、異常なる影響を與へる譯である。そこで前述した如く假令ドル建、フラン建に變更するものが出來たが、過去の長き習慣上、これが全部改まるには相當の時日及び困難を要すべく、その間世界通商の阻害されることは甚だしいものがあるに相違ない。またボンド貨の下落は、ボンド建で取引するイギリス以外の諸國をして非常な不利に陷らしむる。といふのは輸出貿易の代金がボンドで支拂はれるから、これを自國の貨幣に直すと從來よりも少額になる。これを避けるためには輸出商品のボンド價格を相當下落率だけ引上げなければならぬ譯であるが、それは輸入國にとつては損失になるから從つて輸出國にとつては販路喪失になるのである。若しボンド貨を支拂つて安い自國貨幣で生產費を支拂つて安いボンド貨を受取るのである。海運の運賃、海上保險收入についても同様である。

又ボンド貨の下落は當分イギリス産業の世界市場における輸出競爭を有利ならしめる。ボンド貨の下落によつてイギリスは輸入原料品を從來よりも高價で購はねばならぬから、安い價格で輸出し得るといふ武器は結局においては消滅せざるを得ないが、しかしまだ生産費の有力な要素たる勞働賃銀はボンド價値の下落、國内物價の騰貴によつて實質的に切下げられたことになり、生產費負擔は減ずるから、當分の間はイギリスは輸出市場においてボンド相場の下落に伴ふ低廉な輸出價格を武器として活躍するであらう。これは米、佛、獨、日本等の工業諸國に相當の脅威を及ぼし、世界恐慌で極度に販路が縮小せられ、且競爭の激化した世界貿易が更に又新たなる競爭の激化を伴ふであらう。

◇

以上が大體においてイギリス金本位制停止が世界經濟に及ぼす影響である。右の中には勿論日本も含まれて居り、かつ世界經濟が惡影響を被ればそれがまた日本に響いて來ることは當然である。故に以上のことは日本に及ぼす影響を考へる上において決して無視してよいといふやうなものではないのである。併し、次には特に日本が蒙むるべき影響について考へて見ることにする。

その日その日　今井邦子

椿よりくれなゐ淡く山茶花は冬日ざしに遠ざとり咲く

京日歌壇（七月集）…（一）

仁川　市橋務二
夕まけて水まき了へしこの庭の水のたまりに星は光れり

京城　能才静園
田に近きこゝの住家に夕されば灯を慕ふ虫の多く飛び來も

慶北　松本吉郎
赤錆のところどころに浸み出でしとたんの屋根に日は照りけゆる
畳けけし金剛莊にてダイナモの音絶間なくひゞき流れり

會寧　大草美里
降る雨の水の溜りに雛子の群れてゐてなにか淋しさ旅なり
うしろ見ひかるゝ思ひ旅にして思はぬ便り聽く散響のこと
梅雨晴れのからりと照りし山の端は草木青みて見ゆ目すがしも
霽くれば雨後の涼風窓中にたゞよひ入りてすがし梅雨晴

京日俳壇（七月集）

星の空しんしんとバカチは屋根に光り　京城　服部山猿
鰻の泳ぎなる撒水のかげろひつ　忠南道　岡田つとむ
消哭や夕闇の葉の灯に光り　京城　佐伯踊一
蚊火焚くや山影動く草の蟲　京城　桑原星羽
日盛や蔭のよれ葉に動くか　京城　佐々木醉仙
賴白鰡が追つてる雨に降る風　京城　鈴木來逍
松上の子鵯立つ上に背ひけり　春川　桂木白虹
花き連翹若葉むしる子に蝶々の狂ひかけり　同
山襖の追ひ蝉これる泉かな
大峯自の蒔しや泉とりこめて

權巷野話　王位を續りて　逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで（6）

金井鎭

俗離山の怪青年

この俗離山は山の名稱に現はれた文字その通りの遠く塵世を離れた大きな山である、この山は仲々風景に富んで都會近くにあつたならば花咲く春や紅葉の染むる秋には必ず觀賞客の群が山を蔽すであらうが、この俗離山には人跡のはいるのは至つて稀である。否もし人らぬ小島は自らの奥に深く眠りつゝ自らの奥の澄みきつた聲には臨一人擾亂するものもなく至つて自由に又騷きやむのである。美しい自然はすべてを自由に寛大に放任してゐる俗世を遠く離れた別天地であつた。

この俗離山の谷深く一軒の孤立小屋があつて時々一人の若者がその無人境の谷間に姿を現して春になれば猪の間の小平い地面を掘り起して畑を、夏等の農作に傭いたり秋になれば木の實を拾ひ集めて世にも淋しきたつた一人の孤獨な生活を續けてゐた、見るからに血の滴りだしさうな壯年の男が何を感じてこんな山奥深く入り込んで世をのがれての寂寞な生活を續けてゐるのか、全くその心境を知るものはない、この壯年が時たま里に下ると里の人等はこの壯年を稱して總角（未婚者）と呼んでゐる、けれども壯年は自分の名を明かさうともしない無名のものとして自分を扱つてくる世の人がかへつて有りがたいと思ふ位である。

この奇怪な獨身ものの壯年は果して何人であらうか？この壯年は嘗て時鳥を落すやうな權力を握つてゐた右大臣金宗瑞の直孫である。祖父金宗瑞は端宗をかばつて王家の安泰を計らうとしたばかりに見るも無惨な虐殺にあひ我が父を始めその一族の上に身を投げかけたその壯年の父迄一擧の下になぐり殺されて一朝に父祖の惨死を見た金家は悲しい洪水に流されたやうに家財は沒入され家族は悉く奴婢に引かれて世祖のために全く一家全滅の厄運にあつた。この危機に際した壯年は『おのれ簒君世祖よ』と地だんだ踏んで怨らんだが相手は一國の王座を奪取つた強者である。たゞ齒を噛み鳴らし怨を呑んで鋒器と身をもつて逃れた、そして我が身を山深く隠して機會到來せば父祖の仇を打ちたいと怨恨を抑へてこの俗離山に遁居してゐるのであつた。

秋もいよいよ深くなり谷水の音も次第に衰へて全山が紅く紅葉になららんとする或る日壯年は久し振りに里に下つて鹽を購つて我が小屋に歸る途中、山の入口に夕をおろして暫く憩ふてゐる内に思ひがけなく二人連れの女巡禮者に逢ふやうになつた、誠の疑い日傘は早くも黄昏にならんとして山の麓は灰色の夜がたゞよふとする頃、他所限にも雅々しさうに汚れた足を引きりながら若い娘と中年の女とは巡禮道をたどつて壯年の前に現はれた若しい娘は全身に疲勞が廻りきつたとみへて壯年の前の草原に體を投げるやうにして腰を下した。壯年の視線は全くこの異樣な女巡禮者に好奇の矢をもつて注がれた、都會育ちの壯年には一見してその女巡禮者は田舍ものでないことを早くも看破することができた。どことなく上品なその素振りと、みるかげもなく痩れてはゐるが額に現はれたその軟かい皮膚の色とが片田舍の泰土にまみれた女とは自から違つてゐた、壯年はその二人の女をみて頭の中では色々な推想を呼び起してゐた『都の女に違ひない、果して都の女だとすれば何故にこのやうな無人境にまで迷ひ進んでくるのか不思議なことであるもの』と次から次へと推想を廻けてゐる内に憂慾として自分の脳裡に泛がうかんだ。壯はまさに簒君世祖のために怨れんとしてゐるのだ遠く淡隅の空で佇け又して鵲殺の旋風が起り生命をのがれて落延びてくるものではないかと自分勝手な推想を逞しくして女の陳子を眺めてゐた、さうしてゐる内に夕日が力のない淡い光線をつかれた娘の横顔に投げて心持ち赤くなつたやうに見えるその顔をぢつとみつめてゐる内に何んだか異性より起散する甘い香が鼻を襲ふ味な氣もした。そして何かよきチャンスをとらへて言葉を交はしてみたくなつた、女の方からも何んだか死困の陳子でも聞きたいやうな表情をして壯年の方を眺めてゐた。紅いかた夕照に默々として三人の男女が對座してゐる。周囲には時々群を指して飛去る小鳥の羽ばたく音がきこえるのみであつた（つゞく）

半島詩壇決算書　―斷片―（中）

花田高麗男

【詩誌】

形と天使

決定せる方向に邁進すべきである。この詩文集は僕の關係するもの故事務的報告と言揚を附へるのみに止める。

綠本智爵杰、千葉秀彥、日黒喬雄、小生を中心とする純粹詩文誌で本年八月創刊九、十、十一月の四號を送り月刊の筆を舉げてゐる。綠本は既に定評ある故質に「ポエジー」を推す。日黒の「世紀の意志」は好評であり、千葉の作も相當であつた。松本、雲川、日創は明日にある。

綠本の評論は論理を確實なくされる故に標識は今後の批判を要する。我々は低劣なる自己擁立を好まぬが有益なる批判乃至反對には禮節と多分の力を舉げるであらう「軌道」はわれわれの作品はエロテックで下品であると言つた。エロチシズムはノイエ・ザッハリッヒカイトに於ては一つの方法、手段乃至目標である故に排撃はせぬが「下品」なる文字に對しては職權的態度を取るが良『下品』なる文字を如何なる規矩により決定したかを反問する。こゝに於ては自己を擁立し得ざるグループが僕達にかゝる言辭を弄することは笑止千萬であると言ふ外けない

【詩誌】

杉本長夫、寺本喜一、河野堆尚氏等による新鮮なる詩人が自己の呼吸を維持するのみであつた。水賊、軌道に對する出版持續「現在効果を收めなかつた」寺本、川端、小松氏等は存ける人々である故都標準用と共に「臨驪」は前途を待つ第二輯における新人經營は當を得たものとして祝儀を放つ

杉本氏の努力に敬意を表すにしろ徒分に終つたのは悲しむべきものがあつた。明年度において有効に使用されんことを望む。前後氏の研究は別なる美的存在を有するものとして脫稿する第二輯の大日寺本、川端、小松氏は良い作を見せてくれた。新人松本吉郎、最久寺高氏は明日に生命を持つてあらう。松本氏の意識なき行動は若輩を有し、自誠の道である故に方向を一決する必要がある

個作の小山氏は立派な腕を持つてゐるが『綠陰の逃避』は謎多の離點を有するに些上注目すべきものである、明日に調停する氏であることを望む

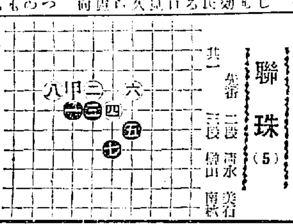
路艇は決して質に於て軌道より以上であるにかゝはらず活氣なきは當事者の責任乃至努力にある故

出版界の重鎮　林平次郎氏逝く

出版界の重鎮六合館林平次郎氏は去月六日急性レウマチス突發以來下谷區上野櫻木町の自邸において加藤田醫學博士、佐々博士の手當も効なく終に三十日午前十時四十分逝去した、年七十一、氏は文久元年甲生れ幼より出版界の人となり商業獨力奮鬪現在の六合館の基礎を築き、現に日本書籍株式會社の取締役會長にあり、大日本圖書株式會社、東京書籍株式會社、日本ノート學用品株式會社、日本放送出版協會、大阪寶文館、大阪寶文館等の重役株式會社東京書籍の相談役に在り殊に東京書籍商組合の組長として出版界を統轄し、全國書籍商組合聯合會々長、東京出版協會々長、東京雜誌販賣業組合の顧問、東京書籍組合の評事等を爲し要位置を占め功績は枚擧に遑あらず、告別式は十二月三日午後二時より三時迄の間に谷中齋場において行はる

聯珠（5）

先番　二段　清水美石
三段　穂山南杖



共一

○八まで

後期四段評

○六飛を輕して面白し
●七中に打つ何れが勝るか
○八何考慮の餘地あり

大革新の文藝倶樂部　新年特輯號!!

■貞操裁判
■夫も妻へ貞操の義務あり
■品のいゝ男の云ひ分から
■一千五百圓の貞操料請求
■嫁いで見ればなんぞ第二號
■若い同居人に御用心あれ

女家老　野村胡堂
主君の命とは云へ、換へがたき戀人を刺殺せとは餘りだつた!

■金髪女と暮した一ヶ月　群司次郎正

大東京猟奇図鑑
深夜の大東京が生むこの怪奇!

闇黒街巡禮
■横濱から巴里の歡樂境へ
■廣東から石龍の闇黒街へ
■和蘭から長崎の歡樂境へ

性愛醫学　高田義一郎

花魁は人殺しが好き

若衆悪黨　國枝史郎

近代恋愛読本
■長篇小説　春を待つ人々　佐藤紅綠
■都會小説　歡樂の街　三上於菟吉
■江戸小説　蝕める王冠　竹田敏彥
■純情小説　大鵬墜落　下村悦夫
サトウハチロー體得秘傳の大公開!!

■江戸美少年録　國づくし
■離婚風景

紅毛国情痴綺譚
■女房の奸計が鏡に顯る
■隻眼の武人を欺く女房
■女房ども僧院にて贅澤
■天帝と仕立屋と不貞の妻
■娘の頓智金盥を叩かす
外に讀物數十篇を滿載!!

東京市小石川區 博文館發行 振替東京二番
■五十錢 送料二錢

わたふとん毛布
京城府本町四丁目
あさひや布團店
電話本局九一〇番

眼科専門
金井眼科醫院
京城若草町
電本一五五六

於第一回全鮮酒類品評會最優等賞牌
鮮内第一酒
品質第一酒
賣行第一酒

醸造元　仁川 京城　増田屋商店

補血強壯增進劑
ブルトーゼ
榮養價値
活動の源泉
ブルトーゼの五種類
ブルトーゼは百グラム中
株式會社 藤澤友吉商店

京城日報

わが生命線を守る―

尊い犧牲者の總數

戰死二百十、負傷四百七十 朝鮮部隊から廿一名

【東京電話】四日までに陸軍省に達した滿洲派遣軍の戰死傷者總數は六百八十三名で死者二百十名、内將校十二名、負傷者四百七十三名、内將校廿七名でその内譯は獨立守備隊死者五十一名、負傷者百四名、第二師團死者卅三名、負傷者五十二名、朝鮮〇〇旅團死者十二名、負傷者十九名他に輕傷者負傷二名である

默々と蔭に働く 軍馬を犒ふ

錦鞍會が慰問金を募り おいしい馬糧を贈る

零下三十度の滿洲にあつて權益擁護に、居留民保護に、文字どほり獻身的活動してゐる皇軍兵士の勞苦もさることながら、その蔭にあつて默々と忠實に働いてゐる軍馬の努力も非常に大きい、これまで擧國一致の後援で將兵への物質的慰問は可なり行屆いたが軍馬に對する慰問が不充分の感があつた、渡邊殖産局長を會長として本府、道で動くことになら その他お歴々六十余名を網羅する乘馬同好團體錦鞍會では日頃可愛がる馬の厄介になつてゐるだけこれ等軍馬にいたく同情して、せめて馬のよろこぶ食物でも與へたいと今回會員から醵分の寄附を募ることになつた、なほ軍馬慰問の團體的運動は朝鮮ではこれがはじめで全鮮の乘馬團體などもこれによつ

出征兵士の爲に 餅を節約しよう

連日數十通本社に寄せる 純情溢れる感激の投書

朔風吹きすさぶ滿蒙の曠野に國權の擁護を目ざして奮戰してゐる我が出征兵士に對する感激の手紙は一般讀者から每日數十通我社に送達されて來る。これを受けとつて一讀すると何れも涙ぐましい感激させないものはないがこゝにも昨三日一讀者から屆けられた純情あふるゝ如き手紙がある。投書人は朝鮮土地改良會社の黃海振用所に勤めてゐる矢作久太郎さんでその趣旨は零下三十度の嚴寒の地に活躍する我が兵士を慰めるべくお正月の餅を二割節約して送りたいといふのである。宜書の趣旨よりも投書の一節――我社の係は直ちにこの申し出を受諾し同志の人々の分と合して慰問することにしたがその全文を左に御紹介する

私は會社の一下級傭人です、御國のため零下卅餘度の嚴寒の地で命を的に奮鬪してをられる勇士の方々を如何して御慰めしたら宜しいか日夜心痛してをります、私は貧乏なため如何することも出來ません、然しお正月に頂くお餅を今年は二割減らしてその二割を出征軍士に差上げ度いと思ひます、もとより私のはほんの僅かのものですが同じ志の方々のと一緒に御送り下されば幸福と存じます、何卒御社の御計らひで宜敷くお願ひ致します

百餘人の人命を奪ひ 五千戸を燒き拂ふ

三百八十萬圓の損害を出した 恐るべき全鮮の火災

煖突、ペーチカ、ストーヴ、火鉢等々寒い冬の生活から切りはなすことの出來ない火の不始末からおこる火事の豫防で警察署、消防署は火災期にはいつて以來各地とも大童で火の用心を絶叫してゐるが總督府警務局の調べによると昨年中の火災數は全鮮を通じて實に四千百件二千四百八十四戸の建物を燒き拂ひ二千百五十八戸を半燒にし三百七十二萬四千五十九圓を灰燼に歸し、百八十八の人命を奪ひ二百六十六名に傷を負はせてゐるその原因は一寸の不注意からこの恐るべき結果を招いてゐるのだが近頃防火宣傳が行屆いたせいか失火だけでも減じてをり今年はもつと少くなる見込みである、火事の最も多いのは火災都市京城を控へてゐる京畿道で總件數八百七十二件七十六萬二千余圓を燒き盡してゐる（最少は咸北の九十五件）火災發生の原因の八割八分は失火で三千六百八件、放火二百卅一件（五分強）でその他落雷・漏電・自然發火、原因不明が二百七十件もある

千芷山の美擧

同胞を助け 金を贈る

【奉天三日發電報】北山城子附近居住朝鮮農民等は匪賊のため燒出にて身體を燒かれたがこれを聞いた千芷山の朝鮮人同胞は直ちに見舞ひ金一百圓を贈り、且匪賊を討伐した、これがため該附近同胞は千芷山の美擧に感泣してゐる

聽取者一萬二千餘

十一月末現在の鮮内におけるラヂオの聽取者數は遞信局の聽取施設許可數一萬二千百七十五人であつて、その内譯は内地人が一萬六百十八人、朝鮮人が一千五百二十四人、外國人が三十三人であり、過去一ヶ年間に内地人二千百二十一人、朝鮮人五百七十二人、外國人十二人、合計二千七百四人を增加してゐる

淨財を滿洲に送る

京城本町四の二三一生駒山信徒谷岡テル子外廿名は各戸別に御詠歌を唱へ廻り集まつた淨財八十三圓を滿洲において皇國のために奮鬪してゐる兵隊に送つて下さいと本町署に願出た

老虎翁博物館に 立つ日の丸の幟

故クレマンソー氏の遺跡に 日本の友人から贈らる

【パリ二日發電】内閣打倒家と呼ばれた老虎クレマンソン翁が晩年を過したヴァンデ縣サン・ジャール・シュル・メールのささやかな家はフランス政府より數十萬フランを投じ國立クレマンソン博物館として一般に公開することゝなつた、同博物館は現狀のまゝ保存されるが殊に日本の友人から贈られた日の丸の幟が目立つてゐる

山小屋に潜伏中 變裝した刑事に捕る

共產黨の殘黨の大幹部 罪狀明白となつてあす送局

昭和三年春から昭和四年の春にかけて京畿道警察部を中心に檢擧したいはゆる第四次朝鮮共產黨一派に對し、當時巧に檢擧の手をのがれた大幹部の韓偉健任者李雲赫はその後ロシヤにいり今年咸北の國境を突破してひそかに入鮮、重大なる使命のもとに共產黨再建を目論み鐵原の山奥の小屋を本據に活躍中のところ、本町署高等係の探知する所となり去る十一月の下旬非常警戒網は朝鮮農夫に變裝し鐵原にいたり、大格鬪の末逮捕し府警三輪高等主任は非常警戒網の保重なる取調への結果罪狀明白となり五日午前十一時一件書類と共に檢事局に送局されることになつた

讀書事件 起訴猶豫

【平壤特電】平壤地方法院檢事局へ送られた平壤高等普通學校讀書會事件の生徒李光植外三名は四日何れも起訴猶豫となりそれぞれ父兄に引渡されることゝなつた

チャップ君 日本訪問

【ロンドン四日發電】四日モーニングポスト紙の報ずるところによれば喜劇映畫王チャリー・チャップリン君は近く日本行を傳へられ未だに果されずにゐるがいよいよ今度こそは印度經由支那及日本を訪問する計畫であると

峻烈な論告後 山梨氏ら求刑さる

三日掛りの朝鮮疑獄事件 山梨大將は懲役一年

【東京電報】朝鮮疑獄事件第六回公判は四日午前十一時五分開廷佐々木裁判長係り黑川檢事の論告第三日目に入り前回に引續き山梨大將に對する論告を行ひ、事實審理として川崎氏が山梨大將に提供した五萬圓は名義は政治資金の獻上だが、山梨大將が情を知り收賄したものたりと斷じ、最後に第九事實として大井、後藤、波津久諸氏等の犯罪事實に入り後藤、波津久兩氏の斷罪論述ならびに大井氏の同罪幇助の點を論破し午後一時休憩し午後二時再開左の如く檢事の求刑があつた

懲役一年　山梨半造
（沒收）懲役五ケ月、追徵金五萬圓（二年間執行猶豫）川崎德之助
（同前）懲役八ケ月　肥田理吉
（沒收拘留）罰金百五十圓　大井靜雄
（沒收拘留）懲役三ケ月　後藤長平
（沒收拘留）同　波津久剛

機密書類紛失で 聯隊長ら待命さる

砲兵第八聯隊の不祥事

【弘前電報】千輪砲兵第八聯隊長と今井副官は四日附を以て突如待命となつた右は第八聯隊の機密書類の紛失事件に據るものであると

第二明進舍 愈よ竣成

朝鮮唯一の不良少年收容機關たる本町署の明進舍は收容兒童の增加につれ漸く狹隘になつて來たのでさきに同署では金漢成氏の出資を得て光熙門外新堂里五二番地に第二明進舍を新築中の處この程竣成來る八日午後三時から一般の參觀

立川の長距離機 翔破して京城着

今朝直ちに歸還す

北滿の戰線に一部隊を送つた立川飛行の聯隊の立川京城間二千八百五十キロの長距離にわたる時局重大な野外航空兵法の第二大隊の二機は三日午後京城に着一機は途中故障で太刀洗に不時着し四日朝京城に飛來三機とも四日朝九時十分京城飛行場を出發一路太刀洗に向け翔破したがその中一機は途中廣島に着陸の上四日中に太刀洗への飛行を續行するはずであるが第一大隊の二機は四日朝太刀洗を發

二機不時着 廣山、水原に

京城到着豫定の太刀洗京城間試驗飛行隊第二大隊の四機は午後三時十五分までに京城飛行場に安着したが第一大隊の飛行機中一機は廣山中に、他の一機は水原飛行場に午後二時四十分機關部の故障で不時着した。搭乘者及機體に損傷ない

立川機墜落 福岡縣下で

【太刀洗電報】立川京城間長距離飛行演習の爲め三日午後五時太刀洗飛行場に飛來した立川飛行聯隊の乙式偵察機〇〇號は四日午前九時四十分京城に向ふべく離陸したが離陸直後發動機に故障を生じた爲め高木曹長操縦吉川中尉同乘機は離陸直後動機に故障を生じた爲め引返す途中午前十一時五十八分福岡縣三井郡太刀洗村の麥畑に眞逆樣に墜落機體は、滅茶苦茶に破壞したが、高木曹長は既に裂傷を負ひ直に衞戍病院太刀洗分院に入院せしめ吉川中尉は左胸頭部に裂傷を負ひ手當て中である

藥專慰問金 本府に提出

京城藥學專門學校々友會では滿蒙の曠野へ出征せる皇軍の慰問金造成のため去る十一月廿九日夜京城公會堂において音樂大演奏會を開催したがその收入金の總額一百十五圓九錢（入場券一、〇五三枚分）が此ほど集金も出來たので十二月四日朝總督府に政務總監を訪問して提出した、因みに右音樂會開催に要した經費は學校當局で負擔したものであると

共產黨員 全部送局

かねて本町署で檢擧した黃鍾國、金淳等一派の中國共產黨、朝鮮共產黨再建準備員會の一味廿一名は取しらべも一段落告げ十日一件書類とともに

ペロリと飮んで 金のない下司男

三人前も飮食して 警察署に突出さる

―府内鍾路通り二無職柳東河（?）は四日午後八時頃本町二のカフェー本町バーに入り、日本酒四本、洋酒二本、すき燒三人前、その他料理、果物計五圓十錢余を飮み食ひ、いざ勘定となると文なしであること判明し、直ちに本町署に引つぱられた

と判明して警察に引つぱられた男は青い灯、赤い灯ネオンの下でのんびり飮みあげたあげく無錢飮食で送局されることに決した

ラクビー 鐵道優勝

今秋の西鮮ラグビー協會主催の京城府のラグビー一般部には鐵道局チームが優勝した（寫眞は鐵道局ラッカー）

桑谷氏に 求刑一年

【平壤】平壤穀物取締役社長桑谷貫氏にかゝる背任私文書僞造行使被告事件の控訴公判は三日正午から平壤覆審法院藤村裁判長係で證人として訊問、長富一之輔氏を證人として訊問、結審となり檢事から原審通り懲役一年の求刑あり、木島辯護士の辯論があつたが言渡しは來る八日である

藥劑師 合格者

十一月施行の本年度藥劑師試驗及地合格者は四日次の如く發表された（受付順）

▲實地合格者 金子東次、金晉淑、韓鐵俊、山口虎次郎、金興劍、藤川發太郎

鐵道慶熙對抗柔道戰

六日 午後一時から 長谷川町講道館

主催 局友會柔道部 慶熙俱樂部 後援 京城日報社

ハウトク

ズマタイ・ズマユシ くきグスでけつ

たむしいんきんみずむしくさ等

ATO

一五十錢
三十錢

子供は風の子……冬日スケッチ

なんたる悲慘事ぞ 避難した同胞の窮狀

泣くに泣かれぬ彼らの實話【五】

奉天から歸つて 金乙漢記

今度の滿洲事變でもつとも酷い慘害を蒙つたのは何といつても百萬に垂とする在滿朝鮮人であらう、去る九月十八日滿洲事變の最初の發端が奉天において爆發するや北大營や東大營にあつた東北軍の主力はくもの子を散らした如く、北へ北へと逃げて行つた、その結果發生したのがいはゆる敗殘兵の暴行と掠奪、掠掠等の殘虐沙汰である、去る十一月三日、京城を立つた記者は奉天を中心として鐵嶺、四平街、懷德、長春、吉林、八面城、公主嶺、營口、撫順といふ廣汎な各地の避難民收容所を廻つた、そして心からなる慰問の意を表した

▽―△

去る十一月四日現在――各地收容所の避難民の統計は

▲奉天附屬地八五▲奉天總領事館警察署内九七▲撫順一〇四▲吉林一九七▲牛莊二五八▲長春二五▲四平街四五▲哈爾賓三〇六▲鐵嶺二七四▲開原二一▲新台子三五▲安東二七▲鄭家屯七〇〇▲合計三、四二〇名

であるが孰等は殆んど着のみ着のまゝで命からがら逃れて來た文字通りの避難民でその慘狀は實に目もあてられない哀れさであつた

▽―△

殆どは掠奪の如く殺到せた敗殘兵―彼等は行きがけの駄賃でもあらうが第一興奮に取れた關係せに八つ當りに朝鮮人を迫害した、そして中にはかういふ話もある

▽―△

記者は到る處でこの實話を聞いた、まゝにしたのである、あゝなんたる悲慘事ぞ！

記者はその眞相を茲に詳びらかにしようと思ひ出來るのを追憶とする、然し世にも最も悲慘なる仕打といへば、諸君諸賢も、大方想像がつくであらう

▽―△

彼等避難民はそれこそ九死に一生を得た僥倖者で、飢餓と鬪ひながら或は十日或は二十日間も山の中を彷徨ひ、やつと鐵道沿線まで、逃れて來たものださうで、稀々辛苦しやつと收穫まで辿り着いた穀をそのまゝ捨てゝ來たのは勿論一張羅の衣服さへ持ち出されずして、零下三十度のけふこの頃の寒さに夏の單衣を纏ふてゐるのをみても死地を逃れて來た彼等の狼狽振りがよく想像出來るではないかといふ

青林を去る約十里の地點で、子供連の或若き夫婦の一族が敗殘兵の危害を恐れて山の中の鐵道を辿り鐵道沿線目指して一散に逃げてくる途中、四方から又一團の敗殘兵が來るのを認めた、すわ大變と森林の中に身を隱くして、ただその一團が通り過ぎるのを待つてゐると、丁度その折惡くも女が抱いてゐた今年三つになる子供が何に脅えたものが俄にワーッと泣きだした、さあ大變だ……若しその聲が敗殘兵の耳にでも入つたら一家族は鏖殺しになるに違ひない―から感づいた男は突嗟の間に、無我無中で子供の口をハンカチで塞いだ、それでやつと敗殘兵の毒牙はのがれたが、

▽―△

あゝ何たる悲慘事ぞ―滿洲事變の犧牲物として在滿同胞が受けた被害は、實に斯くも悲いことであつた。（寫眞は遠く鐵道沿線に集中しつゝある在滿避難同胞一團にて撮影）

外三越、平田、三中井、丁子屋各店の商品券高價買入
三越、平田、三中井丁子屋各店の商品券高價買入
清元園茶舖

產科 婦人科 醫學博士 二宮亮吉 二宮病院 電本二〇三

定價の一割引特賣 十二月一日ヨリ三十一日マデ

株式名儀書換停止公告 東拓株式會社

毛皮なめし 仁川製革所

養鷄及家畜飼料 澤浦精米所飼料部

巡査 日本警務學會

好色文學 詳細は返信料封入照會ありたし 東京・澁谷・伊達 優文庫

昭和七年用 鐵道日記 電氣日記 機械日記 土木建築日記 ビジネスダイアリー 鑛山日記 化學日記 鐵道運轉現業日記 運送日記 鐵道保線現業日記

懸賞千五百圓 五十萬 特製 上製 並製 鐵道時報局

京日案內

貸家　女事　食堂　女中　中古　貸家　運送　麻雀

特別案內 淋疾黴毒・ぢ疾 京城明治町 塩井醫院 電本三〇九〇

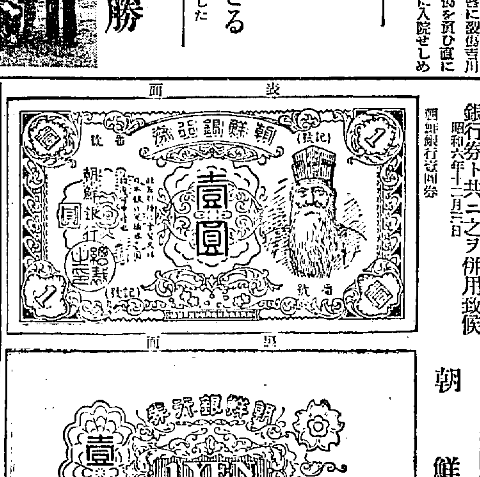
ほね　恩給　貸家　人事　毛皮　恩給　古本　女給　讓店　貸家　採用

公告

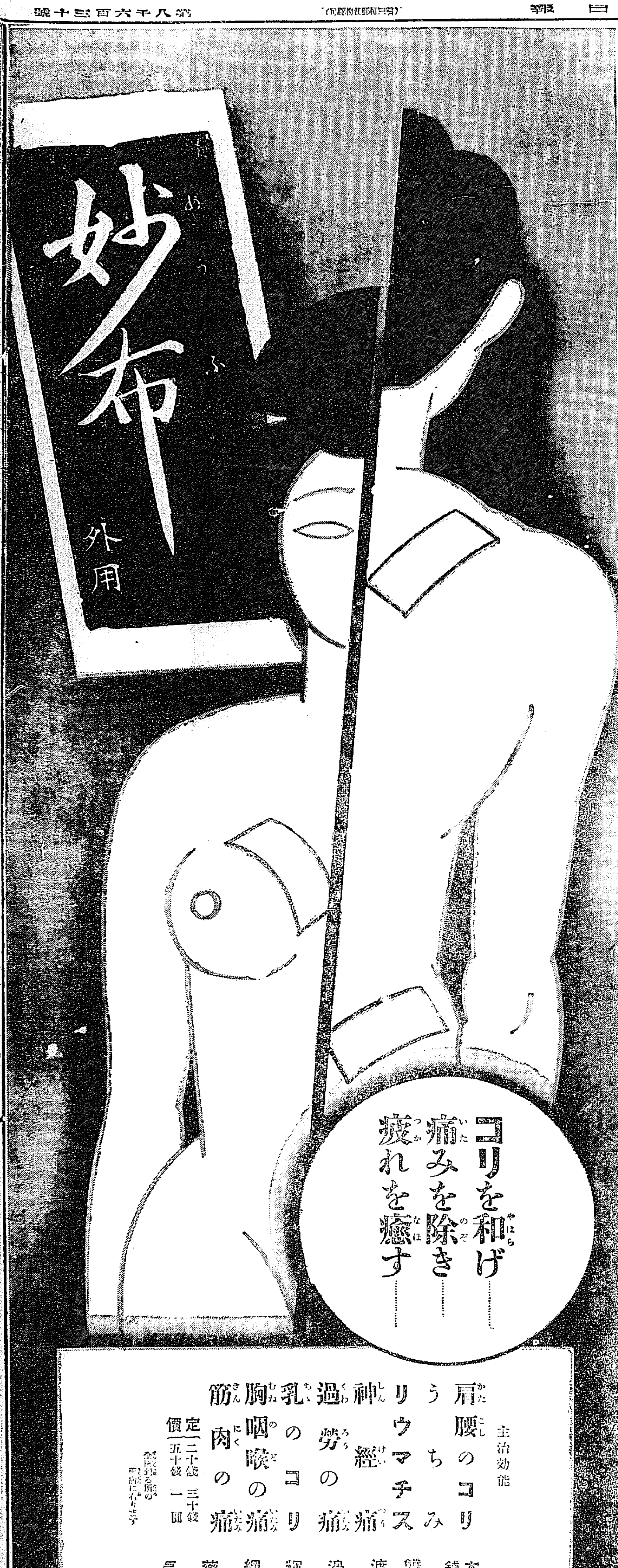
昭和七年一月四日ヨリ左記見本略圖ノ壹圓銀行券ヲ發行シ從來ノ銀行券ト共ニ之ヲ併用致候

昭和六年十二月三日

朝鮮銀行



朝鮮銀行壹圓券

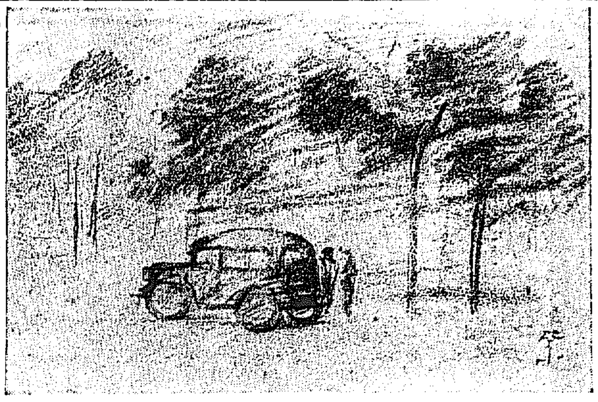


凍えた花 (189)

伊藤松雄作　寺嶋榮明畫

審判 (3)

（離れる者は袂を掴む——か）
皆は、串談になりきつた心を、自らから開けつた。
瀬川にうながされて、タキシイへ乘ると、



『そんなら好いがね、實は竹川の奴縞子さんを、もう一度引張り出さうとして手を焼いたんだよ、だから、君があの家にひつかゝりがあるなんてことは……』
『判りました、おやあ默つてる方が、お互に好都合なわけですね』
自動車は上野の山にかゝつてゐた。
『どこなんです?』
『ウム、櫻木町さ、夜は淋しい處だ、併し、そこがこつちのつけめだ、竹川は池の端に住居があるんだけど、倶樂部の方に誰か居ないと都合が惡いんで、彼奴自身泊りこんでゐるのだよ、併し今夜からそつちを君にたのめれば……』
動物園のおぐらい森陰からは、ライオンの吠聲が物凄く谺かれた。
『こゝでいゝよ!』
兩大師の脇で、瀬川は車をとめると、閑靜な木立の方へ歩いた。
『君に一言いつておくがね、秘密は絶對嚴守だよ、それから倶樂部へ出入る際の注意が肝腎だ、勿論今後とても、一月に一度位ひ、倶樂部の所在を變へるつもりぢやゐるがね……さあここだ、好いかね君この門柱の陰に呼鈴がある、ほら、判つたら、こいつを三つおすんだよ、普通の間隔をおいて三つ目のをヂーンとながくやるのだ、つまりこれは君が留守番に廻つた場合は、このなりかたを合圖に門をあけてくれりやいいといふものさ、判つたかね?』
さういつてゐるうちに、植込の奥からかすかな足音が近づいて來た。
『僕だよ!』
『あゝ!』
重い門扉がギシ〱と軋んだ。
『一人ぢやないのかい?』
『いや、好い人が見つかつてね』
瀬川は江を紹介した。
『僕とは古い友人だし、絶對信頼のをける人なんだ、君も縁ぎなく一切を打明けてくれたまへ』
『そりや好都合だ、おやあ今夜からでもこつちのほうを……』
竹川はホッとしたらしかつた。
江がガランとした殺風景の室内を、ただまじ〱と見語めてゐると、
『ここは倶樂部といつても、別に特殊な設備なんかありやしないさ、普通の邸だからね、二階で映寫が出來るつてだけだよ、いまはスタンダードでやつてゐるが、もう少し準備が整つたら十三ミリのコピイをつくらうかと思ふ、さうなりやあうんと儲る、その代りこんなところぢややつてゆけないがね』
そこで瀬川は竹川の方に話を轉じて、
『どうしたね、白首教とかいふ作品は手に入らんのかね』
『うん、明日にもと思つてゐるんだが……新しいスタアだといふし彼女だつて三日もかかりや一本出來るんだからね』
『外國の作品ぢやないんですか?』
『あゝ、表面はさういふ事にしてあるんだがね、さう〱新作品も手に入らんので、近頃ぢや横濱の本牧あたりでこしらへた奴を買ひ込むことにしたのさ』
給仕にベルが鳴り出した。
三人はぎよつとして耳をそばだてた。

讀者らん

▲京城師範生徒有志諸人の[illegible]の請求の[illegible]に戰地に在る吾々戰友に對するあなた方の理解ある赤誠三日附京日紙上にて拜讀しました吾々國家の軍人として感謝に堪へません所何に喩ふとでせうそしてあなたがたの理解ある眞心を聞いただけでも充分滿足して奮戰すると信じます物質?黄金?に非らず多難の現代特に女性希望者諸君があなたがた同僚の理解を待たれんことを切望するでせう、終りに臨みあなたがたの御健康を祈る（一戰友生）▲京城道廳前通りでは何度行つて頼んでも警官を見せて呉れません其云分は地方に御用の[illegible]があるからとのことです、それは讒謗でせう、それには郊外の方法もありませうし、例外から見せてもない事であり又當然の職責でありませう、[illegible]によると擯投を批判されることを避けるため一年中縦覽を謝絶するは實に[illegible]云々を出して居るとのことです、[illegible]は更に何地方當局の手前あんなやり方は醜聞にも何にもなりません是非當局の御注意を願ひます（訓導勞働生）▲電車内の拾得品は至急當局に保管し三四日を經るも御申出なき場合は當局より拾得地所轄警察署に御屆けしてをりますから決して車掌運轉手のよこどりとなるものではありません（見て倚げた者）さんの三十錢はたしかに當局に保管してあります（京城電氣遺失物係）▲昨（二日）午後五時すぎ朝鮮ホテルの西で私が落しました十圓紙幣を拾得して下さいましたオヂサンにこの欄をお借りして厚く御禮申し上げます[illegible]關係當局の在滿兵士への慰問[illegible]に寄附致しまして感謝に代へました[illegible]（一京電生）▲神經痛リウマチスでお困りの方からその療法、製藥はないかとの照會が多數毎日のやうに參ります、その方々のために本日から夕刊三面に[illegible]生の同病に就ての記事が掲載されてゐますから一讀をお勸めします（係）▲二日の京卒さんお相手致しませう（府内大和町二ノ一五今井方）▲三日の[illegible]御習ひたき方樣どうぞ御申出下さい（龍本四一九一）▲三日の一番[illegible]一緒に研究をかねて勉強致しませう（龍光四六番）▲[illegible]當方子供二人共病氣入院の爲二ヶ月程休學致し學課が遅れ困つてをります御指導願へば幸と存じます（本局二一五一番）▲[illegible]御住所お教示下され度し（太平通生）▲[illegible]さいます（旭町一、一四三）▲[illegible]申し上げませう何時でも御申出下さい（[illegible]）▲男の子と二人遺し妻に死に別れ困つて居る者[illegible]なき婦人の方で家庭の人同樣御世話を下さる方はありませんか[illegible]に勤めて居る者であります[illegible]▲四歳迄の子供[illegible]預かつて下さる方はないでせうか當方子供なき夫婦者です（三坂通一〇九中田）▲高等小學二年[illegible]學校へ入學したいのですが[illegible]だけ夜學に勉強させてくださる方ありませんか（[illegible]生）▲井上[illegible]氏の御住所御知せ下さい（M生）▲東京市外[illegible]へ夜間[illegible]を教へて下さる方はありませんか、私達二人[illegible]を卒業する者達です（Y、S生）▲[illegible]大和町二ノ二九[illegible]（係）

今日の新刊

[illegible]

出版界

[illegible]

演藝大會

四日より三日間上映
六助大道場
愛慾爭闘街
ゴーストップ

大正館
股旅草鞋 全十卷
作兵衛 全十卷

浪花館
演藝大會
筑波さかゑ　りん子　滿田歌子　越智艶子　叶子　駒左　花菊　竹本祖太夫　丸山小夜子　丸山草詩子　とん子　りん子　駒友

朝日座
樂天會
一、笑劇 顔の疵
二、喜劇 小切手病患者
三、喜劇 山田一等兵
四、喜劇 僞せ病

朝鮮劇場
續ファンテュ博士の秘密 全十卷
喧嘩商會 全八卷

喜樂館
心の日月 全十六卷
辻斬りの男

京城寶塚
橘家太郎一行
橘家菊春
女給 小夜子 君江

中央館
燃ゆる太陽 全十五卷
長恨鮮血録

京龍館
鮫鞘無宿
未來派女學生
相倚る魂

阿波共同汽船出帆
利通號 芝罘、威海衛、大連行
長山丸 鎮南浦、大連、天津行
野口商會

仁川出帆豫定
[illegible]
鮮航同盟會
仁川支部